

実施計画（2020～2022年度）

2020年2月
安曇野市

< 目 次 >

I 実施計画の概要

1	策定の趣旨	1
2	計画期間	1
3	対象事業	1
4	策定方針	2
5	実施計画計上事業	2

II 事業計画

1	各会計総括表	11
2	施策別総括表（一般会計・国保・介護・産業団地特別会計）	12
3	個別事業計画書（一般会計・国保・介護・産業団地特別会計）	18

III 事業計画（企業会計）

1	施策別総括表（企業会計）	58
2	個別事業計画書（企業会計）	59

IV 重点化施策・重点事業

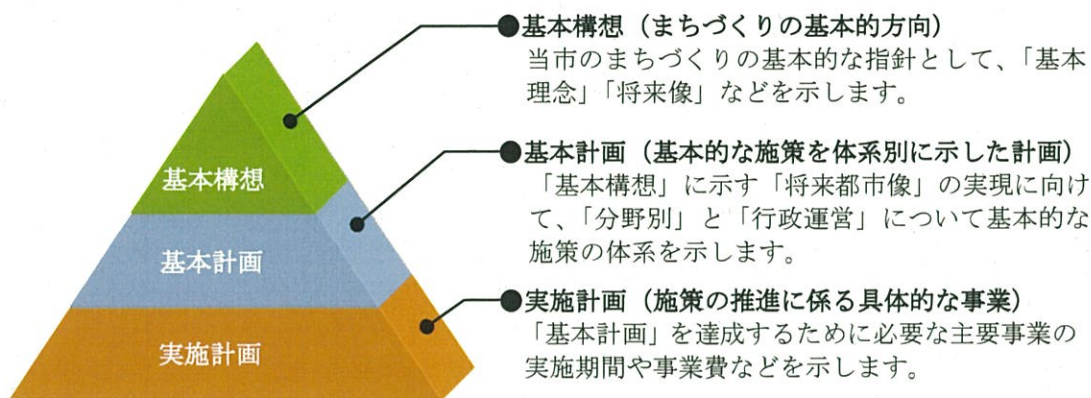
(1)	健康づくりの推進	63
(2)	高齢者福祉の充実	65
(3)	出産・子育て支援の充実	66
(4)	農業の振興	67
(5)	観光の振興	69
(6)	安曇野ブランド発信の強化	71
(7)	水環境の保全・強化・活用	74
(8)	防災体制の充実	75
(9)	景観の保全と育成の推進	76
(10)	良質な住環境の整備	77
(11)	移住・定住の促進	79
(12)	学校教育の充実	80
(13)	生涯学習の推進	83
(14)	スポーツ活動の充実	86
(15)	交流活動の推進	88

I 実施計画の概要

1 策定の趣旨

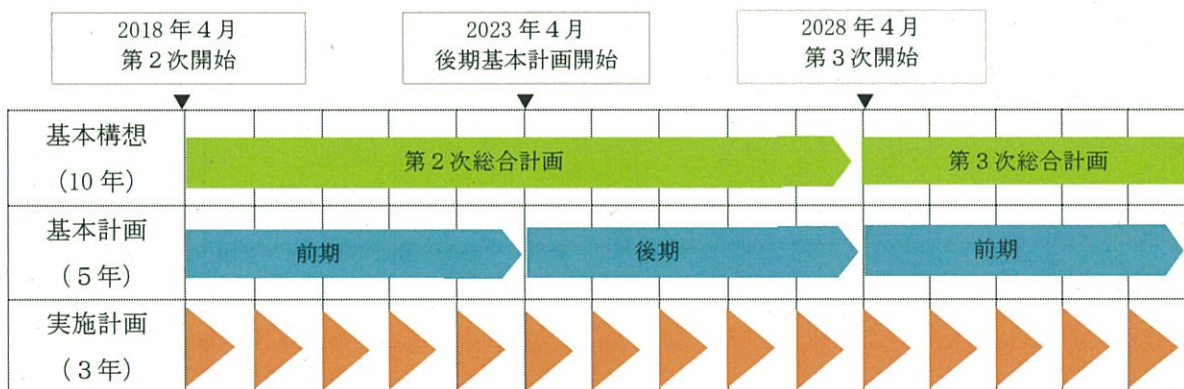
総合計画は、まちづくりの基本的な指針となる「基本構想」、基本構想の実現に向けた施策体系などを示す「基本計画」、基本計画の施策体系に基づく具体的な事業内容を示す「実施計画」で構成しています。

この実施計画は、2020年度から2022年度に取り組む具体的な事業内容を示す計画として策定しました。



2 計画期間

2020～2022年度の3年間。ただし、行政評価の結果や事業の進捗状況などを踏まえ、毎年度ローリング方式により作成しています。



3 対象事業

(1) ハード事業

- ・道路や橋梁の整備、施設や設備の新設事業
- ・施設（概ね総事業費500万円以上）の大規模改修や施設の改良事業

(2) ソフト事業

- ・法令等の規定に基づかず、当市の政策的判断により実施している事業

4 策定方針

この実施計画は、次の策定方針に基づき事業内容を検討し策定しました。

- (1) 第2次総合計画の基本施策の中から次に掲げる「積極的に強化すべき12施策」と「最適化に向け見直すべき3施策」を重点化施策として定め、この施策を中心とした策定を進めます。
- (2) 重点化施策については、「ひと・かね・知恵（工夫）」を集中的に投下し、短期間で効果が創出できるように推進します。
- (3) 社会状況等に応じ、好機を生かした施策の実施を図ります。
- (4) 部局間の連携と外部機関等との調整を進め、市全体で施策の実現を図ります。
- (5) 総合計画の経営方針に沿い、施策の推進方法を見直します。

※重点化施策・重点事業：行政評価による事業の検証や社会状況の変化等を踏まえ、2020年度重点的に取り組むべき事項として事業内容を検討、選定したもの（詳細は、「実施計画（2020-2022）策定方針」参照）

5 実施計画計上事業

この実施計画に計上した事業数は264事業、2020年度取り組む重点事業の数は47事業です。各事業の掲載ページは次のとおりです。

※総合計画の体系上、重点化施策（太字で記載）に位置付けていない事業でも、重点化施策の推進に効果が期待できる事業については、重点事業として選定しています。

基本施策・方針	重点事業	No	総括事業コード	事業名	担当課	掲載ページ
1-1-1 健康づくりの推進【重点化施策】	○	1	0102320	自転車活用推進事業	政策部政策経営課	19・63
		2	0103200	後期高齢者医療人間ドック等助成事業	保健医療部国保年金課	19
	○	3	0104020	健康づくり事業	保健医療部健康推進課	19・64
		4	0104030	地域保健センター管理費	保健医療部健康推進課	19
		5	0104070	成人検診事業	保健医療部健康推進課	19
	○	6	0104075	健康増進事業	保健医療部健康推進課	19・64 65
		7	0104080	骨髄バンクドナー助成事業	保健医療部健康推進課	20
		8	1100181	精神給付金	保健医療部国保年金課	20
	○	9	1100249	特定健康診査等事業費	保健医療部国保年金課	20・65
		10	1100250	健康ポイント事業	保健医療部国保年金課	20
1-1-2 地域医療の充実		11	0103020	福祉医療費給付事業	福祉部長寿社会課	20
		12	0104010	保健医療救護事業	保健医療部健康推進課	20
		13	0104200	夜間急病センター運営事業	保健医療部健康推進課	21
1-2-1 高齢者福祉の充実【重点化施策】		14	0103130	老人大学委託事業	福祉部長寿社会課	21
		15	0103130	地域グループ支援事業	福祉部長寿社会課	21
		16	0103130	入浴料金割引券交付事業	福祉部長寿社会課	21
		17	0103140	配食サービス事業	福祉部長寿社会課	21
		18	0103140	アクティブシニアがんばろう事業	福祉部長寿社会課	21

基本施策・方針	重点事業	No	総括事業コード	事務事業名	担当課	掲載ページ
		19	0103140	高齢者にやさしい住宅改良促進事業	福祉部長寿社会課	21
		20	0103140	高齢者外出支援事業	福祉部長寿社会課	22
		21	0103160	三郷福祉センター改修事業	福祉部長寿社会課	22
		22	0103160	穂高地域福祉センター改修事業	福祉部長寿社会課	22
		23	0103160	堀金福祉センターエアコン更新事業	福祉部長寿社会課	22
		24	0103160	明科総合福祉センター給水設備更新事業	福祉部長寿社会課	22
		25	0103160	高齢者集会施設改修事業	福祉部長寿社会課	22
		26	0103160	明科総合福祉センターエアコン更新事業	福祉部長寿社会課	22
		27	0103190	在宅介護福祉事業	保健医療部介護保険課	22
	○	28	3100102	一般介護予防事業	保健医療部介護保険課	22・65
		29	3100105	第1号訪問事業	保健医療部介護保険課	23
		30	3100105	第1号通所事業	保健医療部介護保険課	23
		31	3100107	家族介護支援事業	保健医療部介護保険課	23
	1-2-2 障がい者福祉の充実		32	0103040	障害者活動支援センター等改修事業	福祉部福祉課
○		33	0103060	児童発達支援事業	福祉部福祉課	23・66
		34	0103070	理解促進研修・啓発事業	福祉部福祉課	23
		35	0103080	ひきこもり支援事業	福祉部福祉課	23
		36	0103090	児童発達支援等事業運営補助	福祉部福祉課	24
		37	0103090	障害者福祉団体活動補助	福祉部福祉課	24
		38	0103090	通所通園補助事業補助	福祉部福祉課	24
		39	0103090	障害者社会参加促進事業補助	福祉部福祉課	24
		40	0103090	特定疾患患者見舞金事業	福祉部福祉課	24
		41	0103090	障がい者外出支援事業	福祉部福祉課	24
		42	0103090	重度心身障害児・者福祉金事業	福祉部福祉課	25
		43	0103090	家族介護用品購入助成事業	福祉部福祉課	25
		44	0103090	重度障害者家族介護慰労金事業	福祉部福祉課	25
		45	0103090	透析患者通院支援事業	福祉部福祉課	25
		46	0103090	身体障害者補助犬飼育助成事業	福祉部福祉課	25
1-2-3 生活困窮者への支援		○	47	0103125	子ども学習支援事業	福祉部福祉課
		48	0103510	旅行者対策事業	福祉部福祉課	25
		49	0103510	生活保護支援資金貸付事業	福祉部福祉課	26
		50	0103520	三郷社会就労センター空調機改修事業	福祉部福祉課	26
1-2-4 人権の尊重		51	0102410	人権啓発費	総務部人権男女共同参画課	26
		52	0103220	男女共同推進費	総務部人権男女共同参画課	26
		53	0110365	人権集会所整備事業	教育部生涯学習課	26

基本施策・方針	重点事業	No	総括事業コード	事務事業名	担当課	掲載ページ
1-3-1 地域福祉の推進		54	0103010	地域福祉計画推進策定事業	福祉部長寿社会課	26
		55	0103010	社会福祉法人安曇野市社会福祉協議会補助事業	福祉部長寿社会課	26
		56	0103010	心配ごと相談事業	福祉部長寿社会課	27
		57	0103010	戦没者追悼式	福祉部長寿社会課	27
1-3-2 出産・子育て支援の充実 【重点化施策】		58	0103230	子育て応援手当給付事業	福祉部子ども支援課	27
		59	0103230	ファミリーサポート事業	福祉部子ども支援課	27
		60	0103240	小規模公園整備事業	福祉部子ども支援課	27
		61	0103290	明科南認定こども園建設事業	福祉部子ども支援課	27
		62	0103290	たつみ認定こども園建設事業	福祉部子ども支援課	27
		63	0103290	上川手認定こども園改修事業	福祉部子ども支援課	27
		64	0103290	西穂高認定こども園改修事業	福祉部子ども支援課	28
		65	0103290	豊科認定こども園改修事業	福祉部子ども支援課	28
		66	0103300	私立保育所等特別保育事業	福祉部子ども支援課	28
		67	0103300	多子世帯保育料負担軽減事業	福祉部子ども支援課	28
		68	0103300	認可外保育施設支援事業	福祉部子ども支援課	28
		69	0103300	小規模保育施設整備事業	福祉部子ども支援課	28
		70	0103310	公立認定こども園空調機設置事業	福祉部子ども支援課	28
		71	0104090	母子保健事業	保健医療部健康推進課	28
		72	0104131	母子・子育て相談事業	保健医療部健康推進課	28
		73	0104132	産前産後支援事業	保健医療部健康推進課	29
		74	0104133	不妊・不育症治療費助成事業	保健医療部健康推進課	29
		75	0104210	乳幼児の紙おむつ処理手数料減免事業	市民生活部廃棄物対策課	29
	2-1-1 農業の振興【重点化施策】		76	0106030	農業・農村計画事業	農林部農政課
○		77	0106060	農業生産振興事業（市再生協事業）	農林部農政課	29・68
		78	0106060	環境保全型農業推進支援事業	農林部農政課	29
		79	0106060	産地パワーアップ事業	農林部農政課	29
		80	0106070	苗箱薬剤購入補助事務	農林部農政課	30
		81	0106080	市農業振興作物等推進事業	農林部農政課	30
		82	0106080	果樹生産農家支援事業	農林部農政課	30
		83	0106080	そ菜価格安定共助会負担金	農林部農政課	30
		84	0106100	海外輸出販路開拓事業	農林部農政課	30
		85	0106100	農産物等販路拡大事業	農林部農政課	30
		86	0106115	市民農園事業	農林部農政課	31
		87	0106120	農家民宿推進事業	農林部農政課	31
		88	0106130	安曇野の里改修事業	農林部農政課	31

基本施策・方針	重点事業	No	総括事業コード	事務事業名	担当課	掲載ページ
	○	89	0106140	ファインビュー室山改修事業	農林部農政課	31・68
	○	90	0106150	ほりで一ゆ〜改修事業	農林部農政課	31・68
	○	91	0106160	担い手・集落支援事業	農林部農政課	31・67
		92	0106160	市農業再生協議会集落支援事業	農林部農政課	31
		93	0106170	後継者育成事業	農林部農政課	31
		94	0106175	職農教育推進事業	農林部農政課	32
		95	0106175	南農高校連携事業	農林部農政課	32
		96	0106175	農業塾等助成事業	農林部農政課	32
		97	0106180	荒廃わさび田再生検証事業	農林部農政課	32
		98	0106180	荒廃農地解消事業	農林部農政課	32
		99	0106190	中山間地域直払事業	農林部農政課	32
		100	0106200	有害鳥獣防止対策事業	農林部農政課	32
		101	0106210	畜産農家支援事業	農林部農政課	32
		102	0106280	農村公園施設更新事業	農林部耕地林務課	32
		103	0106290	農業用水路改修工事(土地改良施設維持管理適正化)	農林部耕地林務課	33
		104	0106310	農業施設維持工事(市単)	農林部耕地林務課	33
		105	0106330	農業用排水路工事・農道舗装工事(団体営)	農林部耕地林務課	33
		106	0106335	農道舗装工事(公共施設等適正管理推進事業)	農林部耕地林務課	33
	○	107	0106340	農地保全活動交付金(多面的機能支払)	農林部耕地林務課	33・68
2-1-2 林業の振興	○	108	0106230	里山再生計画推進事業	農林部耕地林務課	33・67
		109	0106240	松くい虫防除対策事業	農林部耕地林務課	33
		110	0106240	松くい虫被害対策更新伐事業	農林部耕地林務課	33
		111	0106240	松くい虫防除対策事業市単補助事業	農林部耕地林務課	33
		112	0106265	森林経営管理等整備事業	農林部耕地林務課	34
		113	0106275	林道危険箇所重点整備事業	農林部耕地林務課	34
		114	0111020	林道災害復旧事業	農林部耕地林務課	34
2-1-3 水を活用した産業の振興		115	0106360	水産資源拡大補助事業	農林部農政課	34
2-2-1 商業の振興		116	0107010	経営改善普及事業	商工観光部商工労働政課	34
		117	0107010	地域総合振興事業	商工観光部商工労働政課	34
		118	0107030	商業事業者支援事業	商工観光部商工労働政課	34
		119	0107130	しごと創出事業	商工観光部商工労働政課	35
2-2-2 工業の振興		120	0107050	企業サポート事業(工業系)	商工観光部商工労働政課	35
		121	0107050	企業助成事業	商工観光部商工労働政課	35
		122	6100010	産業団地建設事業	商工観光部商工労働政課	35
2-2-3 労働・雇用対策の推進		123	0105010	勤労者支援事業	商工観光部商工労働政課	36

基本施策・方針	重点事業	No	総括事業コード	事務事業名	担当課	掲載ページ
		124	0105020	雇用対策事業	商工観光部商工労政課	36
		125	0108010	建設技術者等資格取得費補助金交付事業	都市建設部監理課	36
2-2-4 観光の振興【重点化施策】		126	0107090	観光イベント事業	商工観光部観光交流促進課	36
	○	127	0107100	来訪者受入環境整備事業	商工観光部観光交流促進課	36・69
	○	128	0107100	観光推進組織支援等事業	商工観光部観光交流促進課	36・69
	○	129	0107160	燕岳テント場トイレ整備事業	商工観光部観光交流促進課	37・70
		130	0107160	かじかの里トイレ整備事業	商工観光部観光交流促進課	37
	2-3-1 戦略的な地域ブランドの創出		131	0102320	地方創生事業	政策部政策経営課
		132	0107070	地域資源活用型連携推進事業	商工観光部商工労政課	37
	○	133	0107080	安曇野ブランド創出事業	商工観光部観光交流促進課	37・73
	○	134	0107080	天蚕振興事業	商工観光部観光交流促進課	37・72
2-3-2 安曇野ブランド発信の強化【重点化施策】	○	135	0107070	企業サポート事業（食品流通系）	商工観光部商工労政課	38・71
	○	136	0107110	観光プロモーション事業	商工観光部観光交流促進課	38・73
3-1-1 自然環境の保全		137	0104150	環境基本計画推進事業	市民生活部環境課	38
3-2-1 水環境の保全・強化・活用【重点化施策】	○	138	0102360	水資源対策事業	市民生活部環境課	38・74
3-2-2 環境負荷の軽減		139	0102080	公用車更新事業	財政部財産管理課	39
		140	0104210	穂高広域施設組合新ごみ処理施設建設事業	市民生活部廃棄物対策課	39
		141	0104220	ごみ減量化推進事業	市民生活部廃棄物対策課	39
3-2-3 地球温暖化対策の推進		142	0104150	地球温暖化対策事業	市民生活部環境課	39
4-1-1 防災体制の充実【重点化施策】		143	0108080	除雪融雪事業	都市建設部建設課	39
		144	0108160	河川維持事業	都市建設部建設課	40
	○	145	0109050	防災啓発事業	総務部危機管理課	40・75
	○	146	0109050	防災組織支援事業	総務部危機管理課	40・75
		147	0109050	防災情報システム事業	総務部危機管理課	40
		148	0109050	災害対策事業	総務部危機管理課	40
	4-1-2 消防・救急体制の充実		149	0109020	非常備消防運営事業	総務部危機管理課
		150	0109020	分団等運営補助金交付事業	総務部危機管理課	41
		151	0109020	消防団車両更新事業	総務部危機管理課	41
		152	0109030	消防団詰所更新・統廃合事業	総務部危機管理課	41
		153	0109030	耐震性防火水槽新設・更新事業	総務部危機管理課	41
4-1-3 治山・治水事業の推進	○	154	0108130	内水対策事業	都市建設部監理課	41・75
		155	0108150	河川改修事業	都市建設部建設課	41
4-2-1 防犯・交通安全の推進		156	0108120	交通安全施設整備事業	都市建設部建設課	41
4-3-1 秩序あるまちづくりの推進		157	0108180	土地利用制度	都市建設部都市計画課	42
		158	0108180	駅周辺整備事業（市単）	都市建設部都市計画課	42

基本施策・方針	重点事業	No	総括事業コード	事務事業名	担当課	掲載ページ
		159	0108180	情報案内板整備	都市建設部都市計画課	42
		160	0108210	街路整備事業（交付金）	都市建設部都市計画課	42
4-3-2 景観の保全と育成の推進【重点化施策】		161	0108190	景観整備事業	都市建設部建築住宅課	42
		162	0108190	景観育成団体支援事業	都市建設部建築住宅課	42
		163	0108190	緑のまちづくり事業	都市建設部建築住宅課	42
4-3-3 良質な住環境の整備【重点化施策】		164	0104140	穂高墓地公園外周擁壁改修事業	市民生活部環境課	43
		165	0104160	公衆浴場経営安定化助成事業	市民生活部環境課	43
		166	0104160	火葬料負担事業	市民生活部環境課	43
	○	167	0104185	空家対策等事業	市民生活部環境課	43・77 79
	○	168	0108205	住宅・建築物耐震改修促進事業	都市建設部建築住宅課	43・78
		169	0108205	宅地耐震化推進事業	都市建設部建築住宅課	43
		170	0108220	公園施設長寿命化事業	都市建設部都市計画課	44
	○	171	0108220	花のあるまちづくり推進事業	都市建設部都市計画課	44・76 77
		172	0108220	公園敷地購入事業	都市建設部都市計画課	44
		173	0108290	公営住宅等長寿命化事業	都市建設部建築住宅課	44
	○	174	0108290	公営住宅整備事業	都市建設部建築住宅課	44・78
	4-3-4 安定した水道・下水道事業の運営		175	0104300	水道事業出資金	上下水道部経営管理課
4-3-5 移住・定住の促進【重点化施策】	○	176	0102320	移住定住促進事業	政策部政策経営課	45・79
4-4-1 道路整備の推進		177	0108030	道路維持作業車整備事業	都市建設部建設課	45
		178	0108070	道路橋梁維持事業	都市建設部建設課	45
		179	0108100	市道新設改良事業(市単独)	都市建設部建設課	45
		180	0108100	市道新設改良事業(合併特例債)	都市建設部建設課	45
		181	0108110	市道新設改良事業(交付金)	都市建設部建設課	45
		182	0108110	道路橋梁修繕事業(交付金)	都市建設部建設課	46
4-4-2 公共交通の充実		183	0102330	公共交通事業	政策部政策経営課	46
		184	0102330	公共交通連携事業	政策部政策経営課	46
		185	0108211	都市再生整備計画事業(明科駅周辺)	都市建設部都市計画課	46
5-1-1 学校教育の充実【重点化施策】		186	0110015	入学準備金貸付事業	教育部学校教育課	46
		187	0110020	学校支援員配置事業	教育部学校教育課	46
	○	188	0110025	コミュニティスクール事業	教育部学校教育課	46・80
		189	0110030	教育支援センター運営事業	教育部学校教育課	47
		190	0110035	スクールバス運行事業	教育部学校教育課	47
		191	0110035	学校行事バス運行事業	教育部学校教育課	47
		192	0110045	学校給食費会計公会計化事業	教育部学校教育課	47
		193	0110067	堀金給食センター改修費	教育部学校教育課	47

基本施策・方針	重点事業	No	総括事業コード	事務事業名	担当課	掲載ページ
	○	194	0110075	小学校情報教育推進事業	教育部学校教育課	47・81
	○	195	0110185	小学校通級指導教室事業	教育部学校教育課	47・82
		196	0110195	豊科南小学校施設改修事業	教育部学校教育課	47
		197	0110195	豊科東小学校施設改修事業	教育部学校教育課	47
		198	0110195	穂高南小学校施設改修事業	教育部学校教育課	47
		199	0110195	穂高西小学校施設改修事業	教育部学校教育課	48
		200	0110195	三郷小学校施設改修事業	教育部学校教育課	48
		201	0110205	中学校情報教育推進事業	教育部学校教育課	48
		202	0110245	中学校外国語指導講師配置事業	教育部学校教育課	48
		203	0110245	中学生海外ホームステイ交流派遣事業	教育部学校教育課	48
		204	0110250	中学校通級指導教室事業	教育部学校教育課	48
		205	0110290	豊科南中学校施設改修事業	教育部学校教育課	48
		206	0110290	豊科北中学校施設改修事業	教育部学校教育課	48
		207	0110290	穂高東中学校施設改修事業	教育部学校教育課	48
		208	0110290	堀金中学校施設改修事業	教育部学校教育課	48
	5-1-2 青少年の健全育成		209	0102010	平和都市宣言事業	総務部総務課
		210	0103260	児童館運営事業（民間委託事業）	教育部生涯学習課	49
		211	0103270	穂高北部児童館整備事業	教育部生涯学習課	49
		212	0110370	青少年体験事業	教育部生涯学習課	49
5-2-1 生涯学習の推進【重点化施策】		213	0110308	生涯学習講座実施事業	教育部生涯学習課	49
		214	0110308	社会教育団体支援事業	教育部生涯学習課	49
		215	0110380	中央公民館事業	教育部生涯学習課	49
	○	216	0110390	豊科公民館事業	教育部生涯学習課	50・83
	○	217	0110410	三郷公民館事業	市民生活部三郷地域課	50・83
	○	218	0110420	堀金公民館事業	市民生活部堀金地域課	50・83
	○	219	0110430	明科公民館事業	市民生活部明科地域課	50・83
		220	0110435	図書館資料収集事業	教育部文化課	50
		221	0110435	図書館サービス事業	教育部文化課	50
5-2-2 スポーツ活動の充実【重点化施策】	○	222	0102275	新総合体育館建設事業	財政部総合体育館建設推進課	50・86
		223	0102275	新総合体育館備品調達事業	財政部総合体育館建設推進課	51
	○	224	0110400	穂高公民館事業	市民生活部穂高地域課	51・83
		225	0110440	体育団体等支援事業	教育部生涯学習課	51
	○	226	0110440	聖火リレー実施運営事業費	教育部生涯学習課	51・87
	○	227	0110445	スポーツ教室等開催事業	教育部生涯学習課	51・86
		228	0110450	三郷体育館耐震補強工事	教育部生涯学習課	51

基本施策・方針	重点事業	No	総括事業コード	事務事業名	担当課	掲載ページ
		229	0110450	堀金総合体育館大規模改修工事	教育部生涯学習課	51
		230	0110450	体育施設非構造部材耐震化工事	教育部生涯学習課	52
		231	0110457	公式スポーツ施設整備基金積立金	教育部生涯学習課	52
5-3-1 芸術文化活動の推進	○	232	0110310	芸術教育普及事業	教育部文化課	52・84
		233	0110310	美術館・博物館連携事業	教育部文化課	52
		234	0110310	田淵行男記念館施設整備事業	教育部文化課	52
		235	0110310	文化団体補助事業	教育部文化課	52
		236	0110310	安曇野高橋節郎記念美術館施設整備事業	教育部文化課	52
		237	0110320	豊科郷土博物館教育普及事業	教育部文化課	53
		238	0110320	新市立博物館整備事業	教育部文化課	53
		239	0110335	貞享義民記念館教育普及事業	教育部文化課	53
		240	0110355	文化財保全事業	教育部文化課	53
	○	241	0110355	地域史研究と文化財保存・活用	教育部文化課	53・73
	○	242	0110356	市史編纂事業	教育部文化課	53・85
		243	0110356	文書館教育普及事業	教育部文化課	53
5-3-2 交流活動の推進【重点化施策】		244	0102430	国内友好交流事業	政策部政策経営課	54
	○	245	0102440	国際友好交流事業	政策部政策経営課	54・88
	○	246	0102442	ホストタウン推進事業	政策部政策経営課	54・88
6-1-1 方針1 協働によるまちづくりの推進		247	0102060	市制施行15周年記念式典実施事業	政策部秘書広報課	54
		248	0102095	豊科地域づくり事業	市民生活部地域づくり課	54
		249	0102110	穂高地域づくり事業	市民生活部穂高地域課	54
		250	0102130	三郷地域づくり事業	市民生活部三郷地域課	54
		251	0102150	堀金地域づくり事業	市民生活部堀金地域課	55
		252	0102170	明科地域づくり事業	市民生活部明科地域課	55
		253	0102350	協働のまちづくり推進事業	市民生活部地域づくり課	55
		254	0102355	区等地域力向上事業	市民生活部地域づくり課	55
6-1-2 方針2 広報・広聴の充実		255	0102210	広報発行事業	政策部秘書広報課	55
	○	256	0102210	インターネット広報事業	政策部秘書広報課	55・71
		257	0102210	広報ラジオ番組放送事業	政策部秘書広報課	56
6-1-3 方針3 地域情報化の推進	○	258	0102380	地域・行政情報化推進事業	政策部情報統計課	56・71
6-1-4 方針4 質の高い行政経営の推進		259	0102320	総合計画等策定事業	政策部政策経営課	56
		260	0110450	豊科南社会体育館解体工事	教育部生涯学習課	56
		261	0110450	豊科武道館剣道場解体工事	教育部生涯学習課	56
		262	0110455	穂高プール解体工事	教育部生涯学習課	56
6-1-5 方針5 健全財政の堅持		263	0102015	寄附採納事務	総務部総務課	57

基本施策・方針	重点 事業	No	総括事業 コード	事務事業名	担当課	掲載 ページ
		264	0102270	押野集会施設解体事業	財政部財産管理課	57

II 事業計画

1 各会計総括表

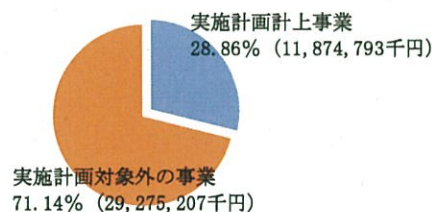
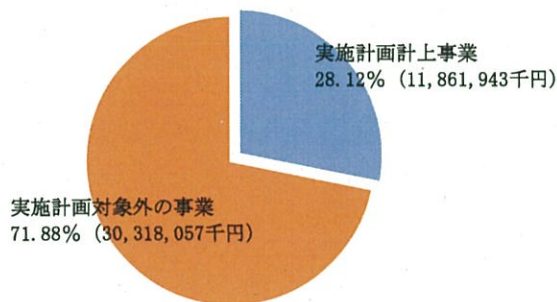
【一般会計・特別会計】

(単位：千円)

会計名	年度	事業費	財源内訳					参 考 R2当初予算
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
一般会計	2020	11,861,943	1,333,950	769,787	4,276,500	1,787,106	3,694,600	42,180,000
	2021	9,716,992	1,377,995	648,205	1,909,578	968,845	4,812,369	
	2022	9,546,170	804,279	619,170	1,776,550	732,263	5,613,908	
国民健康保険 特別会計	2020	240,195	0	40,181	0	69,848	130,166	9,815,283
	2021	253,523	0	42,408	0	73,322	137,793	
	2022	258,304	0	42,408	0	75,003	140,893	
介護保険 特別会計	2020	311,882	77,659	39,586	0	121,386	73,251	9,453,702
	2021	317,689	79,089	40,315	0	123,671	74,614	
	2022	323,592	80,541	41,056	0	125,992	76,003	
産業団地造成 事業特別会計	2020	1,084,221	0	0	1,080,300	3,921	0	1,084,696
	2021	1,106,352	0	0	0	1,106,352	0	
	2022	52	0	0	0	52	0	
合計	2020	13,498,241	1,411,609	849,554	5,356,800	1,982,261	3,898,017	62,533,681
	2021	11,394,556	1,457,084	730,928	1,909,578	2,272,190	5,024,776	
	2022	10,128,118	884,820	702,634	1,776,550	933,310	5,830,804	

※参考1 2020年度事業には、公共施設整備基金・ふるさと寄附基金等の基金及び各種地方債を充当していますが、2021・2022年度事業は、特定財源の活用検討中等により未充当の事業があります。

※参考2 「令和2年度一般会計予算」における実施計画計上事業の割合 ※参考3 平成31年度における割合



【企業会計】

(単位：千円)

会計名	年度	事業費	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	企業債	その他	料金・使用料
水道事業会計	2020	1,143,936	15,500	0	157,800	835,403	135,233
	2021	1,069,550	33,367	0	60,773	862,450	112,960
	2022	1,177,964	65,942	0	0	999,062	112,960
下水道事業会計	2020	33,009	6,700	0	0	0	26,309
	2021	123,350	45,650	0	58,500	3,150	16,050
	2022	80,900	39,350	0	22,800	1,200	17,550
合計	2020	1,176,945	22,200	0	157,800	835,403	161,542
	2021	1,192,900	79,017	0	119,273	865,600	129,010
	2022	1,258,864	105,292	0	22,800	1,000,262	130,510

2 施策別総括表（一般会計・国保・介護・産業団地特別会計）

（単位：千円）

施策別	年度	事業費	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
健康づくりの推進	2020	379,007	110	46,145	0	83,518	249,234
	2021	409,652	110	48,376	0	87,242	273,924
	2022	673,879	110	46,708	0	88,923	538,138
	2020～ 2022	1,462,538	330	141,229	0	259,683	1,061,296
地域医療の充実	2020	635,935	0	219,084	0	11,831	405,020
	2021	647,191	0	219,084	0	11,831	416,276
	2022	647,191	0	219,084	0	11,831	416,276
	2020～ 2022	1,930,317	0	657,252	0	35,493	1,237,572
高齢者福祉の充実	2020	455,860	77,659	40,216	0	193,327	144,658
	2021	608,884	79,089	40,945	0	136,272	352,578
	2022	761,232	80,541	41,686	0	138,593	500,412
	2020～ 2022	1,825,976	237,289	122,847	0	468,192	997,648
障がい者福祉の充実	2020	75,642	560	32	0	0	75,050
	2021	87,361	521	34	0	0	86,806
	2022	362,704	521	34	0	0	362,149
	2020～ 2022	525,707	1,602	100	0	0	524,005
生活困窮者への支援	2020	12,498	1,672	0	0	5,480	5,346
	2021	3,874	1,672	0	0	480	1,722
	2022	3,874	1,672	0	0	480	1,722
	2020～ 2022	20,246	5,016	0	0	6,440	8,790
人権の尊重	2020	3,579	0	0	0	625	2,954
	2021	11,566	0	0	0	625	10,941
	2022	4,305	0	0	0	625	3,680
	2020～ 2022	19,450	0	0	0	1,875	17,575
地域福祉の推進	2020	103,756	0	0	0	0	103,756
	2021	105,739	0	0	0	0	105,739
	2022	106,354	0	0	0	0	106,354
	2020～ 2022	315,849	0	0	0	0	315,849
出産・子育て支援の充実	2020	377,366	46,222	5,785	171,300	15,000	139,059
	2021	280,040	10,222	5,785	129,400	0	134,633
	2022	149,596	10,222	5,785	3,700	0	129,889
	2020～ 2022	807,002	66,666	17,355	304,400	15,000	403,581

(単位：千円)

施策別	年度	事業費	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
農業の振興	2020	818,602	3,500	339,985	26,900	200,723	247,494
	2021	750,416	0	253,465	26,900	196,831	273,220
	2022	656,525	0	250,476	0	145,869	260,180
	2020～ 2022	2,225,543	3,500	843,926	53,800	543,423	780,894
林業の振興	2020	228,901	0	113,810	4,400	1,924	108,767
	2021	244,527	0	100,192	0	4,834	139,501
	2022	224,537	0	86,928	0	4,834	132,775
	2020～ 2022	697,965	0	300,930	4,400	11,592	381,043
水を活用した産業の振興	2020	185	0	0	0	0	185
	2021	185	0	0	0	0	185
	2022	185	0	0	0	0	185
	2020～ 2022	555	0	0	0	0	555
商業の振興	2020	92,390	4,100	3,000	0	22,000	63,290
	2021	88,522	0	3,000	0	0	85,522
	2022	81,122	0	3,000	0	0	78,122
	2020～ 2022	262,034	4,100	9,000	0	22,000	226,934
工業の振興	2020	1,303,670	0	0	1,080,300	103,921	119,449
	2021	1,235,879	0	0	0	1,106,352	129,527
	2022	127,479	0	0	0	52	127,427
	2020～ 2022	2,667,028	0	0	1,080,300	1,210,325	376,403
労働・雇用対策の推進	2020	54,381	0	0	0	50,000	4,381
	2021	54,381	0	0	0	50,000	4,381
	2022	54,150	0	0	0	50,000	4,150
	2020～ 2022	162,912	0	0	0	150,000	12,912
観光の振興	2020	139,387	5,819	0	31,300	11,571	90,697
	2021	170,205	33,528	0	0	44,180	92,497
	2022	109,872	0	0	0	8,000	101,872
	2020～ 2022	419,464	39,347	0	31,300	63,751	285,066
戦略的な地域ブランドの創出	2020	6,741	0	0	0	8	6,733
	2021	6,858	0	0	0	8	6,850
	2022	6,892	0	0	0	8	6,884
	2020～ 2022	20,491	0	0	0	24	20,467

(単位：千円)

施策別	年度	事業費	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
安曇野ブランド発信の強化	2020	33,419	9,000	0	0	0	24,419
	2021	27,035	0	0	0	0	27,035
	2022	19,691	0	0	0	0	19,691
	2020～2022	80,145	9,000	0	0	0	71,145
自然環境の保全	2020	5,271	0	0	0	259	5,012
	2021	5,271	0	0	0	259	5,012
	2022	9,298	0	0	0	259	9,039
	2020～2022	19,840	0	0	0	777	19,063
水環境の保全・強化・活用	2020	13,050	0	0	0	0	13,050
	2021	12,125	0	0	0	0	12,125
	2022	7,568	0	0	0	0	7,568
	2020～2022	32,743	0	0	0	0	32,743
環境負荷の軽減	2020	2,833,248	0	0	2,391,900	10,721	430,627
	2021	16,659	0	0	0	6,603	10,056
	2022	17,185	0	0	0	6,603	10,582
	2020～2022	2,867,092	0	0	2,391,900	23,927	451,265
地球温暖化対策の推進	2020	16,333	0	0	0	0	16,333
	2021	16,036	0	0	0	0	16,036
	2022	17,366	0	0	0	0	17,366
	2020～2022	49,735	0	0	0	0	49,735
防災体制の充実	2020	172,793	0	8,100	0	4,000	160,693
	2021	167,795	0	0	0	0	167,795
	2022	194,361	16,000	0	0	0	178,361
	2020～2022	534,949	16,000	8,100	0	4,000	506,849
消防・救急体制の充実	2020	219,748	963	0	53,500	20,893	144,392
	2021	210,883	5,386	0	16,000	20,893	168,604
	2022	234,850	0	0	23,400	20,893	190,557
	2020～2022	665,481	6,349	0	92,900	62,679	503,553
治山・治水事業の推進	2020	24,089	0	0	0	0	24,089
	2021	68,886	0	0	0	0	68,886
	2022	62,350	0	0	0	0	62,350
	2020～2022	155,325	0	0	0	0	155,325

(単位：千円)

施策別	年度	事業費	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
防犯・交通安全の推進	2020	26,900	0	0	0	0	26,900
	2021	26,900	0	0	0	0	26,900
	2022	26,900	0	0	0	0	26,900
	2020～ 2022	80,700	0	0	0	0	80,700
秩序あるまちづくりの推進	2020	188,342	68,200	51,200	53,000	0	15,942
	2021	156,639	62,383	36,690	48,400	0	9,166
	2022	9,815	0	0	0	0	9,815
	2020～ 2022	354,796	130,583	87,890	101,400	0	34,923
景観の保全と育成の推進	2020	13,501	0	0	0	453	13,048
	2021	5,730	0	0	0	376	5,354
	2022	5,730	0	0	0	791	4,939
	2020～ 2022	24,961	0	0	0	1,620	23,341
良質な住環境の整備	2020	296,768	46,965	7,062	53,500	95,451	93,790
	2021	372,164	48,067	7,062	60,400	42,279	214,356
	2022	328,573	98,967	7,062	19,000	42,195	161,349
	2020～ 2022	997,505	193,999	21,186	132,900	179,925	469,495
安定した水道・下水道事業の運営	2020	74,800	0	0	74,800	0	0
	2021	0	0	0	0	0	0
	2022	0	0	0	0	0	0
	2020～ 2022	74,800	0	0	74,800	0	0
移住・定住の促進	2020	5,134	150	0	0	2,000	2,984
	2021	4,370	0	0	0	0	4,370
	2022	4,370	0	0	0	0	4,370
	2020～ 2022	13,874	150	0	0	2,000	11,724
道路整備の推進	2020	1,292,545	243,225	1	475,400	510,000	63,919
	2021	1,177,409	251,990	0	305,900	30,000	589,519
	2022	1,178,499	247,125	0	316,800	30,000	584,574
	2020～ 2022	3,648,453	742,340	1	1,098,100	570,000	1,238,012
公共交通の充実	2020	475,749	179,520	0	197,400	0	98,829
	2021	494,781	186,075	0	204,600	0	104,106
	2022	576,747	218,025	0	239,800	0	118,922
	2020～ 2022	1,547,277	583,620	0	641,800	0	321,857

(単位：千円)

施策別	年度	事業費	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
学校教育の充実	2020	586,022	3,925	0	5,400	92,536	484,161
	2021	836,979	47,746	0	133,978	11,071	644,184
	2022	1,103,549	103,100	0	248,450	11,620	740,379
	2020～ 2022	2,526,550	154,771	0	387,828	115,227	1,868,724
青少年の健全育成	2020	256,940	15,019	15,019	33,900	42,523	150,479
	2021	378,272	16,295	16,295	141,800	42,523	161,359
	2022	416,192	41,871	41,871	125,500	42,523	164,427
	2020～ 2022	1,051,404	73,185	73,185	301,200	127,569	476,265
生涯学習の推進	2020	93,378	0	0	0	30,319	63,059
	2021	109,047	0	0	0	319	108,728
	2022	109,047	0	0	0	319	108,728
	2020～ 2022	311,472	0	0	0	30,957	280,515
スポーツ活動の充実	2020	1,445,747	705,000	115	669,800	32,024	38,808
	2021	1,644,812	714,000	0	711,400	152,024	67,388
	2022	812,333	66,666	0	679,900	2,024	63,743
	2020～ 2022	3,902,892	1,485,666	115	2,061,100	186,072	169,939
芸術文化活動の推進	2020	47,210	0	0	0	9,654	37,556
	2021	179,674	0	0	0	1,889	177,785
	2022	162,595	0	0	0	1,389	161,206
	2020～ 2022	389,479	0	0	0	12,932	376,547
交流活動の推進	2020	17,872	0	0	0	6,895	10,977
	2021	8,019	0	0	0	1,922	6,097
	2022	8,745	0	0	0	2,102	6,643
	2020～ 2022	34,636	0	0	0	10,919	23,717
方針1 協働によるまちづくりの推進	2020	138,870	0	0	0	117,056	21,814
	2021	135,754	0	0	0	16,256	119,498
	2022	137,524	0	0	0	16,256	121,268
	2020～ 2022	412,148	0	0	0	149,568	262,580
方針2 広報・広聴の充実	2020	53,397	0	0	0	3,130	50,267
	2021	47,817	0	0	0	2,702	45,115
	2022	47,817	0	0	0	2,702	45,115
	2020～ 2022	149,031	0	0	0	8,534	140,497

(単位：千円)

施策別	年度	事業費	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
方針3 地域情報化の推進	2020	6,501	0	0	0	0	6,501
	2021	7,111	0	0	0	0	7,111
	2022	6,722	0	0	0	0	6,722
	2020～2022	20,334	0	0	0	0	20,334
方針4 質の高い行政経営の推進	2020	9,954	0	0	8,700	0	1,254
	2021	142,993	0	0	130,800	0	12,193
	2022	224,279	0	0	120,000	0	104,279
	2020～2022	377,226	0	0	259,500	0	117,726
方針5 健全財政の堅持	2020	462,760	0	0	25,300	304,419	133,041
	2021	436,115	0	0	0	304,419	131,696
	2022	436,115	0	0	0	304,419	131,696
	2020～2022	1,334,990	0	0	25,300	913,257	396,433
合計	2020	13,498,241	1,411,609	849,554	5,356,800	1,982,261	3,898,017
	2021	11,394,556	1,457,084	730,928	1,909,578	2,272,190	5,024,776
	2022	10,128,118	884,820	702,634	1,776,550	933,310	5,830,804
	2020～2022	35,020,915	3,753,513	2,283,116	9,042,928	5,187,761	14,753,597

3 個別事業計画書（一般会計・国保・介護・産業団地特別会計）

(1) 個別事業計画書の見方

①

【健康づくりの推進】
第01章 いきいきと健康に暮らせるまち 第01節 健康を大切にすまら

総括事業コード	事務事業名	新・継	⑥ 事業の概要	⑦ 計画期間		⑧ 総事業費 (ハード事業のみ)	⑨ 2020年度 事業費 (千円)	⑩ 3カ年(2020～2022年度)(千円)			⑪ 担当課
				始期	終期			事業費	財源内訳		
0102320	自転車活用推進事業	④ 継続	対象 市民等 目的 ・自転車を、健康づくり、観光振興、環境負荷軽減、災害時対応等に活用する	2019	期限なし		2,391	4,728	国・県支出金	3,332	政策経営課
		⑤ ソフト	方法 ・サイクリングコースの設定 ・健康づくりの実証実験 ・自転車活用推進計画等に向けた検討 ・自転車活用の「1+α」モデル（ネット） ・情報発信と他部署への働きかけ、民間等活用の仕組みづくり						地方債	0	

【表の見方】

①総合計画施策体系

総合計画のどの施策に位置付けられている事業であるか欄外に記載しています。

②総括事業コード

0から始まる事業・・・一般会計の事業です。

1から始まる事業・・・国民健康保険特別会計の事業です。

3から始まる事業・・・介護保険特別会計の事業です。

6から始まる事業・・・産業団地造成事業特別会計の事業です。

※企業会計(水道事業会計・下水道事業会計)には総括事業コードはありません。

③事務事業名

個々の事業名称です。(総括事業名称とは異なります)

④新・継

新規事業の場合は「新規」、継続事業の場合は「継続」と記載しています。

⑤ソフト・ハード

ソフト事業の場合は「ソフト」、建物の建設・改築工事等ハード事業の場合は、「ハード」と記載しています。

⑥事業の概要

対象、方法、目的を記載しています。

⑦計画期間

事業の期間を示します。

⑧総事業費（ハード事業のみ）

終期に定めのあるハード事業の総事業費です。

⑨2020年度事業費

「令和2年度一般会計予算」と同額を計上しています。

⑩3カ年（2020～2022年度）の事業費と財源内訳

実施計画3年間における事業費と財源内訳を記載しています。

⑪担当課

事業の担当課を記載しています。

【健康づくりの推進】

第01章 いきいきと健康に暮らせるまち 第01節 健康を大切にすまち

総括 事業 コード	事務 事業名	新・継 ソフト・ハード	事業の概要		計画期間		総事業費 (ハード事 業のみ)	2020年度 事業費 (千円)	3カ年(2020~2022年度)(千円)			担当課
					始期	終期			事業費	財源内訳		
										国・県支出金	地方債	
0102320	自転車活用推進事業	継続	対象	市民等	2019	期限なし		2,391	4,728	国・県支出金	3,332	政策経営課
			目的	・自転車を、健康づくり、観光振興、環境負荷軽減、災害時対応等に活用する						地方債	0	
									その他	0		
		ソフト	方法	・サイクリングコースの設定 ・健康づくりの実証実験 ・自転車活用推進計画等に向けた検討 ・自転車活用のトータルコーディネート ・情報発信と他部署への働きかけ、民間等活用の仕組みづくり					一般財源	1,396		
0103200	後期高齢者医療人間ドック等助成事業	継続	対象	後期高齢者医療被保険者	2017年度 以前	期限なし		27,013	103,959	国・県支出金	0	国保年金課
			目的	定期的に受診することで、疾病の早期発見・治療に繋がりがり健康増進と増加する医療費の抑制を図る。						地方債	0	
									その他	20,445		
		ソフト	方法	人間ドック等の受診に対し、受診内容に応じた費用の一部を助成する。					一般財源	83,514		
0104020	健康づくり事業	継続	対象	一般市民	2017年度 以前	期限なし		2,596	7,788	国・県支出金	180	健康推進課
			目的	・健康づくり推進員が全地区で活動ができるよう、各地区組織や食生活改善推進員等と協力し、健康づくりに取り組む。 ・健康長寿のまちづくりに向けて地域全体の健康づくりの意識が向上し、実践できることを目指す。						地方債	0	
									その他	0		
		ソフト	方法	・健康づくり推進員や食生活改善推進員の活動支援を行う。 ・自殺対策の推進、心の健康づくりの啓発を行う。					一般財源	7,608		
0104030	地域保健センター管理費	継続	対象	地域市民(豊科・三郷・堀金・明科)	2017年度 以前	期限なし	273,825	3,787	284,966	国・県支出金	0	健康推進課
			目的	・市民の健康保持及び疾病の予防指導を実施する場として、施設を常に良好な状態に保つ。						地方債	0	
									その他	75		
		ソフト	方法	・保健センター改修計画に基づき、各施設の役割に応じた改修を実施する。 ・法令等に従い管理業務を業者等に委託して適切に実施する。					一般財源	284,891		
0104070	成人検診事業	継続	対象	成人市民	2017年度 以前	期限なし		89,670	269,010	国・県支出金	150	健康推進課
			目的	・がん検診の受診率向上を図るとともに、精密検査対象者が早期に医療機関を受診し治療できるようにする。 ・がんの早期発見・早期治療により住民の健康を保持増進し、早世予防を目指す。						地方債	0	
									その他	19,970		
		ソフト	方法	受けやすいがん検診体制を整備し、機会をとらえて受診啓発を行うとともに、精密検査対象者が確実に医療機関を受診できるように保健指導を推進する。					一般財源	248,890		
0104075	健康増進事業	継続	対象	成人市民	2017年度 以前	期限なし		12,755	38,265	国・県支出金	12,000	健康推進課
			目的	・実施計画の中間評価を行い、対象者及び事業の明確化を図る。 ・特定保健指導、保健指導の実施率を向上し、生活習慣病の発症予防・重症化予防を目指す。						地方債	0	
									その他	1,020		
		ソフト	方法	特定健診等の結果に基づき、個人に合った資料により自分自身の生活を振り返り、生活習慣の改善につなげるようにする。健康増進法特定健診対象者の個別健診の導入及び健診無料化を図り重症化予防の体制整備を行う。					一般財源	25,245		

0104080	骨髄バンクドナー助成事業	新規	対象	(1)市内に住所があって、骨髄バンク事業において骨髄等の提供を完了したドナー(2)ドナーが勤務している事業所	2020	期限なし	600	1,800	国・県支出金	900	健康推進課
			目的	・事業の周知を行い、必要な方が助成を受けることができる。 ・骨髄ドナーの負担を軽減し、必要とする方が骨髄等の移植を受けれるようにするため。					地方債	0	
ソフト	方法	(1)ドナーに対する助成：入院・通院・面談1日あたり2万円、10日間を上限 (2)ドナーが勤務する事業所に対する助成：入院・通院・面談1日あたり1万円、10日間を上限									
1100181	精神給付金	継続	対象	国民健康保険被保険者	2017年度以前	期限なし	21,000	63,900	国・県支出金	0	国保年金課
			目的	精神障がい者の通院治療に対する負担軽減、合併前の旧南安曇郡内町村で実施していた給付を継続する。					地方債	0	
ソフト	方法	障害者総合支援法の認定を受けた精神障がい者の通院治療について、窓口負担を無料とする。									
1100249	特定健康診査等事業費	継続	対象	35歳以上の国民健康保険被保険者及び後期高齢者医療被保険者	2017年度以前	期限なし	215,532	675,607	国・県支出金	112,482	国保年金課
			目的	定期的に受診することで、疾病の早期発見・治療に繋がりが健康増進と増加する医療費の抑制を図る。					地方債	0	
ソフト	方法	生活習慣病の発症や重症化予防の健診として特定健康診査を実施する。									
1100250	健康ポイント事業	継続	対象	国民健康保険被保険者	2018	期限なし	3,663	12,515	国・県支出金	12,515	国保年金課
			目的	健康ポイント制度のPRに努め、ポイント利用を促す。 ポイント制により、楽しみながら健康づくりを行い、健康への意識を高め、健診等への受診率向上を図る。					地方債	0	
ソフト	方法	市が実施する各種検診等を受診した国保加入者に対しポイントを付与し、貯まったポイントを特典に交換する。									

【地域医療の充実】

第01章 いきいきと健康に暮らせるまち 第01節 健康を大切にすま

総括事業コード	事務事業名	新・継続 ソフト・ハード	事業の概要		計画期間		総事業費 (ハード事業のみ)	2020年度 事業費 (千円)	3カ年(2020～2022年度)(千円)		担当課
					始期	終期			事業費	財源内訳	
0103020	福祉医療費給付事業	継続	対象	乳幼児・児童、母子、父子、障がい者	2017年度以前	期限なし	611,749	1,857,699	国・県支出金	653,352	長寿社会課
			目的	対象者の経済的負担の軽減、早期の適正受診や社会参加の促進等を図る。					地方債	0	
ソフト	方法	現物給付方式と自動給付方式により、乳幼児・児童【出生から15歳】は窓口負担：500円、母子・父子・障がい者は一旦医療機関等で医療費を支払い、後日、支払額から自己負担500円を除き申請口座へ毎月1回給付。									
0104010	保健医療救護事業	継続	対象	市民全体	2017年度以前	期限なし	442	1,386	国・県支出金	0	健康推進課
			目的	・新型インフルエンザ等感染症発生時の対応や災害時の医療救護訓練を実施し、検証し実際に備える。 ・新型インフルエンザ等感染症発生時の予防接種などの対応や災害時の医療救護活動をスムーズに行う。					地方債	0	
ソフト	方法	新型インフルエンザ等感染症対策や、災害時等に設置される医療救護所の備蓄品等を購入するとともに、訓練を実施する。									

0104200	夜間急病センター運営事業	継続	対象	夜間の急病患者で応急的な診療が必要な方	2017年度以前	期限なし	23,744	71,232	国・県支出金	3,900	健康推進課
			目的	・職員体制を整え、効率的な運営を進める。 ・夜間の急病患者や家族の安全と安心を担うとともに、二次病院の負担を軽減する。					地方債	0	
ソフト	方法	夜間急病センターを日曜・祝日・年末年始等を除く夜間に運営し、一次診療を行う。	その他	35,493							
			一般財源	31,839							

【高齢者福祉の充実】

第01章 いきいきと健康に暮らせるまち 第02節 一人ひとりが大切にされるまち

総括事業コード	事務事業名	新・継続 ソフト・ハード	事業の概要		計画期間		総事業費 (ハード事業のみ)	2020年度 事業費 (千円)	3カ年(2020~2022年度)(千円)		担当課	
					始期	終期			事業費	財源内訳		
0103130	老人大学委託事業	継続	対象	60歳以上の市民	2017年度以前	期限なし		2,819	9,247	国・県支出金	0	長寿社会課
			目的	新しい知識を得て、生きがいのある生活を送る。仲間と共に積極的に参加し、健康を維持する。学んだ経験を地域社会に役立てる。						地方債	0	
ソフト	方法	幅広い分野におよぶ教養講座・実践講座を通じて仲間と学びながら生きがいと健康づくりを進める。	その他	0								
				一般財源	9,247							
0103130	地域グループ支援事業	継続	対象	民間福祉団体	2017年度以前	期限なし		600	1,800	国・県支出金	0	長寿社会課
			目的	地域住民(高齢者等)の居場所、交流の場、介護予防、認知症予防、引きこもりの予防を図る。						地方債	0	
ソフト	方法	いきいきサロンの開催に対する一部補助	その他	0								
				一般財源	1,800							
0103130	入浴料金割引券交付事業	継続	対象	70歳以上の市内在住者	2017年度以前	期限なし		24,629	73,887	国・県支出金	0	長寿社会課
			目的	高齢者の外出する機会を増やし心身のリフレッシュ、健康増進と福祉の向上を目的とする。						地方債	0	
ソフト	方法	市内の入浴施設で使用できる割引券を申請者に対して交付	その他	10,000								
				一般財源	63,887							
0103140	配食サービス事業	継続	対象	65歳以上のひとり暮らし、高齢者世帯及び障がい者で調理が困難であり安否確認が必要な人	2017年度以前	期限なし		20,006	60,018	国・県支出金	0	長寿社会課
			目的	栄養のバランスがとれている食事の提供と安否確認により、安心した在宅生活の継続を支援する。						地方債	0	
ソフト	方法	週5回を限度とした配食の提供と安否確認	その他	37,143								
				一般財源	22,875							
0103140	アクティブシニアがんばろう事業	継続	対象	40歳以上が8人以上含まれる団体	2018	期限なし		10,275	31,265	国・県支出金	0	長寿社会課
			目的	健康長寿に資する事業を通じて、元気な高齢者や地域リーダーを育成する。						地方債	0	
ソフト	方法	立ち上げ一年間の健康体操指導員の派遣、健康づくり活動、文化・芸術活動を定期的かつ継続的に行う団体への補助	その他	5,000								
				一般財源	26,265							
0103140	高齢者にやさしい住宅改良促進事業	継続	対象	65歳以上の要介護・要支援認定者。前年の同居家族全員の住民税所得割が非課税	2017年度以前	期限なし		1,260	3,780	国・県支出金	1,890	長寿社会課
			目的	高齢者が住み慣れた住宅で引き続き生活できるよう、居住環境を改善して日常生活をできるだけ自力で行えるようにする。						地方債	0	
ソフト	方法	対象工事費用の9割補助。限度額63万円	その他	0								
				一般財源	1,890							

0103140	高齢者外出支援事業	継続	対象	在宅で生活している65歳の高齢者で要介護3以上車いす・ストレッチャーを移動手段としている高齢者及び身障手帳1・2級	2017年度以前	期限なし	4,048	12,144	国・県支出金	0	長寿社会課			
			目的	医療機関への通院、福祉施設への送迎に伴うタクシー料金の一部を助成し、経済的援助を図る。					地方債	0				
ソフト	方法	500円のタクシー利用券を年間最大30枚支給 福祉タクシー料金の半額補助 1か月の限度額5,000円	その他	0	一般財源	12,144								
0103160	三郷福祉センター改修事業	継続	対象	三郷福祉センター利用者	2021	2021	127,849	0	124,560	0		0	0	124,560
			目的	必要な施設として位置付けている三郷福祉センターの長寿命化を図る。										
		ハード	方法	屋根、外壁、内部の改修及び機械設備等更新を行う。										
0103160	穂高地域福祉センター改修事業	新規	対象	穂高地域福祉センター利用者	2021	2022	101,376	0	104,003	国・県支出金	0	長寿社会課		
			目的	必要な施設として位置付けた穂高地域福祉センターの長寿命化を図る。						地方債	0			
ハード	方法	屋根、外壁、内部の改修及び電気設備、機械設備等の更新を行う。	その他	0	一般財源	104,003								
0103160	堀金福祉センターエアコン更新事業	新規	対象	堀金総合福祉センター利用者	2021	2022	135,713	0	135,713	0	0		0	135,713
			目的	耐用年数も切れ、部品等がないため既に故障しているシステムを含めて全システムを更新する。										
		ハード	方法	エアコン30系統の室内機と室外機の更新工事を行う。										
0103160	明科総合福祉センター給水設備更新事業	継続	対象	明科総合福祉センター利用者	2020	2020	57,403	55,984	55,984	国・県支出金	0	長寿社会課		
			目的	地下ビット内の給水管が腐食しているため、給水配管を更新する。						地方債	0			
ハード	方法	給水配管敷設替え工事を行う。	その他	45,000	一般財源	10,984								
0103160	高齢者集会施設改修事業	新規	対象	高齢者集会施設利用者	2021	2022	127,187	0	127,187	0	0		0	127,187
			目的	必要な施設として位置付けた高齢者集会施設の長寿命化を図る。										
		ハード	方法	屋根、外壁、内部の改修及び電気設備、機械設備等の更新を行う。										
0103160	明科総合福祉センターエアコン更新事業	新規	対象	明科総合福祉センター利用者	2020	2021	83,602	7,975	83,602	国・県支出金	0	長寿社会課		
			目的	耐用年数も切れ、部品等がないため、既に故障しているシステムも含めて全システムを更新する。						地方債	0			
ハード	方法	エアコン室内機と室外機の更新工事を行う。	その他	0	一般財源	83,602								
0103190	在宅介護福祉事業	継続	対象	在宅介護をする家族及び権利擁護が必要な高齢者	2017年度以前	期限なし	16,382	49,623	0	0	0		0	49,623
			目的	在宅家族介護者への介護用品購入の助成及び高齢者の権利擁護										
		ソフト	方法	・介護用品購入助成券の交付 ・安曇野市、松本市他5村が利用する成年後見支援センターへの補助金交付										
3100102	一般介護予防事業	継続	対象	65歳以上の高齢者とその支援のための活動に関わる者	2017年度以前	期限なし	18,310	54,930	国・県支出金	20,325	介護保険課			
			目的	介護予防活動を推進し、高齢者が生きがいを持ち、できる限り自立した生活を送ることができるようにする。					地方債	0				
ソフト	方法	・介護予防教室の開催 ・出前講座等による普及啓発活動 ・口腔機能向上のための歯科健診・相談 ・認知機能検査による予防活動	その他	21,698	一般財源	12,907								

3100105	第1号訪問事業	継続	対象	基本チェックリストにより判定された高齢者及び要支援者	2017年度以前	期限なし	68,553	209,997	国・県支出金	77,696	介護保険課
			目的	対象者が訪問事業を利用することにより住み慣れた地域で自立した生活を送ることができるようになる。					地方債	0	
ソフト	方法	訪問による、買物、掃除、入浴支援等の自立支援、介護予防の推進	その他	82,947							
一般財源			49,354								
3100105	第1号通所事業	継続	対象	基本チェックリストにより判定された高齢者及び要支援者	2017年度以前	期限なし	216,099	661,341	国・県支出金	244,696	介護保険課
			目的	対象者が通所事業を利用することにより住み慣れた地域で自立した生活を送ることができるようになる。					地方債	0	
ソフト	方法	通所による、運動・入浴支援等の自立支援、介護予防の推進	その他	261,228							
一般財源			155,417								
3100107	家族介護支援事業	継続	対象	要介護4以上の者が在宅介護する家族で、世帯員全員の住民税が非課税世帯	2017年度以前	期限なし	8,920	26,895	国・県支出金	15,529	介護保険課
			目的	在宅家族介護者及び要介護者の支援					地方債	0	
ソフト	方法	介護用品購入助成金の交付、介護慰労金の支給	その他	5,176							
一般財源			6,190								

【障がい者福祉の充実】

第01章 いきいきと健康に暮らせるまち 第02節 一人ひとりが大切にされるまち

総括事業コード	事務事業名	新・継続 ソフト・ハード	事業の概要		計画期間		総事業費 (ハード事業のみ)	2020年度 事業費 (千円)	3カ年(2020~2022年度)(千円)		担当課
					始期	終期			事業費	財源内訳	
0103040	障害者活動支援センター等改修事業	新規	対象	安曇野市障害者活動支援センター、安曇野市豊科ふれあいホール	2020	2022		0	293,650	国・県支出金 0 地方債 0 その他 0 一般財源 293,650	福祉課
0103060	児童発達支援事業	継続	目的	障がい児等とその保護者及び地域 発達障がい等障がい疑われる児童及び保護者の相談、適切な助言、療育支援を行い、生活能力の向上を助長し、自立を促す。	2017年度以前	期限なし	15,425	45,912	国・県支出金 0 地方債 0 その他 0 一般財源 45,912	福祉課	
			ソフト	方法					相談支援事業 相談担当者に対する研修事業 療育支援事業の実施		
0103070	理解促進研修・啓発事業	継続	目的	障がい者、障がい児、家族、地域住民 「社会的障壁」を除去するため、地域住民に対し障がいや障がい者等の理解を深めるための研修・啓発を実施し、共生社会の実現を図る。	2017年度以前	期限なし	94	282	国・県支出金 151 地方債 0 その他 0 一般財源 131	福祉課	
			ソフト	方法					障がいや障がい者等に対する理解を深めるための教室、イベント開催、広報活動を行なう。		
0103080	ひきこもり支援事業	継続	対象	ひきこもり者・家族およびその予備軍	2017年度以前	期限なし	1,058	3,124	国・県支出金 1,503 地方債 0 その他 0 一般財源 1,621	福祉課	
			ソフト	方法					地域啓発事業 ネットワークの構築		

0103090	児童発達支援等事業運営補助	新規	対象	市内の児童発達支援が必要な6歳までの児童及び通所に医療ケアが必要なため療育支援の提供が受けられない障がい児	2020	期限なし	4,450	14,050	国・県支出金	0	福祉課
			目的	・医療ケアが必要な障がい児に療育サービスの提供体制を整える。・市内に児童発達支援事業所を増やす。					地方債	0	
		ソフト	方法	児童発達支援事業所に補助を行い、①看護師配置及び立ち上げ時の運営について資金補助を行う。②事業立ち上げ当初に施設整備及び配置が必要な人件費に対して資金補助を行う					その他	0	
一般財源	14,050										
0103090	障害者福祉団体活動補助	継続	対象	障がい者、障がい児	2017年度以前	期限なし	1,166	3,394	国・県支出金	0	福祉課
			目的	障害者福祉団体活動費の補助を行う。					地方債	0	
		ソフト	方法	補助金の交付					その他	0	
一般財源	3,394										
0103090	通所通園補助事業補助	継続	対象	市内の居住地から自家用車等で児童福祉法に基づく児童発達支援事業所、又は、放課後等ディサービスを実施している施設へ通園等している障がい児及び当該者と生計を一にする者。若しくは、県が実施する補助事業の「障がい者支援事業実施要領」で対象者とされた者。	2017年度以前	期限なし	977	3,175	国・県支出金	48	福祉課
			目的	心身障害児者施設に入所・通所している障がい児・者の介護者の自動車利用に対する交通費助成を行う。					地方債	0	
		ソフト	方法	有料道路代の一部を補助金として交付 燃料代の一部を補助金として交付					その他	0	
一般財源	3,127										
0103090	障害者社会参加促進事業補助	継続	対象	安曇野市社会福祉協議会・障がい者（種別、等級は問わない）・家族介護者・一人暮らし高齢者	2017年度以前	期限なし	1,350	4,050	国・県支出金	0	福祉課
			目的	社会参加することが少ない障がい者等が、バス旅行を通じ、人との交流と心身のリフレッシュを図る。					地方債	0	
		ソフト	方法	障がい者社会参加促進事業への補助金の交付					その他	0	
一般財源	4,050										
0103090	特定疾患患者見舞金事業	継続	対象	治療法が確立されていない特定疾患患者（但し、11月1日現在において、引き続き6ヶ月以上在住している者で、県要綱に規定されている受給者証等を受けている者が該当）	2017年度以前	期限なし	6,120	18,120	国・県支出金	0	福祉課
			目的	見舞金を支給することにより対象者または看護者の経済的、精神的負担を軽減する。					地方債	0	
		ソフト	方法	見舞金の支給					その他	0	
一般財源	18,120										
0103090	障がい者外出支援事業	継続	対象	身体障害者手帳1・2級、療育手帳A1.A2、精神障害者保健福祉手帳1・2級の障がい者（自動車税、軽自動車税減免者等は対象外）	2017年度以前	期限なし	5,490	16,470	国・県支出金	0	福祉課
			目的	障がい者が、タクシーを利用する場合に、その料金の一部を助成することにより世帯への経済的支援をする。					地方債	0	
		ソフト	方法	タクシー券の交付					その他	0	
一般財源	16,470										

0103090	重度心身障害児・者福祉金事業	継続	対象	市内に在住する20歳未満で身体障害者手帳1～3級所有者、又は療育手帳所有者又は特別児童扶養手当受給対象児童。及び20歳以上で精神障害者保健福祉手帳1～2級所有者（施設入所者、3カ月超の入院者を除く）	2017年度以前	期限なし	29,198	92,394	国・県支出金	0	福祉課
			目的	精神又は身体に重度の障がいのある者を対象に福祉金を給付することにより経済的支援を行う。					地方債	0	
			ソフト	方法					年2回福祉金を支給	その他	
			一般財源	92,394							
0103090	家族介護用品購入助成事業	継続	対象	身体又は精神に重度の障がい（有し）特別障害者手当の支給を受ける者又はこれと同程度以上の障がい（有する）3歳以上の者を在宅で介護している者	2017年度以前	期限なし	814	2,586	国・県支出金	0	福祉課
			目的	重度心身障がい者を介護している者に介護用品の購入に係る費用の一部を助成し、経済的支援をする。					地方債	0	
			ソフト	方法					介護用品券の交付	その他	
			一般財源	2,586							
0103090	重度障害者家族介護慰労金事業	継続	対象	市内に住所を有する重度の心身障がい者で、特別障害者手当・障害児福祉手当等受給者と同居し介護している者	2017年度以前	期限なし	5,750	17,250	国・県支出金	0	福祉課
			目的	介護を慰労することによって、在宅介護が継続できる状態にする。					地方債	0	
			ソフト	方法					慰労金の支給	その他	
			一般財源	17,250							
0103090	透析患者通院支援事業	継続	対象	身体障害者手帳の交付を受けた腎臓透析者。但し、安曇野市高齢者通院支援事業、安曇野市寝たきり高齢者通院等支援事業、安曇野市外出支援事業により助成を受けた者を除く。また、ガソリン代助成は市民税所得割課税者は対象外	2017年度以前	期限なし	3,714	11,142	国・県支出金	0	福祉課
			目的	タクシー券若しくはガソリン代を助成することにより腎臓透析者の負担軽減が図れる状態にする。					地方債	0	
			ソフト	方法					タクシー券の交付またはガソリン代の一部助成	その他	
			一般財源	11,142							
0103090	身体障害者補助犬飼育助成事業	継続	対象	補助犬の給付を受けた者及び飼育する者	2017年度以前	期限なし	36	108	国・県支出金	0	福祉課
			目的	補助犬の給付を受けた者等の経済的負担の軽減を図る。					地方債	0	
			ソフト	方法					飼育費の助成	その他	
			一般財源	108							

【生活困窮者への支援】

第01章 いきいきと健康に暮らせるまち 第02節 一人ひとりが大切にされるまち

総括事業コード	事務事業名	新・継続 ソフト・ハード	事業の概要		計画期間		総事業費 (ハード事業のみ)	2020年度 事業費 (千円)	3カ年(2020～2022年度)(千円)			担当課
					始期	終期			事業費	財源内訳		
0103125	子ども学習支援事業	継続	対象	生活保護世帯、生活困窮世帯等の子どもとその保護者等	2017年度以前	期限なし		3,344		10,032	国・県支出金	5,016
			目的	貧困の連鎖を防止するため、単に勉強を教えるだけではなく、ときに過酷な家庭環境に置かれている子どもの居場所を確保しながら、子どもが真に自立するための支援を行う。					地方債		0	
			ソフト	方法					委託により、学習支援や居場所づくり、生活習慣・育成環境の改善、教育、就労に関する支援等を実施する。		その他	0
			一般財源	5,016								
0103510	旅行者対策事業	継続	対象	帰来先がある旅行者等	2017年度以前	期限なし		50	150	国・県支出金	0	福祉課
			目的	帰来先までの経済的支援。						地方債	0	
			ソフト	方法						帰来先までの最短距離での交通費、市内滞在中の食事(現物)を支給する。	その他	
			一般財源	150								

0103510	生活保護支援資金貸付事業	継続	対象	生活保護申請者で受給が確実な者	2017年度以前	期限なし	480	1,440	国・県支出金	0	福祉課
		目的	保護費支給までのつなぎ資金貸付により、安心して生活を営む。	地方債					0	その他	
ソフト	方法	保護費支給までのつなぎ資金の貸付をする。	一般財源	0							
0103520	三郷社会就労センター空調機改修事業	新規	対象	三郷社会就労センター利用者	2020	2020	9,416	8,624	国・県支出金	0	福祉課
		目的	エアコンの改修により、利用者の職場環境を快適に保ち、作業の効率の向上を図る。	地方債					0	その他	
ハード	方法	設計委託は令和元年度中に行い、令和2年度早期に業者選定、工事着工を実施する。	一般財源	3,624							

【人権の尊重】

第01章 いきいきと健康に暮らせるまち 第02節 一人ひとりが大切にされるまち

総括事業コード	事務事業名	新・継続 ソフト・ハード	事業の概要		計画期間		総事業費 (ハード事業のみ)	2020年度 事業費 (千円)	3カ年(2020~2022年度)(千円)		担当課	
					始期	終期			事業費	財源内訳		
0102410	人権啓発費	継続	対象	市民全体	2017年度以前	期限なし		2,642	7,926	国・県支出金	0	人権男女共同参画課
		目的	全ての人権が尊重される社会の醸成のため、人権意識の高揚を図る。	地方債						0	その他	
ソフト	方法	地域イベント等での啓発活動、人権や平和をテーマとしたイベントの開催により、人権意識を高めていく。人権特設相談所を開設し、相談の機会を設けるとともに事象の把握をする。	一般財源	6,051								
0103220	男女共同推進費	継続	対象	市民全体	2017年度以前	期限なし		937	2,811	国・県支出金	0	人権男女共同参画課
		目的	市民一人ひとりが男女共同参画を身近に感じ、その重要性を理解し、日々の生活の中で自分にできる取り組みを着実に実践していくことで、男女が共に個性と能力を発揮できる社会をつくる。	地方債						0	その他	
ソフト	方法	推進団体と協働しフォーラムや講座等を開催する。広報紙「湧愛」を編集・発行し、男女共同参画の啓発、周知を行う。	一般財源	2,811								
0110365	人権集会所整備事業	継続	対象	市民全体	2019	2025	24,469	0	8,713	国・県支出金	0	生涯学習課
		目的	公共施設再配置計画の推進	地方債						0	その他	
ハード	方法	人権教育集会所の譲渡又は廃止	一般財源	8,713								

【地域福祉の推進】

第01章 いきいきと健康に暮らせるまち 第03節 安心して暮らせるまち

総括事業コード	事務事業名	新・継続 ソフト・ハード	事業の概要		計画期間		総事業費 (ハード事業のみ)	2020年度 事業費 (千円)	3カ年(2020~2022年度)(千円)		担当課	
					始期	終期			事業費	財源内訳		
0103010	地域福祉計画推進策定事業	継続	対象	市民全体	2017年度以前	期限なし		105	930	国・県支出金	0	長寿社会課
		目的	市の地域福祉計画と社協の活動計画が一体となって推進しているか、地域における課題等が発生しているかを検証しながら地域福祉を推進し、次期計画へつなげる。	地方債						0	その他	
ソフト	方法	年2回程度の策定委員会と庁内ワーキングをそれぞれ開催し検証する。	一般財源	930								
0103010	社会福祉法人安曇野市社会福祉協議会補助事業	継続	対象	社会福祉法人 安曇野市社会福祉協議会	2017年度以前	期限なし		99,147	301,407	国・県支出金	0	長寿社会課
		目的	地域福祉推進の中核として全市民が地域で安心して生活が送れるよう、地域共生社会の実現を図る。	地方債						0	その他	
ソフト	方法	地域福祉事業の推進と法人運営に係る経費へ補助を行い福祉サービスの向上と運営体制を強化。	一般財源	301,407								

0103010	心配ごと相談事業	継続	対象	市民全体	2017年度 以前	期限なし	4,011	12,033	国・県支出金	0	長寿社会課
		目的	市民の相談が円滑に解決できるような支援する。	地方債					0		
ソフト	方法	社会福祉協議会への委託事業	その他	0	一般財源	12,033					
0103010	戦没者追悼式	継続	対象	戦没者遺族、安曇野市遺族会並びに各種関係団体等	2017年度 以前	期限なし	493	1,479	国・県支出金	0	
目的	戦争で犠牲となった祖先の御霊を慰霊し、後世へ戦争の史実を語り継ぎ、平和を希求する。	地方債	0								
ソフト	方法	遺族会、関係団体へ案内し、平和のつどいと同時期に合同で開催。	その他	0	一般財源	1,479					

【出産・子育て支援の充実】

第01章 いきいきと健康に暮らせるまち 第03節 安心して暮らせるまち

総括事業コード	事務事業名	新・継続 ソフト・ハード	事業の概要		計画期間		総事業費 (ハード事業のみ)	2020年度 事業費 (千円)	3カ年(2020~2022年度)(千円)		担当課	
					始期	終期			事業費	財源内訳		
0103230	子育て応援手当給付事業	継続	対象	18歳以下の子どもがいる世帯で、第2子以降を家庭で保育する保護者	2017年度 以前	期限なし		34,500	99,840	国・県支出金	0	子ども支援課
			目的	子育て世代への経済的支援を行うことにより、子育ての一義的責任を意識させ、子どもにとって乳幼児期に家庭で育てる大切さ、重要性を感じてもらおうとともに、現状の待機児童の緩和に繋げていく。						地方債	0	
ソフト	方法	第2子以降の子どもを、保育施設等利用せず家庭で保育する保護者に対し、児童1人あたり月額3,000円の手当を支給する。	その他	10,000	一般財源	89,840						
0103230	ファミリーサポート事業	継続	対象	小学6年生以下の子どもを養育する親がいる家庭	2017年度 以前	期限なし		8,152	27,370	国・県支出金	8,718	子ども支援課
			目的	協力会員と依頼会員を組織化し、相互援助活動として実施することで、安易に安心して子育てができる環境を整備する。						地方債	0	
ソフト	方法	協力会員及び依頼会員の組織を管理運営し、登録会員受付や利用調整等を実施する。また、ひとり親家庭や低所得世帯等の経済的負担の軽減を図った助成制度の利用促進に努め、登録会員の増加にも繋げる。	その他	0	一般財源	18,652						
0103240	小規模公園整備事業	継続	対象	公園利用者	2017年度 以前	期限なし	0	550	2,750	国・県支出金	0	子ども支援課
			目的	児童遊具を安全に利用してもらうため、点検結果で安全確保できないと判断した遊具の撤去工事を行う。また、既存の公園管理台帳を再整備し維持管理することで、安心して利用できる地域の公園として提供していく。						地方債	0	
ハード	方法	安全確保できない児童遊具については、状況に応じて関係者と協議しながら撤去していく。また、既存遊具や管理状況等を確実に把握しておくため、再度、現地調査等による管理台帳の整備を行う。	その他	0	一般財源	2,750						
0103290	明科南認定こども園建設事業	継続	対象	園児、保護者	2017年度 以前	2021	1,393,378	99,715	138,325	国・県支出金	0	子ども支援課
		目的	施設環境の改善	地方債						131,100		
ハード	方法	園施設の更新	その他	0	一般財源	7,225						
0103290	たつみ認定こども園建設事業	継続	対象	園児、保護者	2017年度 以前	2020	879,291	81,060	81,060	国・県支出金	0	子ども支援課
		目的	施設環境の改善	地方債						76,800		
ハード	方法	園施設の更新	その他	0	一般財源	4,260						
0103290	上川手認定こども園改修事業	継続	対象	園児、保護者	2019	2021	121,455	10,391	105,634	国・県支出金	0	子ども支援課
		目的	施設環境の改善	地方債						92,800		
ハード	方法	園施設の改修	その他	0	一般財源	12,834						

0103290	西穂高認定こども園改修事業	継続	対象 目的	園児、保護者 施設環境の改善	2019	2023	132,980	0	3,340	国・県支出金	0	子ども支援課
		ハード	方法	園施設の改修						地方債	3,200	
その他	0											
一般財源	140											
0103290	豊科認定こども園改修事業	新規	対象 目的	園児 施設環境の改善	2022	2023	31,085	0	1,155	国・県支出金	0	子ども支援課
		ハード	方法	プールの改築						地方債	500	
その他	0											
一般財源	655											
0103300	私立保育所等特別保育事業	継続	対象 目的	私立の保育所・認定こども園・小規模保育事業所 民間保育所等の保育の質の向上及び負担軽減	2017年度以前	期限なし	27,332	81,996	国・県支出金	5,328	子ども支援課	
		ソフト	方法	1歳児及び障がい児の保育に係る保育士の加配費用について補助金を交付する。					地方債	0		
その他	0											
一般財源	76,668											
0103300	多子世帯保育料負担軽減事業	継続	対象 目的	認可外保育施設を利用している第3子以降の子どもの保護者 多子世帯の経済的負担の軽減	2017年度以前	期限なし	525	1,575	国・県支出金	432	子ども支援課	
		ソフト	方法	認可外保育施設の利用料について補助金を交付する。					地方債	0		
その他	0											
一般財源	1,143											
0103300	認可外保育施設支援事業	継続	対象 目的	市内の認可外保育施設 認可外保育施設を利用する児童の処遇向上及び野外保育等特色のある保育の推進	2017年度以前	期限なし	16,658	49,974	国・県支出金	1,968	子ども支援課	
		ソフト	方法	児童の処遇向上に係る運営費、利用料の軽減、施設整備について補助金を交付する。					地方債	0		
その他	0											
一般財源	48,006											
0103300	小規模保育施設整備事業	継続	対象 目的	小規模保育事業者 多様な保育の主体の参入を促進し、近年増加している3歳未満児の保育の受け皿を確保する。	2020	2020	40,500	40,500	国・県支出金	36,000	子ども支援課	
		ソフト	方法	小規模保育事業所の開設に係る施設の整備費について補助金を交付する。					地方債	0		
その他	0											
一般財源	4,500											
0103310	公立認定こども園空調機設置事業	継続	対象 目的	園児 猛暑環境から園児の生命を守るとともに、体調管理を図って健全な体力を養う。	2018	期限なし	102,963	327	国・県支出金	0	子ども支援課	
		ハード	方法	保育室へエアコンを設置する。					地方債	0		
その他	0											
一般財源	327											
0104090	母子保健事業	継続	対象 目的	妊産婦、乳幼児、学童および保護者等 ・健診等の未受診者に対して、受診勧奨とともに、訪問等で育児状況や児の様子を確認し、未把握者ゼロとする。 ・すべての子どもが健やかに成長発達し、将来にわたる健康的な生活習慣を身につけるための支援をする。	2017年度以前	期限なし	16,485	49,455	国・県支出金	0	健康推進課	
		ソフト	方法	妊娠期から乳幼児期及び学齢期において、集団、または個別に、発育・発達の支援と育児への不安の軽減を切れ目なく実施する。					地方債	0		
その他	0											
一般財源	49,455											
0104131	母子・子育て相談事業	継続	対象 目的	妊産婦及び乳幼児等 ・妊娠・出産・育児に関する相談に応じ、妊娠期から子育て期まで切れ目ない支援を行う。 ・安心して子育てでき、子どもが健やかに成長できる支援体制を構築する。	2017年度以前	期限なし	6,181	18,543	国・県支出金	10,536	健康推進課	
		ソフト	方法	・相談窓口においては相談支援を行い、必要に応じて医療・福祉等関係機関と連携を図る。 ・子育て支援のため、訪問指導を実施する。					地方債	0		
その他	0											
一般財源	8,007											

0104132	産前産後支援事業	継続	対象	妊婦、出産後の産婦、新生児	2017年度以前	期限なし	14,072	42,216	国・県支出金	21,039	健康推進課
			目的	・妊娠期から出産後の母子に対し心身のケアや育児サポートを行う。 ・市民が安心して子育てできる支援体制を確保する。					地方債	0	
ソフト	方法	保健センターで実施する母乳育児相談や家庭訪問、医療機関等で実施する産婦健康診査・宿泊型産後ケア・母乳相談により、相談支援を行う。	その他	0							
一般財源	21,177										
0104133	不妊・不育症治療費助成事業	継続	対象	不妊・不育症治療を行った夫婦で補助対象の方	2017年度以前	期限なし	20,181	60,543	国・県支出金	0	健康推進課
			目的	・不妊・不育症の治療費に対する助成を円滑に実施する。 ・人口減少、少子高齢化を抑制する。					地方債	0	
ソフト	方法	該当医療機関における不妊・不育症治療費の一部を助成する。	その他	5,000							
一般財源	55,543										
0104210	乳幼児の紙おむつ処理手数料減免事業	継続	対象	市内に住所を有する2歳未満の乳幼児を養育している保護者	2018	期限なし	737	2,399	国・県支出金	0	廃棄物対策課
			目的	子育て支援の一環として、子育て世代の経済的負担の軽減を図る。					地方債	0	
ソフト	方法	安曇野市内に住所を有する2歳未満の乳幼児を養育している保護者に対し、可燃ごみ指定袋(30リットル)を乳幼児1人あたりに年50枚を交付する。	その他	0							
一般財源	2,399										

【農業の振興】

第02章 魅力ある産業を維持・創造するまち 第01節 農林水産業を振興するまち

総括事業コード	事務事業名	新・継続 ソフト・ハード	事業の概要		計画期間		総事業費 (ハード事業のみ)	2020年度 事業費 (千円)	3カ年(2020~2022年度)(千円)		担当課
					始期	終期			事業費	財源内訳	
0106030	農業・農村計画事業	継続	対象	市民全体	2017年度以前	期限なし	252	10,210	国・県支出金	0	農政課
			目的	農業及び農村の振興に関する施策を計画的に推進することで、農業及び農村の持続的発展を図る。					地方債	0	
ソフト	方法	農業・農村振興計画の実施施策に掲げた振興計画を、計画的に実行するとともに、実施状況の点検及び評価を行う。	その他	0							
一般財源	10,210										
0106060	農業生産振興事業 (市再生協事業)	継続	対象	安曇野市農業再生協議会	2017年度以前	期限なし	13,410	41,280	国・県支出金	0	農政課
			目的	農家の所得向上や農作業の効率化などにつながる農業技術の検証を行い、普及を図る。					地方債	0	
ソフト	方法	市農業再生協議会において、農業技術の向上や環境保全につながる検証事業を実施し、報告書を纏め、周知を行う。	その他	0							
一般財源	41,280										
0106060	環境保全型農業推進支援事業	継続	対象	販売を目的に生産する農業者団体、環境にやさしい農産物県認証を受けている農業者	2017年度以前	期限なし	1,194	3,650	国・県支出金	2,736	農政課
			目的	温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動に取り組む農業者への支援を行い普及を図る。					地方債	0	
ソフト	方法	化学肥料と化学合成農薬を5割以上低減する取組みに合わせ、堆肥の施用や、カバークローブなどに取組む農業者に対し、8,000円/10aを上限に国1/2、県1/4、市1/4を補助を行う。県認証取得者に支援を行う。	その他	0							
一般財源	914										
0106060	産地パワーアップ事業	継続	対象	市内で生産を行う農業者	2017年度以前	期限なし	7,500	17,500	国・県支出金	17,500	農政課
			目的	経営基盤の強化に向け、国の事業を活用し、次世代を担う農業者が実施する施設整備等に係る取り組みを支援する。					地方債	0	
ソフト	方法	生産性の強化を図る農家に対し、事業費の1/2を支援する	その他	0							
一般財源	0										

0106070	苗箱施薬剤購入補助事務	継続	対象	水稲作付者	2017年度 以前	2020	4,660	4,660	国・県支出金	0	農政課
		目的	水稲の業害虫防除対策を行い、高品質の米の生産と販売を行うことで農業経営の安定を図る。	地方債					0		
ソフト	方法	イモチ病、害虫防除を目的に、苗箱施薬剤の購入費に対し200円/kgの助成を行う。補助金は段階的に減額し、令和元年度は600円/kgから400円/kg、令和2年度は200円/kgとし当年度で補助事業を終了する。	その他	0							
一般財源	4,660										
0106080	市農業振興作物等推進事業	継続	対象	市内農業者	2017年度 以前	期限なし	54,947	180,991	国・県支出金	0	農政課
		目的	安曇野市農業・農村振興基本計画に基づく農業振興（ブランド力の強化）及び需要に応じた米作りを推進する。	地方債					0		
ソフト	方法	市農業振興作物等推進助成補助金交付要綱に基づく対象作物を作付け・販売した農家を支援する。また、振興作物である玉ねぎの械化一貫体系による栽培に対しても支援を実施する。	その他	27,000							
一般財源	153,991										
0106080	果樹生産農家支援事業	継続	対象	果樹生産農家	2017年度 以前	期限なし	13,064	38,916	国・県支出金	0	農政課
		目的	果樹共済への加入促進や、省力・低コスト栽培への切替、栽培面積を増加する農家を支援し、農業者の経営安定を図る。	地方債					0		
ソフト	方法	果樹共済掛金の農家負担分に対し、33.3%の助成を行う。りんご新しい化用のM9台木購入費に対し、1/3の助成を行う。新植による栽培面積の増加を図る農家に支援を行う。苗木、果樹棚1/3、未収益期間支援5万円×4年間	その他	0							
一般財源	38,916										
0106080	そ菜価格安定共助会負担金	継続	対象	JAあづみ、松本ハイランド	2017年度 以前	期限なし	3,300	9,900	国・県支出金	0	農政課
		目的	そ菜の価格の最低保証を行うことで、農家が安心してそ菜の生産ができる環境を維持する。	地方債					0		
ソフト	方法	JAが策定する「そ菜価格安定共助制度」への負担を行う。	その他	0							
一般財源	9,900										
0106100	海外輸出販路開拓事業	継続	対象	農業生産者	2017年度 以前	2020	3,040	3,120	国・県支出金	1,500	農政課
		目的	R2年度は交付金の最終年度であることから3か国以上での新規販路を確保する。以後は、つながりのできた海外有力者を足掛かりに、生産者（事業者）自身がプロモーションを継続し、販路及び消費の拡大を目指す。	地方債					0		
ソフト	方法	地方創生交付金事業（H28～H32、補助率1/2）市海外プロモーション協議会への補助（海外販売、訪日外国人販売、酒米生産拡大支援）	その他	0							
一般財源	1,620										
0106100	農産物等販路拡大事業	継続	対象	市内生産者	2017年度 以前	期限なし	84,225	104,475	国・県支出金	74,100	農政課
		目的	首都圏等の消費者に向けた安曇野産農産物PRを推進し、販路及び消費の拡大を目指す。	地方債					0		
ソフト	方法	友好都市イベントや農産物展示商談会、玉ねぎ祭りを通じ、安曇野産農産物PRの推進を図る。	その他	0							
一般財源	30,375										

0106115	市民農園事業	継続	対象	施設利用者及び市民、JAあづみが開設している市民農園の運営支援（協定に基づく活動支援）	2017年度 以前	期限なし		467	1,401	国・県支出金	0	農政課
		目的	農のある暮らしの充実。農作物の栽培を通じ、土に親しみ、健康増進と収穫の喜びを味わい、農業に対する理解を深める。	地方債						0		
		ソフト	方法	市民農園の適正な管理及び運営を行う。（豊科6農園137区画、三郷3農園100区画、堀金1農園36区画）農協で開設している市民農園の運営支援。						その他	1,215	
一般財源	186											
0106120	農家民宿推進事業	継続	対象	市内農家、市民	2017年度 以前	期限なし		4,381	10,273	国・県支出金	0	農政課
		目的	都市部に住む学生等を対象に、民家民宿を通じた農業体験の受け入れを通して、安曇野の魅力を発信し、家族で本市に訪れていただけるよう、また将来、本市へ移住・定住へ結び付けていく。	地方債						0		
		ソフト	方法	受け入れ体制を整えるための補助支援（簡易宿所許可手数料、火災警報器の設置補助）。また、学生の受け入れに当っては、安全に受け入れられる研修会や講習会に取り組む。地域おこし協力隊の導入。						その他	0	
一般財源	10,273											
0106130	安曇野の里改修事業	継続	対象	指定管理者及び施設利用者及び市民	2017年度 以前	期限なし	88,234	6,527	27,849	国・県支出金	0	農政課
		目的	農業者、都市住民、地域住民の交流を促進し、農業の振興と地域の活性化を図ることを目的とする。	地方債						0		
		ハード	方法	宿泊施設更新修繕計画に基づいた施設改修を行うことで、施設の長寿命化に繋げる。						その他	27,846	
一般財源	3											
0106140	ファインビュー室山改修事業	継続	対象	指定管理者及び施設利用者及び市民	2017年度 以前	2022	258,515	37,511	105,661	国・県支出金	0	農政課
		目的	農業者、都市住民、地域住民の交流を促進し、農業の振興と地域の活性化を図ることを目的とする。	地方債						0		
		ハード	方法	宿泊施設更新修繕計画に基づいた施設改修を行うことで、施設の長寿命化に繋げる。						その他	105,658	
一般財源	3											
0106150	ほりでーゆ〜改修事業	継続	対象	指定管理者及び施設利用者及び市民	2017年度 以前	2022	859,193	121,991	373,026	国・県支出金	0	農政課
		目的	農業者、都市住民、地域住民の交流を促進し、農業の振興と地域の活性化を図ることを目的とする。	地方債						0		
		ハード	方法	宿泊施設更新修繕計画に基づいた施設改修を行うことで、施設の長寿命化に繋げる。						その他	373,022	
一般財源	4											
0106160	担い手・集落支援事業	継続	対象	認定農業者、集落営農組織等	2017年度 以前	期限なし		23,890	73,480	国・県支出金	30,000	農政課
		目的	担い手の基盤強化を図るため、農地の集積集約、作業効率向上のための施設整備と機械化を推進する。	地方債						0		
		ソフト	方法	農業用機械・施設を取得するための経費に対し補助する。						その他	0	
一般財源	43,480											
0106160	市農業再生協議会集落支援事業	継続	対象	農業者、集落等	2017年度 以前	2026以降		1,350	4,350	国・県支出金	0	農政課
		目的	農村集落の活性化、後継者対策、荒廃農地対策、有害鳥獣対策を図る。	地方債						0		
		ソフト	方法	市農業再生協議会の集落支援事業に対して交付金を交付し、農業の活性化を図る。						その他	0	
一般財源	4,350											
0106170	後継者育成事業	継続	対象	新規就農者・農業後継者	2017年度 以前	期限なし		40,894	112,100	国・県支出金	82,500	農政課
		目的	新規就農者、農業後継者の確保・育成により、地域農業の活性化を図る。	地方債						0		
		ソフト	方法	新規就農者等への支援金・給付金交付、住居費支援、新規就農者住宅の維持管理をする。						その他	1,620	
一般財源	27,980											

0106175	職農教育推進事業	継続	対象	市内の小・中・高校生	2017年度 以前	期限なし	0	48	国・県支出金	0	農政課
		目的	農業を夢のある職業と捉える「職農教育」を推進し、後継者増加につなげる	地方債					0	その他	
ソフト	方法	市内小中学校、高校での課外事業として農業体験を実施できるように支援する。	一般財源	48							
0106175	南農高校連携事業	継続	対象	南農高校の生徒及び担当教諭	2017年度 以前	期限なし	301	1,093	国・県支出金	0	農政課
		目的	農業・農村の振興と健康で教養豊かな科学的農業者の育成を目的とする。将来的に地元での就農を期待し、農業人口の確保につなげる。	地方債					0	その他	
ソフト	方法	南安曇農業高校との連携協定の締結。新商品開発支援。首都圏等での販売実習支援。事業の実施計画については南農高校と協議の上、決定する。	一般財源	1,093							
0106175	農業塾等助成事業	継続	対象	農業塾等及び受講者	2017年度 以前	期限なし	450	1,350	国・県支出金	0	農政課
		目的	新たな農業者の育成。農ある暮らしの充実を図るため、市民が農にふれあうきっかけを増やす。	地方債					0	その他	
ソフト	方法	新たな農業者の育成を目的に農業塾が実施する事業を助成する	一般財源	1,350							
0106180	荒廃わさび田再生検証事業	継続	対象	市内わさび農家	2017年度 以前	2020	4,000	4,000	国・県支出金	2,000	農政課
		目的	荒廃化したわさび田の復旧再生作業の検証と、将来の栽培・収益増に繋げるハウス栽培を検証する。	地方債					0	その他	
ソフト	方法	荒廃化したわさび田を対象に、実証ほ場（2箇所）を選定し施行方法の検証を行う	一般財源	2,000							
0106180	荒廃農地解消事業	継続	対象	市民（農家）全体	2017年度 以前	期限なし	2,600	5,600	国・県支出金	0	農政課
		目的	健全な農地と景観維持、田圃を保全するため荒廃農地発生防止、解消を図る。	地方債					0	その他	
ソフト	方法	荒廃農地解消者へ支援を行い荒廃農地の解消を図る。また、現地調査により、山林原野化した農地の非農地判断をすすめる。	一般財源	5,600							
0106190	中山間地域直払事業	継続	対象	実施（協定）集落	2017年度 以前	2026以降	18,144	54,432	国・県支出金	30,489	農政課
		目的	農業生産条件が不利な中山間地域の農地を維持・保全する。	地方債					0	その他	
ソフト	方法	国や市の補助金を活用して、集落で取り組む維持活動へ支援を行い、中山間地域の農地を保全する。	一般財源	23,943							
0106200	有害鳥獣防止対策事業	継続	対象	市民（農家）全体、集落（地区）	2017年度 以前	期限なし	4,957	14,871	国・県支出金	0	農政課
		目的	有害鳥獣による農作物被害の軽減を図る。	地方債					0	その他	
ソフト	方法	被害防止の為、広域獣害防護柵の設置資材、および個人や集落で取り組む防止対策への支援を行い被害軽減を図る。	一般財源	14,871							
0106210	畜産農家支援事業	継続	対象	畜産農家	2017年度 以前	期限なし	3,291	11,020	国・県支出金	0	農政課
		目的	畜産経営に係る環境、運営面の対策強化を図る。	地方債					0	その他	
ソフト	方法	畜産農家が購入する悪臭対策資材や消毒資材に対し2分の1の補助を行う。家畜伝染病予防法に基づく定期検査や予防注射に対し補助を行う。「畜産環境整備リース事業」を利用した農家に対し、補助を行う。	一般財源	10,855							
0106280	農村公園施設更新事業	継続	対象	農村公園利用者、関係する地元区等	2017年度 以前	期限なし	9,105	3,965	国・県支出金	0	耕地林務課
		目的	更新時期を迎える施設の更新を行い、利用者の安心で安全な憩いの場所を確保する。	地方債					0	その他	
ハード	方法	更新時期を迎えている農村公園の施設を更新する。近隣の都市公園等の施設状況や状態を把握・検討し、地域の意見等を取り入れながら更新を図る。	一般財源	9,106							

0106290	農業用水路改修工事(土地改良施設維持管理適正化)	継続	対象	農業水利施設管理者	2017年度以前	期限なし	13,554	12,363	13,381	国・県支出金	0	耕地林務課
			目的	農業水利施設の機能更新と耐用年数を確保する。						地方債	0	
	ハード	方法	国県の補助金を活用し、農業水利施設の改修工事を実施する。	その他	6,600							
				一般財源	6,781							
0106310	農業施設維持工事(市単)	継続	対象	土地改良施設管理者	2017年度以前	期限なし	39,761	116,819	国・県支出金	0	耕地林務課	
			目的	農業振興を図るため用排水路など土地改良施設の整備、維持補修工事を行う。					地方債	0		
	ハード	方法	土地改良施設(用排水路、農道等)の維持補修工事を行う。	その他	297							
				一般財源	116,522							
0106330	農業用排水路工事・農道舗装工事(団体営)	継続	対象	土地改良施設管理者	2017年度以前	期限なし	88,000	8,794	8,794	国・県支出金	5,440	耕地林務課
			目的	農業施設の機能更新と耐用年数を確保する。						地方債	0	
	ハード	方法	国からの補助金を活用し農業施設の改修を実施する。	その他	0							
				一般財源	3,354							
0106335	農道舗装工事(公共施設等適正管理推進事業)	新規	対象	農道利用者	2020	2021	60,000	29,983	59,983	国・県支出金	0	耕地林務課
			目的	舗装により、農業用車両の通行の円滑化と陥没個所での車両事故防止を図る。						地方債	53,800	
	ハード	方法	舗装の劣化している農道の再舗装や砂利道を舗装する。	その他	0							
				一般財源	6,183							
0106340	農地保全活動交付金(多面的機能支払)	継続	対象	活動組織	2017年度以前	期限なし	267,390	802,204	国・県支出金	601,161	耕地林務課	
			目的	地域ぐるみの取り組みにより、農地保全や農業用水路等の維持管理を図る。					地方債	0		
	ソフト	方法	農地や農業用水路等の保全活動に対し交付金を支出する。	その他	0							
				一般財源	201,043							

【林業の振興】

第02章 魅力ある産業を維持・創造するまち 第01節 農林水産業を振興するまち

総括事業コード	事務事業名	新・継続 ソフト・ハード	事業の概要		計画期間		総事業費 (ハード事業のみ)	2020年度 事業費 (千円)	3カ年(2020~2022年度)(千円)		担当課	
					始期	終期			事業費	財源内訳		
0106230	里山再生計画推進事業	継続	対象	市民、事業者	2017年度以前	2025		6,659	16,672	国・県支出金	1,817	耕地林務課
			目的	里山の魅力を見だし、多くの市民等が里山に入ることに伴い、現在の里山の課題を解消することで里山の再生を図る。						地方債	0	
	ソフト	方法	計画の具体的な5つの取組を実施するため、市民、事業者等を巻き込んだプロジェクトにより実施する。	その他	300							
				一般財源	14,555							
0106240	松くい虫防除対策事業	継続	対象	山林所有者、市民	2017年度以前	期限なし	434,745	130,671	402,043	国・県支出金	241,814	耕地林務課
			目的	松くい虫を駆除して、健全な松林を保全する。						地方債	0	
	ソフト	方法	枯損木の伐倒駆除や健全木の予防対策を実施。	その他	0							
				一般財源	160,229							
0106240	松くい虫被害対策更新伐事業	継続	対象	山林所有者、市民	2017年度以前	期限なし	83,726	5,500	21,509	国・県支出金	0	耕地林務課
			目的	被害木を含めたアカマツを伐採し、有用な広葉樹に更新し、里山の再生を図る。						地方債	0	
	ハード	方法	アカマツ林から、有用な広葉樹の里山に更新するための森林整備を実施する。	その他	3							
				一般財源	21,506							
0106240	松くい虫防除対策事業市単補助事業	継続	対象	庭園等の松の所有者や管理者	2017年度以前	期限なし		24,614	80,142	国・県支出金	5,736	耕地林務課
			目的	松くい虫被害のまん延防止と枯死木の倒木による二次被害の防止を図る。						地方債	0	
	ソフト	方法	松くい虫防除対策として所有者等が実施する、予防対策としての樹幹注入や薬剤散布、また、被害木駆除の対策経費に補助金を交付する。	その他	0							
				一般財源	74,406							

0106265	森林経営管理等整備事業	新規	対象	経営管理が行われていない森林等。	2020	期限なし	45,458	19,407	64,041	国・県支出金	0	耕地林務課
			目的	適切な森林の整備・保全により、森林の多面的機能が発揮され、温室効果ガス削減の国際約束の達成に貢献するとともに、市民の安全で安心な暮らしを確保する。						地方債	0	
ソフト	方法	森林環境譲与税を財源地として、森林経営管理制度により、現に経営管理が行われていない森林について、市が仲介役となり所有者と担い手を繋ぐ。人材育成・担い手確保。木材利用の促進や普及啓発。	一般財源	52,752								
国・県支出金	36,103											
0106275	林道危険箇所重点整備事業	継続	対象	幹線林道5路線 烏川線、一ノ沢線、長峰線、城山線、黒沢線	2017年度以前	2023	196,153	20,315	91,823	国・県支出金	36,103	耕地林務課
			目的	安全性を備えた林道に整備することにより、林業振興並びに観光振興に寄与する。						地方債	0	
		ハード	方法	大規模な落石や倒木からの被害を未然に防ぐため危険箇所の重点整備を行う。	一般財源	55,720						
国・県支出金	15,460											
0111020	林道災害復旧事業	継続	対象	林道舟ヶ沢線	2019	2020	21,735	21,735	21,735	国・県支出金	15,460	耕地林務課
			目的	被災した箇所を安全に通行できるように復旧工事を行うことにより、林業振興に寄与する。						地方債	4,400	
		ハード	方法	災害が起きた林道の法面を早急に整備する。	一般財源	1,875						
国・県支出金	15,460											

【水を活用した産業の振興】

第02章 魅力ある産業を維持・創造するまち 第01節 農林水産業を振興するまち

総括事業コード	事務事業名	新・継続 ソフト・ハード	事業の概要		計画期間		総事業費 (ハード事業のみ)	2020年度 事業費 (千円)	3カ年(2020~2022年度)(千円)		担当課	
					始期	終期			事業費	財源内訳		
0106360	水産資源拡大補助事業	継続	対象	犀川漁業協同組合	2017年度以前	期限なし		185	555	国・県支出金	0	農政課
目的	水産資源を確保することにより、釣り客等の観光者の誘致につながる。	地方債	0	その他						0		
ソフト	方法	犀川漁協の放流事業等の漁業資源の増殖事業に対し補助を行う。	一般財源	555								
国・県支出金	0											

【商業の振興】

第02章 魅力ある産業を維持・創造するまち 第02節 商工観光業を振興するまち

総括事業コード	事務事業名	新・継続 ソフト・ハード	事業の概要		計画期間		総事業費 (ハード事業のみ)	2020年度 事業費 (千円)	3カ年(2020~2022年度)(千円)		担当課	
					始期	終期			事業費	財源内訳		
0107010	経営改善普及事業	継続	対象	市内商工業事業者	2017年度以前	期限なし		18,432	55,296	国・県支出金	0	商工労政課
			目的	市内事業者の経営相談や経営改善を行う事業を支援し、小規模事業者の経営の安定を図る。						地方債	0	
ソフト	方法	安曇野市商工会の経営支援員による市内事業者の経営相談や経営改善を行う事業を支援する。	一般財源	55,296								
国・県支出金	0											
0107010	地域総合振興事業	継続	対象	市民全体	2017年度以前	期限なし		40,217	122,717	国・県支出金	0	商工労政課
			目的	地域経済の基幹をなす中小事業者の経営基盤強化に繋がる地域イベントにより活性化を図り、地域の賑わいを創出する。						地方債	0	
ソフト	方法	市内商工業事業者が取り組む、地域の活性化を担う事業に対し、その費用の一部を補助する。	一般財源	122,717								
国・県支出金	0											
0107030	商業事業者支援事業	継続	対象	市内事業者等	2017年度以前	期限なし		874	4,974	国・県支出金	0	商工労政課
			目的	経済活動の活性化を図り、活力あるまちづくりを目指す。市内事業者等の経営基盤を安定させる。						地方債	0	
ソフト	方法	市内の商業・サービス業等事業者の経営基盤の安定を図るため、各種助成制度を設けて支援を行う。	一般財源	4,974								
国・県支出金	0											

0107130	しごと創出事業	継続	対象	創業・起業予定者及びテレワーカー	2017年度 以前	期限なし	9,095	32,867	79,047	国・県支出金	13,100	商工労政課
			目的	新たな産業（しごと）を創出し、雇用の拡大を図る。						地方債	0	
		ソフト	方法	若者や女性が起業しやすい環境を整えるとともに、新規起業者等に対する支援を行う。フルタイムでの就労が困難な人に就労環境を提供するため、テレワークセンターを整備する。						その他	22,000	
										一般財源	43,947	

【工業の振興】

第02章 魅力ある産業を維持・創造するまち 第02節 商工観光業を振興するまち

総括事業コード	事務事業名	新・継続 ソフト・ハード	事業の概要		計画期間		総事業費 (ハード事業のみ)	2020年度 事業費 (千円)	3カ年(2020～2022年度)(千円)		担当課	
					始期	終期			事業費	財源内訳		
0107050	企業サポート事業 (工業系)	継続	対象	市内工業系企業及び市外工業系企業	2017年度 以前	期限なし		12,803	41,282	国・県支出金	0	商工労政課
			目的	自然との共存と企業ニーズを踏まえた支援により地域の経済の基盤強化を図り、「豊かな自然と技術の共生がリーディング企業を産み出すテクノパーク安曇野」を実現する。						地方債	0	
ソフト	方法	(一社)あづみ野産業振興支援センターに委託して、企業訪問による情報収集、ビジネスマッチング支援、助成制度の情報提供等をワンストップで行う。産業振興ポータルサイトにより情報提供や企業間の情報交換を図る。	その他	0								
			一般財源	41,282								
0107050	企業助成事業	継続	対象	市内工業系企業及び市外工業系企業	2017年度 以前	期限なし		206,646	435,121	国・県支出金	0	商工労政課
			目的	企業ニーズに応じた助成制度の見直し検討や周知を図り、企業の業績向上、雇用促進を図ると共に企業誘致を推進する。中小企業の先端設備等導入計画による設備投資を後押し、労働生産性の年平均3%以上の向上を図る。						地方債	0	
ソフト	方法	工場用地取得、工場等設置、生産設備取得、空き工場等の賃借料一部補助など11メニューの助成事業による企業支援に加え、生産性向上特別措置法に基づく先端設備等導入計画で措置された中小企業の設備投資を支援する。	その他	100,000								
			一般財源	335,121								
6100010	産業団地建設事業	継続	対象	市内工業系企業及び市外工業系企業	2017年度 以前	期限なし	1,105,340	1,084,221	2,190,625	国・県支出金	0	商工労政課
			目的	企業誘致により市民及び就労世代の移住希望者の就業先を確保し、雇用の促進と移住定住を促す。						地方債	1,080,300	
ハード	方法	地域未来投資促進法を活用した、あづみ野産業団地拡張事業を実施する。市内に開発可能な事業用地が少ないことが課題となっていることから、新たな工場用地を造成して解決を図る。	その他	1,110,325								
			一般財源	0								

【労働・雇用対策の推進】

第02章 魅力ある産業を維持・創造するまち 第02節 商工観光業を振興するまち

総括事業コード	事務事業名	新・継続 ソフト・ハード	事業の概要		計画期間		総事業費 (ハード事業のみ)	2020年度 事業費 (千円)	3カ年(2020~2022年度)(千円)		担当課			
					始期	終期			事業費	財源内訳				
										国・県支出金		地方債	その他	一般財源
0105010	勤労者支援事業	継続	対象	市内に居住・就労する勤労者	目的	勤労者の生活の安定と福祉の向上を図り、安心して持続的に働ける環境をつくる。	2017年度以前	期限なし	52,850	158,550	国・県支出金	0	商工労政課	
												その他		150,000
												一般財源		8,550
		ソフト	方法	長野県労働金庫を利用した住宅取得費用の利子補給、生活資金のあっせん及び勤労者福祉事業への補助を行う。										
0105020	雇用対策事業	継続	対象	市民全体	目的	労働環境の継続的な安定を図り、地域経済を支える人材を確保する。また、労働者が安心して働ける環境整備に努める。	2017年度以前	期限なし	231	462	国・県支出金	0	商工労政課	
												その他		0
												一般財源		462
		ソフト	方法	労働力確保のための就職面接相談会、専門的知識を有する者による職場定着セミナー及び不当労働等に対する相談会を実施する。										
0108010	建設技術者等資格取得費補助金交付事業	継続	対象	市内建設業者	目的	市内建設業に係る技術者の人材育成を図ることで、建設業者の経営と雇用の安定を目指す。	2017年度以前	2022	1,300	3,900	国・県支出金	0	監理課	
												その他		0
												一般財源		3,900
		ソフト	方法	市内建設業者が負担する資格取得費の1/2以内(上限10万円)の額を補助する。対象資格は、建設業に係る国家資格とする。										

【観光の振興】

第02章 魅力ある産業を維持・創造するまち 第02節 商工観光業を振興するまち

総括事業コード	事務事業名	新・継続 ソフト・ハード	事業の概要		計画期間		総事業費 (ハード事業のみ)	2020年度 事業費 (千円)	3カ年(2020~2022年度)(千円)		担当課			
					始期	終期			事業費	財源内訳				
										国・県支出金		地方債	その他	一般財源
0107090	観光イベント事業	継続	対象	市民・全ての産業の事業者・市外からの来訪者	目的	魅力ある観光イベントの創出と実施を通じて集客力を高め、満足度及び再来訪意向の向上を図るとともに、交流人口の拡大、地域経済の活性化を図る。	2017年度以前	期限なし	35,691	120,307	国・県支出金	0	観光交流促進課	
												その他		24,000
												一般財源		96,307
		ソフト	方法	魅力ある観光イベントの開催、情報の発信を通じ、市域外から来訪者(市内消費)を呼び込む。										
0107100	来訪者受入環境整備事業	継続	対象	来訪者	目的	来訪者がストレスなく観光できるように、受け入れ体制の整備を行う。	2017年度以前	期限なし	12,201	39,216	国・県支出金	0	観光交流促進課	
												その他		5,300
												一般財源		33,916
		ソフト	方法	観光事業者、山岳関係者など連携し、来訪者への周知や受入環境を整備し、受入体制を充実する。また「観光振興ビジョン」各施策の定期的な検証を基に、観光需要に沿った受入体制の充実、観光振興策を検討する。										
0107100	観光推進組織支援等事業	継続	対象	安曇野市観光協会	目的	交流人口の拡大を図り、地域経済の活性化を図る。	2017年度以前	期限なし	56,644	158,032	国・県支出金	4,900	観光交流促進課	
												その他		0
												一般財源		153,132
		ソフト	方法	穂高駅前観光情報センターの運営、着地型旅行商品の造成、外国人誘客事業等を委託する。また、二次交通の充実を図るため、周遊バスの運行及びシェアサイクル実証実験事業等の支援を行う。										

0107160	燕岳テント場トイレ整備事業	新規	対象	市民全体、市外の方	2020	2021	68,898	1,840	68,898	国・県支出金	34,447	観光交流促進課
		目的	登山者用トイレ（観光施設）の整備により、環境負荷の少ない快適なトイレを整備し、来訪者の満足度の向上を図ることによりピーター登山者等の誘客につなげる。	地方債						0		
ハード	方法	環境省補助事業、自然環境整備支援事業により燕岳テント場トイレの改築工事を行う。	その他	34,451								
一般財源	0											
0107160	かじかの里トイレ整備事業	新規	対象	市民全体、市外の方	2020	2020	33,011	33,011	33,011	国・県支出金	0	
目的	今後廃止される穂高プールに代わり、親水をコンセプトとした空間であるかじかの里公園の汲み取りトイレを水洗化改修することで来訪者の満足度向上を図り、市民福祉向上及びキャンプを愛好する観光客の増加を図る。	地方債	31,300									
ハード	方法	かじかの里キャンプ場トイレ水洗化工事	その他	0								
一般財源	1,711											
0107160	かじかの里トイレ整備事業	新規	対象	市民全体、市外の方	2020	2020	33,011	33,011	33,011	国・県支出金	0	観光交流促進課
目的	今後廃止される穂高プールに代わり、親水をコンセプトとした空間であるかじかの里公園の汲み取りトイレを水洗化改修することで来訪者の満足度向上を図り、市民福祉向上及びキャンプを愛好する観光客の増加を図る。	地方債	31,300									
ハード	方法	かじかの里キャンプ場トイレ水洗化工事	その他	0								
一般財源	1,711											
0107160	かじかの里トイレ整備事業	新規	対象	市民全体、市外の方	2020	2020	33,011	33,011	33,011	国・県支出金	0	
目的	今後廃止される穂高プールに代わり、親水をコンセプトとした空間であるかじかの里公園の汲み取りトイレを水洗化改修することで来訪者の満足度向上を図り、市民福祉向上及びキャンプを愛好する観光客の増加を図る。	地方債	31,300									
ハード	方法	かじかの里キャンプ場トイレ水洗化工事	その他	0								
一般財源	1,711											
0107160	かじかの里トイレ整備事業	新規	対象	市民全体、市外の方	2020	2020	33,011	33,011	33,011	国・県支出金	0	観光交流促進課
目的	今後廃止される穂高プールに代わり、親水をコンセプトとした空間であるかじかの里公園の汲み取りトイレを水洗化改修することで来訪者の満足度向上を図り、市民福祉向上及びキャンプを愛好する観光客の増加を図る。	地方債	31,300									
ハード	方法	かじかの里キャンプ場トイレ水洗化工事	その他	0								
一般財源	1,711											

【戦略的な地域ブランドの創出】

第02章 魅力ある産業を維持・創造するまち 第03節 ブランドの創出に取り組むまち

総括事業コード	事務事業名	新・継続 ソフト・ハード	事業の概要	計画期間		総事業費 (ハード事業のみ)	2020年度 事業費 (千円)	3カ年(2020~2022年度)(千円)		担当課
				始期	終期			事業費	財源内訳	
0102320	地方創生事業	継続	対象 市民、市外居住者（主に三大都市圏）、企業 目的 ・少子高齢化の進展に的確に対応し、人口減少への歯止めを掛ける。 ・人口減少下においても住みよい環境の確保。 方法 第2期総合戦略の実行、外部有識者等による効果検証。	2017年度 以前	期限なし		147	441	国・県支出金 0 地方債 0 その他 0 一般財源 441	政策経営課
0107070	地域資源活用型連携推進事業	継続	対象 市内事業者（1次・2次・3次の事業者） 目的 異業種連携により地域資源を有機的に活用し、地域ビジネスとして新たな事業の構築を推進する。 方法 農商工関係者による連携推進組織での情報共有と事業者の連携事業に対し、助成も含めた支援を行う。	2017年度 以前	期限なし		2,577	7,731	国・県支出金 0 地方債 0 その他 0 一般財源 7,731	商工労政課
0107080	安曇野ブランド創出事業	継続	対象 市民・市外の方 目的 安曇野の魅力創出や良好なイメージを発信し、安曇野ブランドの向上を目指す。 方法 安曇野ブランドづくりに取り組む市民団体を支援する。また、食の魅力向上、イメージアップのためのビジュアルアイデンティティの推進、ロケ支援等を行う。	2017年度 以前	期限なし		2,494	7,898	国・県支出金 0 地方債 0 その他 0 一般財源 7,898	観光交流促進課
0107080	天蚕振興事業	継続	対象 天蚕振興会 目的 安曇野市の特産品の一つである天蚕を後世に引き継ぐとともに、天蚕業を事業として確立させる。 方法 天蚕振興会が取り組む、飼育・繰糸・機織・商品づくり・後継者育成等の事業に対し、事業推進のための支援を行う。	2017年度 以前	期限なし		1,523	4,421	国・県支出金 0 地方債 0 その他 24 一般財源 4,397	観光交流促進課

【安曇野ブランド発信の強化】

第02章 魅力ある産業を維持・創造するまち 第03節 ブランドの創出に取り組むまち

総括 事業 コード	事務 事業名	新・継 ソフト・ハード	事業の概要		計画期間		総事業費 (ハード事 業のみ)	2020年度 事業費 (千円)	3カ年(2020~2022年度)(千円)		担当課	
					始期	終期			事業費	財源内訳		
										国・県支出金		地方債
0107070	企業サポート事業 (食品流通系)	継続	対象 市内事業者(2次・3次 の事業者)	目的 市場変化に対応した事業 拡大と事業発展が期待 できる取り組みへの総合 的支援により、地域の活 性化を図る。	2017年度 以前	期限なし	4,767	20,899	0 0 0 20,899	商工労政課		
		ソフト	方法 事業者のワンストップ 機能として配置してい た専門のコーディネーター が独立して法人を立ち 上げるため、今までの連 携に向けた事業支援と 販路や経営アドバイス など総合的な支援事業 を業務委託する。									
0107110	観光プロモーション 事業	継続	対象 市外の方	目的 人口減少・少子高齢化 が進むなか、観光需要 を喚起することにより 地域経済の活性化を図 る。	2017年度 以前	期限なし	28,652	59,246	9,000 0 0 50,246	観光交流促進課		
		ソフト	方法 市内の地域資源を活か し、観光キャンペーンの 実施や広告宣伝活動、 観光パンフレットの作 成等の観光プロモーション 事業を実施する。									

【自然環境の保全】

第03章 自然環境を大切にすまち 第01節 自然と共存・共生するまち

総括 事業 コード	事務 事業名	新・継 ソフト・ハード	事業の概要		計画期間		総事業費 (ハード事 業のみ)	2020年度 事業費 (千円)	3カ年(2020~2022年度)(千円)		担当課	
					始期	終期			事業費	財源内訳		
										国・県支出金		地方債
0104150	環境基本計画推進 事業	継続	対象 市民・事業者・滞在者	目的 「豊かな自然と快適な 生活空間」、「きれいな 水と空気、安全な生活 環境」、「循環型社会」、 「自ら学び考え行動す る市民」それぞれの環 境像を実現する。	2017年度 以前	期限なし	5,271	19,840	0 0 777 19,063	環境課		
		ソフト	方法 「安曇野市環境基本計 画他」に基づき、望ま しい環境をつくる取り 組みを推進する。									

【水環境の保全・強化・活用】

第03章 自然環境を大切にすまち 第02節 環境を守るまち

総括 事業 コード	事務 事業名	新・継 ソフト・ハード	事業の概要		計画期間		総事業費 (ハード事 業のみ)	2020年度 事業費 (千円)	3カ年(2020~2022年度)(千円)		担当課	
					始期	終期			事業費	財源内訳		
										国・県支出金		地方債
0102360	水資源対策事業	継続	対象 市民全体、事業者	目的 安曇野の貴重な財産 である水資源(地下水) の保全、涵養、適正利 用を図る。	2017年度 以前	期限なし	13,050	32,743	0 0 0 32,743	環境課		
		ソフト	方法 地下水採取届の受付・ 地下水位観測などの地 下水条例の運用を行う とともに、水環境基本 計画に基づき、地下水 保全事業を進める。									

【環境負荷の軽減】

第03章 自然環境を大切にすまち 第02節 環境を守るまち

総括 事業 コード	事務 事業名	新・継 ソフト・ハード	事業の概要		計画期間		総事業費 (ハード事 業のみ)	2020年度 事業費 (千円)	3カ年(2020~2022年度)(千円)			担当課
					始期	終期			事業費	財源内訳		
		対象	目的	方法	国・県支出金	地方債				その他	一般財源	
0102080	公用車更新事業	継続	対象	公用車	2017年度 以前	期限なし	5,975	26,613	国・県支出金	0	財産管理課	
			目的	ハイブリッドカー及びそれに準じた車の更新により、環境負荷の軽減を図る。					地方債	0		その他
		ハード	方法	概ね20年を経過、または15万km以上走行し、修繕費が高くなる公用車を廃車し、年10台以下を目安に更新していく。公用車の台数の削減に努める。			一般財源	26,613				
0104210	穂高広域施設組合新ごみ処理施設建設事業	継続	対象	穂高広域施設組合	2018	2020	2,816,552	2,816,552	国・県支出金	0	廃棄物対策課	
			目的	穂高広域施設組合が進める新ごみ処理施設建設に関する事務手続きを完了する。								地方債
		ソフト	方法	穂高広域施設組合が進める新ごみ処理施設建設に伴う費用負担に関する事務手続きを行う。建設工事費総額10,044,000千円の内、本市負担額4,237,710千円(約42%)			一般財源	424,652				
0104220	ごみ減量化推進事業	継続	対象	市民全体・自治会環境部等	2017年度 以前	期限なし	10,721	23,927	国・県支出金	0	廃棄物対策課	
			目的	市民より排出される廃棄物の分別の徹底を図り、資源物を再商品化や売却することによるごみの減量化及び食品ロス削減を図る。								地方債
		ソフト	方法	ごみの減量化・資源化を推進するため、収集カレンダーや出し方の手引きを定期的に発行する。併せてごみ分別アプリケーションサービスによる啓発を行い、ごみの減量化及び食品ロス削減を推進する。			一般財源	0				

【地球温暖化対策の推進】

第03章 自然環境を大切にすまち 第02節 環境を守るまち

総括 事業 コード	事務 事業名	新・継 ソフト・ハード	事業の概要		計画期間		総事業費 (ハード事 業のみ)	2020年度 事業費 (千円)	3カ年(2020~2022年度)(千円)			担当課
					始期	終期			事業費	財源内訳		
		対象	目的	方法	国・県支出金	地方債				その他	一般財源	
0104150	地球温暖化対策事業	継続	対象	市民・事業者	2017年度 以前	期限なし	16,333	49,735	国・県支出金	0	環境課	
			目的	地球規模の環境問題についての周知、太陽光発電などの新エネルギーの推奨、自らの事務事業から排出する温室効果ガスの削減								地方債
		ソフト	方法	地球温暖化対策実行計画に基づく取り組みと地球温暖化防止実行計画に定めた推進体制であるエコアクション21による運用			一般財源	49,735				

【防災体制の充実】

第04章 安全・安心で快適なまち 第01節 災害に強いまち

総括 事業 コード	事務 事業名	新・継 ソフト・ハード	事業の概要		計画期間		総事業費 (ハード事 業のみ)	2020年度 事業費 (千円)	3カ年(2020~2022年度)(千円)			担当課
					始期	終期			事業費	財源内訳		
		対象	目的	方法	国・県支出金	地方債				その他	一般財源	
0108080	除雪融雪事業	継続	対象	除雪・融雪の指定路線	2017年度 以前	期限なし	123,072	392,343	国・県支出金	16,000	建設課	
			目的	通勤通学、物流に欠かせない主要な市道において、降雪や積雪による交通障害を防止するため除雪を行い、安全・安心な道路環境を提供する。								地方債
		ソフト	方法	主要な市道約874kmの除雪業務と幹線道路など約105kmの凍結防止剤散布業務を業者へ委託する。作業機械確保に向け、保有機械の更新と不足車両の借上げを行う。			一般財源	376,343				

0108160	河川維持事業	継続	対象	準用河川及び普通河川、市民	2017年度以前	期限なし	19,294	49,750	国・県支出金	8,100	建設課
			目的	災害に強い河川環境を維持する。					地方債	0	
ハード	方法	河川構造物の維持管理を行う。また、河川の流下能力が損なわれないよう除草、支障木の除間伐、堆積土砂の排除を行う。	一般財源	41,650							
その他				0							
0109050	防災啓発事業	継続	対象	市民全体、自主防災組織、防災関係の組織・企業・団体、職員	2017年度以前	期限なし	11,030	20,010	国・県支出金	0	危機管理課
			目的	総合的な防災体制を確立するため、市民の防災意識の高揚と災害対応力の向上を図る。					地方債	0	
ソフト	方法	総合防災訓練や防災講演会を開催して、市民の災害対応力向上を目指すとともに、職員研修の実施、講座等において防災マップを活用する。	その他	0							
一般財源				20,010							
0109050	防災組織支援事業	継続	対象	自主防災組織	2017年度以前	期限なし	5,747	17,314	国・県支出金	0	危機管理課
			目的	自主防災組織の自主的な活動を推進して、災害対応力強化を図る。					地方債	0	
ソフト	方法	自主防災組織活動の支援と防災活動支援補助金交付、地域組織間の情報交換と協働体制の充実を進める。	その他	0							
一般財源				17,314							
0109050	防災情報システム事業	継続	対象	市民全体、メール配信サービス登録者、防災関係者	2017年度以前	期限なし	2,772	11,484	国・県支出金	0	危機管理課
			目的	災害情報の収集、災害対応における情報の共有化と情報の発信を迅速かつ的確に行う。					地方債	0	
ソフト	方法	災害情報について、情報の受信、振り分け、入力、対応までを継ぎ目なく処理できるシステムの導入と、情報発信のためのメール配信等の情報発信ツールの整備を行う。	その他	0							
一般財源				11,484							
0109050	災害対策事業	継続	対象	市民全体、避難者等	2017年度以前	期限なし	10,878	44,048	国・県支出金	0	危機管理課
			目的	災害発生時の初動段階における流通機能の麻痺に備えて備蓄体制の整備を図る。また、迅速に災害対応ができるよう災害対策本部の機能を強化する。					地方債	0	
ソフト	方法	備蓄品と資機材の購入及び管理、災害対策本部機能を強化するため点検を行う。	その他	4,000							
一般財源				40,048							

【消防・救急体制の充実】

第04章 安全・安心で快適なまち 第01節 災害に強いまち

総括事業コード	事務事業名	新・継続 ソフト・ハード	事業の概要		計画期間		総事業費 (ハード事業のみ)	2020年度 事業費 (千円)	3カ年(2020～2022年度)(千円)		担当課	
					始期	終期			事業費	財源内訳		
0109020	非常備消防運営事業	継続	対象	消防団員とその親族、民間協力者	2017年度以前	期限なし		135,090	409,756	国・県支出金	963	危機管理課
			目的	地域の防火・防災活動の原動力となる組織である消防団活動を支援し、非常備消防体制の円滑な運営を図る。また、消防団の充実強化・活性化を推進し、団員が活動しやすい環境づくりを行う。						地方債	0	
ソフト	方法	団員報酬、出勤手当を支払う。消防団員等公務災害補償等共済基金へ加入し、公務災害補償及び退団者への退職報償金を支給する。消防技術向上のための研修会等へ参加する。	その他	62,679								
一般財源				346,114								

0109020	分団等運営補助金交付事業	継続	対象	消防団	2017年度以前	期限なし	13,700	40,900	国・県支出金	0	危機管理課	
		目的	安曇野市における消防防災機能の強化を図るため、消防団に対して補助金を交付することにより、消防団の円滑な運営と消防団員の育成に努め、もって消防防災行政の推進を図る。	地方債					0	その他		0
ソフト	方法	安曇野市消防団分団等運営費補助金交付要綱に基づき、補助金を交付する。補助対象事業は消防団員の研修・訓練・福利厚生に関すること、その他市長が特に必要と認めた事業とする。	一般財源	40,900								
ハード	方法	消防団員の活動拠点となる詰所の整備を行い、消防防災基盤を強化する。	国・県支出金	0	地方債	57,500	その他	0	一般財源	20,502		
0109020	消防団車両更新事業	継続	対象	消防団、市民全体	2017年度以前	期限なし	468,035	24,632	78,002	国・県支出金	0	危機管理課
		目的	各種災害に対応するために消防車両（ポンプ車6台、可搬ポンプ積載車37台）を各分団に配備する。 ・女性消防隊に指揮広報車を配備する。	地方債						0	その他	
ハード	方法	消防車両の更新計画と分団・部の再編成を視野に入れ、消防団等と協議しながら進める。	国・県支出金	0	地方債	35,400	その他	0	一般財源	72,550		
ソフト	方法	消防団、管轄行政区	国・県支出金	0	地方債	0	その他	0	一般財源	23,487		
0109030	消防団詰所更新・統廃合事業	継続	対象	消防団、管轄行政区	2017年度以前	期限なし	620,265	37,473	107,950	国・県支出金	0	危機管理課
		目的	消防団員の活動拠点となる詰所の整備を行い、消防防災基盤を強化する。	地方債						0	その他	
ハード	方法	分団・部の統廃合を進め、改築工事、解体工事を行う。（管轄行政区との調整、用地確保外）	国・県支出金	5,386	地方債	0	その他	0	一般財源	23,487		
ソフト	方法	消防団、管轄行政区	国・県支出金	0	地方債	0	その他	0	一般財源	23,487		
0109030	耐震性防火水槽新設・更新事業	継続	対象	市民全体	2017年度以前	期限なし	59,010	8,853	28,873	国・県支出金	5,386	危機管理課
		目的	地震等による火災発生時の消防水利確保のため、耐震性防火水槽を整備する。	地方債						0	その他	
ハード	方法	消防水利が十分でない地区からの要望も考慮しつつ、住宅密集地等を優先に国の補助事業を活用して耐震性防火水槽の整備を計画的に行う。	国・県支出金	0	地方債	0	その他	0	一般財源	23,487		
ソフト	方法	消防団、管轄行政区	国・県支出金	0	地方債	0	その他	0	一般財源	23,487		

【治山・治水事業の推進】

第04章 安全・安心で快適なまち 第01節 災害に強いまち

総括事業コード	事務事業名	新・継続 ソフト・ハード	事業の概要		計画期間		総事業費 (ハード事業のみ)	2020年度 事業費 (千円)	3カ年(2020～2022年度)(千円)		担当課	
					始期	終期			事業費	財源内訳		
0108130	内水対策事業	継続	対象	万水川下流域	2017年度以前	2022	158,087	23,089	139,625	国・県支出金	0	監理課
		目的	万水川下流域における内水対策を講じることを目指す。	地方債						0	その他	
ハード	方法	ハードによる内水被害の最小化とソフトによる自主避難体制構築の相乗効果により安全安心な地域づくりを図る。	国・県支出金	0	地方債	0	その他	0	一般財源	139,625		
ソフト	方法	準用河川及び普通河川、市民	国・県支出金	0	地方債	0	その他	0	一般財源	15,700		
0108150	河川改修事業	継続	対象	準用河川及び普通河川、市民	2017年度以前	期限なし	1,000	15,700	15,700	国・県支出金	0	建設課
		目的	安全で安心な市民生活の確保を図る。	地方債						0	その他	
ハード	方法	準用河川・普通河川において、洪水の恐れのある区間を事前に改修する。	国・県支出金	0	地方債	0	その他	0	一般財源	15,700		
ソフト	方法	準用河川・普通河川において、洪水の恐れのある区間を事前に改修する。	国・県支出金	0	地方債	0	その他	0	一般財源	15,700		

【防犯・交通安全の推進】

第04章 安全・安心で快適なまち 第02節 事件・事故を防ぐまち

総括事業コード	事務事業名	新・継続 ソフト・ハード	事業の概要		計画期間		総事業費 (ハード事業のみ)	2020年度 事業費 (千円)	3カ年(2020～2022年度)(千円)		担当課	
					始期	終期			事業費	財源内訳		
0108120	交通安全施設整備事業	継続	対象	市道、道路利用者	2017年度以前	期限なし	26,900	80,700	80,700	国・県支出金	0	建設課
		目的	交通安全施設を設置・維持し、交通上の安全確保を図り、安全・安心な道路環境を提供する。	地方債						0	その他	
ハード	方法	交通安全施設の設置、維持補修を行う。	国・県支出金	0	地方債	0	その他	0	一般財源	80,700		
ソフト	方法	交通安全施設の設置、維持補修を行う。	国・県支出金	0	地方債	0	その他	0	一般財源	80,700		

【秩序あるまちづくりの推進】

第04章 安全・安心で快適なまち 第03節 住みやすさを感じるまち

総括 事業 コード	事務 事業名	新・継 ソフト・ハード	事業の概要		計画期間		総事業費 (ハード事 業のみ)	2020年度 事業費 (千円)	3カ年(2020~2022年度)(千円)			担当課
					始期	終期			事業費	財源内訳		
										国・県支出金	地方債	
0108180	土地利用制度	継続	対象	市民全体	2017年度 以前	期限なし	9,301	10,174	国・県支出金	0	都市計画課	
目的	豊かな自然環境や景観、歴史・文化を守り、暮らしやすさと産業発展のバランスが取れた田園産業都市づくり	地方債	0									
ソフト	方法	土地利用制度の維持・継続 土地利用審議会の開催	その他	0								
一般財源	10,174											
0108180	駅周辺整備事業(市単)	継続	対象	駅前広場に設置されている 駐輪場	2020	2021	14,701	31,580	国・県支出金	31,570	都市計画課	
目的	駅利用者の利便性向上	地方債	0									
ハード	方法	日射や降雨、降雪に対応する 屋根を設置する	その他	0								
一般財源	10											
0108180	情報案内板整備	継続	対象	市民全体	2018	2022	103,520	37,140	国・県支出金	56,320	都市計画課	
目的	従来まちまちだった案内板の デザインを統一することにより、 一体感の醸成を視覚的に感じられるようにする。	地方債	0									
ハード	方法	統一したデザインの公共施設 案内板、観光案内板を設置する。	その他	0								
一般財源	16,098											
0108210	街路整備事業(交付金)	継続	対象	都市計画道路 吉野線(市道 豊科1級15号線)	2017年度 以前	2021	795,000	127,200	国・県支出金	130,583	都市計画課	
目的	現道は道路幅員が狭く危険な 状況となっているため、 車道と歩道を整備し安全を 確保する。	地方債	101,400									
ハード	方法	社会資本整備総合交付金を 活用し、車道3.0mの2車線、 歩道2.5mの両側歩道に 整備する。	その他	0								
一般財源	8,641											

【景観の保全と育成の推進】

第04章 安全・安心で快適なまち 第03節 住みやすさを感じるまち

総括 事業 コード	事務 事業名	新・継 ソフト・ハード	事業の概要		計画期間		総事業費 (ハード事 業のみ)	2020年度 事業費 (千円)	3カ年(2020~2022年度)(千円)			担当課
					始期	終期			事業費	財源内訳		
										国・県支出金	地方債	
0108190	景観整備事業	継続	対象	市民全体	2017年度 以前	期限なし	3,748	9,232	国・県支出金	0	建築住宅課	
目的	景観の保全・育成	地方債	0									
ソフト	方法	景観条例・屋外広告物条例 の適正な運用	その他	1,620								
一般財源	7,612											
0108190	景観育成団体支援 事業	継続	対象	景観づくり住民協定団体	2017年度 以前	期限なし	2,988	8,964	国・県支出金	0	建築住宅課	
目的	地域と調和のとれた安曇野 らしい景観づくりを目指す。	地方債	0									
ソフト	方法	景観づくり住民協定団体の 活動支援	その他	0								
一般財源	8,964											
0108190	緑のまちづくり事 業	継続	対象	市民全体	2017年度 以前	2020	6,765	6,765	国・県支出金	0	建築住宅課	
目的	住宅地の緑化向上 震災時のブロック塀等の倒 壊による危険性の軽減	地方債	0									
ソフト	方法	記念樹配布 生垣設置等補助	その他	0								
一般財源	6,765											

【良質な住環境の整備】

第04章 安全・安心で快適なまち 第03節 住みやすさを感じるまち

総括事業コード	事務事業名	新・継 ソフト・ハード	事業の概要		計画期間		総事業費 (ハード事業のみ)	2020年度 事業費 (千円)	3カ年(2020~2022年度)(千円)			担当課
					始期	終期			事業費	財源内訳		
										国・県支出金	地方債	
0104140	穂高墓地公園外周擁壁改修事業	新規	対象	穂高墓地公園利用者	2020	2020	68,420	68,420	68,420	国・県支出金	0	環境課
目的	穂高墓地公園利用者に対し、安全、安心な施設管理を推進していく。	地方債	0									
ハード	方法	穂高墓地公園外周積石造壁等の耐震改修にあたり、改修工事が必要な個所について工事内容、その後の管理経費を軽減出来るよう工事内容を検討し工事発注する。	その他	68,420								
			一般財源	0								
0104160	公衆浴場経営安定化助成事業	継続	対象	公衆浴場業を営む営業者	2017年度 以前	期限なし		1,800	4,600	国・県支出金	0	環境課
目的	公衆衛生の向上に資するため、公衆浴場の経営の安定化を促進する。	地方債	0									
ソフト	方法	公衆浴場を営む営業者に対し、直接経営に要する経費に対する補助する。	その他	0								
			一般財源	4,600								
0104160	火葬料負担事業	継続	対象	火葬場を利用する市民	2017年度 以前	期限なし		7,875	23,625	国・県支出金	0	環境課
目的	火葬料の市民負担の軽減	地方債	0									
ソフト	方法	・安曇野市民の広域豊科葬祭センター窓口での火葬料及び市民が市外の火葬場した火葬料の無料化をする。 ・安曇野市以外の火葬場使用料に係る扶助費を支給する。	その他	0								
			一般財源	23,625								
0104185	空家対策等事業	継続	対象	空家等の所有者又は管理者	2018	期限なし		11,861	35,205	国・県支出金	0	環境課
目的	・空家等による周辺住環境の荒廃を防止する。 ・空家の適正管理、利活用を推進する。	地方債	0									
ソフト	方法	・空家等に対する苦情の受付・対応をする。 ・空家対策協議会による対応・方針の協議を行う。	その他	0								
			一般財源	35,205								
0108205	住宅・建築物耐震改修促進事業	継続	対象	昭和56年5月31日以前に建築された住宅・建築物の所有者	2017年度 以前	期限なし		28,507	85,521	国・県支出金	63,561	建築住宅課
目的	既存住宅・建築物の耐震性の向上を図り、今後予想される地震災害に対して市民の生命、財産を守る。	地方債	0									
ソフト	方法	・昭和56年5月31日以前に着工された木造在来工法の住宅に対する耐震診断士の派遣及び、木造在来工法の以外の住宅に対する耐震診断・耐震設計に対する補助。 ・住宅の耐震改修事業に対する補助金の交付。	その他	0								
			一般財源	21,960								
0108205	宅地耐震化推進事業	継続	対象	市民	2020	2022		6,237	14,289	国・県支出金	5,802	建築住宅課
目的	大地震の発生時、大規模な盛土を行った宅地は盛土全体の地滑りの変動(滑動崩落)を生ずる危険性があるため、大規模盛土造成地の有無を調査によって把握し、市民へ情報提供を行うことにより防災意識の向上を図る。	地方債	0									
ソフト	方法	第一次スクリーニングを実施した結果、9カ所を大規模盛土造成地と判定したため、調査結果を基に大地震が発生した際の活動崩落の危険性等の調査を実施する。	その他	0								
			一般財源	8,487								

0108220	公園施設長寿命化事業	継続	対象	都市公園・農村公園・その他公園	2017年度以前	期限なし	133,942	458,092	国・県支出金	60,000	都市計画課
			目的	公園施設を補修・更新することにより、コミュニティ形成、レクリエーション、災害時の避難等の場所としての公園の機能を保つ。					地方債	132,900	
ハード	方法	老朽化したり破損した公園施設の維持補修・更新を行うとともに、トイレや園路のバリアフリー化を進める	一般財源	265,192							
ソフト	方法	老朽化したり破損した公園施設の維持補修・更新を行うとともに、トイレや園路のバリアフリー化を進める									
0108220	花のあるまちづくり推進事業	新規	対象	市内全域	2020	期限なし	4,218	11,728	国・県支出金	8,400	都市計画課
			目的	都市緑化信州フェアにより高まった、機運を継続・発展させ、緑化の推進を図る。また、シンポジウムにより花や緑に囲まれた、山岳及び田園風景と相まった安曇野らしい魅力を発信する。					地方債	0	
ソフト	方法	・花とみどりのシンポジウムの開催等、市民がより緑に親しみ、恵みを感じ、関心が高まる取組を推進する。 ・市内で緑化活動を実施している団体への、花苗、プランター等の支給を実施する。	一般財源	3,193							
ハード	方法	・花とみどりのシンポジウムの開催等、市民がより緑に親しみ、恵みを感じ、関心が高まる取組を推進する。 ・市内で緑化活動を実施している団体への、花苗、プランター等の支給を実施する。									
0108220	公園敷地購入事業	継続	対象	都市公園・その他公園	2021	期限なし	0	27,960	国・県支出金	0	都市計画課
			目的	借地を解消し、行政財産にすることで、借地料を減額する。					地方債	0	
ソフト	方法	・公園内の個人所有の借地を購入する ・土地開発基金所有の公園敷地を購入する。	一般財源	27,960							
ハード	方法	・公園内の個人所有の借地を購入する ・土地開発基金所有の公園敷地を購入する。									
0108290	公営住宅等長寿命化事業	継続	対象	公営住宅等入居者	2017年度以前	期限なし	640,382	28,248	国・県支出金	19,972	建築住宅課
			目的	更新コストの削減と事業量の平準化を図りながら、施設の長期使用と居住者の生活環境を確保する。					地方債	0	
ハード	方法	公営住宅等を安全で快適な住まいとして長きにわたって確保するため、安曇野市公営住宅等長寿命化計画に基づき修繕及び外壁・屋根の塗装等の耐久性向上等を図る改善を行う。	一般財源	0							
ソフト	方法	公営住宅等を安全で快適な住まいとして長きにわたって確保するため、安曇野市公営住宅等長寿命化計画に基づき修繕及び外壁・屋根の塗装等の耐久性向上等を図る改善を行う。									
0108290	公営住宅整備事業	継続	対象	公営住宅入居者	2019	期限なし	911,700	5,660	国・県支出金	57,450	建築住宅課
			目的	健康で文化的な生活を営むに足りる住宅を整備し、住宅に困窮する低所得者に対して低廉な家賃で賃貸するため、市営住宅ストックの確保と耐用年数が経過した住宅の居住水準の確保を図る。					地方債	0	
ハード	方法	耐用年数が経過し、老朽化した市営住宅の整備。	一般財源	79,273							
ソフト	方法	耐用年数が経過し、老朽化した市営住宅の整備。									

【安定した水道・下水道事業の運営】

第04章 安全・安心で快適なまち 第03節 住みやすさを感じるまち

総括事業コード	事務事業名	新・継続 ソフト・ハード	事業の概要		計画期間		総事業費 (ハード事業のみ)	2020年度 事業費 (千円)	3カ年(2020～2022年度)(千円)		担当課	
			対象	目的	始期	終期			事業費	財源内訳		
0104300	水道事業出資金	継続	対象	水道事業会計	2017年度以前	2020		74,800	74,800	国・県支出金	0	経営管理課
			目的	事業統合による増嵩経費に対する出資。豊科の犀川右岸地区は、地震等により田沢橋に架かっている送水管に事故が起きた場合、給水ができなくなるが、明科からの送水を行うことにより、これを解消できる。						地方債	74,800	
ソフト	方法	公営企業に係る「合併に伴う増嵩経費のうち一般会計からの出資金及び補助」を行う。水道事業の統合に伴い豊科光配水池を建設し、明科第2水源からの送水を行う事業費(国庫補助金を控除)の1/2の出資を受ける。	一般財源	0								
ハード	方法	公営企業に係る「合併に伴う増嵩経費のうち一般会計からの出資金及び補助」を行う。水道事業の統合に伴い豊科光配水池を建設し、明科第2水源からの送水を行う事業費(国庫補助金を控除)の1/2の出資を受ける。										

【移住・定住の促進】

第04章 安全・安心で快適なまち 第03節 住みやすさを感じるまち

総括 事業 コード	事務 事業名	新・継 ソフト・ハード	事業の概要		計画期間		総事業費 (ハード事 業のみ)	2020年度 事業費 (千円)	3カ年(2020~2022年度)(千円)		担当課	
					始期	終期			事業費	財源内訳		
										国・県支出金		地方債
0102320	移住定住促進事業	継続	対象	安曇野市への移住を希望する子育て世代、結婚を希望する移住定住希望者等	2017年度 以前	期限なし		5,134	13,874	150	政策経営課	
			目的	人口減少、少子高齢化の抑制のため、移住・定住を促進する						0		
			方法	移住・定住に係る支援体制の構築、移住セミナーや現地体験会の実施、おためし住宅の運用、婚活イベント等の提供					2,000			
									11,724			

【道路整備の推進】

第04章 安全・安心で快適なまち 第04節 利便性の高いまち

総括 事業 コード	事務 事業名	新・継 ソフト・ハード	事業の概要		計画期間		総事業費 (ハード事 業のみ)	2020年度 事業費 (千円)	3カ年(2020~2022年度)(千円)		担当課	
					始期	終期			事業費	財源内訳		
										国・県支出金		地方債
0108030	道路維持作業車整備事業	継続	対象	建設課で管理する維持作業車	2017年度 以前	期限なし		3,115	13,923	0	建設課	
			目的	道路ストックの適切な維持を行うための維持作業車や機械器具を良好な状態に保つため、点検・整備と車両の更新を行う。						0		
			方法	維持作業車の法定点検、車検及び車両整備と計画的な作業車両の更新を行う。					0			
									13,923			
0108070	道路橋梁維持事業	継続	対象	市道、道路利用者	2017年度 以前	期限なし		281,900	805,700	0	建設課	
			目的	一般交通に支障を及ぼさないよう、安全・安心な道路環境を提供する。						72,000		
			方法	道路や道路構造物の維持補修及び側溝清掃や草刈り、街路樹管理など道路環境整備を行う。また、地区の道路整備作業に必要な原材料を支給する。					290,000			
									443,700			
0108100	市道新設改良事業 (市単独)	継続	対象	市道、道路利用者	2017年度 以前	期限なし		290,030	970,030	1	建設課	
			目的	市民生活の利便性の向上及び、安全性の確保を図る。						0		
			方法	各地区から提出された生活道路の道路改良や歩道整備の要望路線について、沿線地権者全員の同意書がある路線の優先度を判断し、緊急性・必要性の高い路線から順次道路整備を行う。					280,000			
									690,029			
0108100	市道新設改良事業 (合併特例債)	継続	対象	市道、道路利用者	2017年度 以前	2025	1,306,426	260,000	476,000	0	建設課	
			目的	市民生活の利便性の向上及び、安全性の確保を図る。						452,200		
			方法	安曇野市道路整備推進計画に基づき、合併特例債を活用し、幹線道路の拡幅改良、歩道などの安全施設の整備を行う。					0			
									23,800			
0108110	市道新設改良事業 (交付金)	継続	対象	市道、道路利用者	2017年度 以前	期限なし		285,000	860,000	465,300	建設課	
			目的	市民生活の利便性の向上及び、安全性の確保を図る。						374,900		
			方法	安曇野市道路整備推進計画に基づき、社会資本整備総合交付金を活用し、幹線道路の拡幅改良、歩道などの安全施設の整備を行う。					0			
									19,800			

0108110	道路橋梁修繕事業 (交付金)	継続	対象	利用頻度が高い市道142km、市が管理する道路橋761橋	2017年度 以前	期限なし	172,500	522,800	国・県支出金	277,040	建設課
			目的	舗装、橋梁の将来にわたる補修・更新コストの縮減と事業費の平準化、効率的な維持管理、施設の長寿命化を図る。					地方債	199,000	
		ハード	方法	舗装維持管理計画、橋梁長寿命化修繕計画に基づき、傷んだ舗装及び橋梁の修繕を行い、長寿命化を図る。橋梁は法令に基づく点検を進める。					その他	0	
一般財源	46,760										

【公共交通の充実】

第04章 安全・安心で快適なまち 第04節 利便性の高いまち

総括 事業 コード	事務 事業名	新・継 ソフト・ハード	事業の概要		計画期間		総事業費 (ハード事 業のみ)	2020年度 事業費 (千円)	3カ年(2020~2022年度)(千円)		担当課	
					始期	終期			事業費	財源内訳		
0102330	公共交通事業	継続	対象	市民全体	2017年度 以前	期限なし		76,473	249,327	国・県支出金	0	政策経営課
			目的	市民生活に必要な旅客輸送を確保し、市民等の利便の増進を図り、地域の実情に即した輸送サービスを提供する						地方債	0	
ソフト	方法	デマンド交通「あづみん」及び定時定路線の運行	一般財源	249,327								
その他			0									
0102330	公共交通連携事業	継続	対象	市民全体、市外の方	2017年度 以前	期限なし		342	1,016	国・県支出金	0	政策経営課
			目的	JR各線の利用促進や利便性の向上を図る						地方債	0	
ソフト	方法	篠ノ井線松本地域活性化協議会や各期成同盟会等との連携	一般財源	1,016								
その他			0									
0108211	都市再生整備計画 事業(明科駅周辺)	継続	対象	明科駅周辺地区	2018	2022	1,800,000	398,934	1,296,934	国・県支出金	583,620	都市計画課
			目的	明科駅周辺地区の整備により、活力のあるまちづくりを推進する。						地方債	641,800	
ハード	方法	都市再生整備計画事業により、社会資本整備総合交付金を活用し、明科駅周辺地区の整備を行う。	一般財源	71,514								
その他			0									

【学校教育の充実】

第05章 学び合い人と文化を育むまち 第01節 子どもが健やかに育つまち

総括 事業 コード	事務 事業名	新・継 ソフト・ハード	事業の概要		計画期間		総事業費 (ハード事 業のみ)	2020年度 事業費 (千円)	3カ年(2020~2022年度)(千円)		担当課	
					始期	終期			事業費	財源内訳		
0110015	入学準備金貸付事 業	継続	対象	高等学校又は大学等への入学を希望する生徒の保護者で一定の所得基準を満たす方	2017年度 以前	期限なし		8,437	26,930	国・県支出金	0	学校教育課
			目的	向上心や進学意欲がありながら、経済的理由により高等学校や大学等への進学が困難な生徒を支援するため						地方債	0	
ソフト	方法	申請者(保護者)が申込みをし、市で審査をした後結果を通知する。合格発表後に保護者から借用手続きをしてもらい、市が貸付を行い、入学月から月額返済を行う。	その他	26,927								
一般財源	3											
0110020	学校支援員配置事 業	継続	対象	小・中学校の児童・生徒	2017年度 以前	期限なし		175,778	527,334	国・県支出金	3,444	学校教育課
			目的	児童・生徒の個々に応じた指導や支援を行う						地方債	0	
ソフト	方法	支援員(加配の支援員)他を配置	一般財源	523,890								
その他			0									
0110025	コミュニティスク ール事業	継続	対象	小・中学校の児童・生徒	2017年度 以前	期限なし		8,105	25,817	国・県支出金	0	学校教育課
			目的	児童・生徒の育成環境の充実に向け、学校と家庭、地域が連携を図り、開かれた学校づくりを進め子供達の生きる力を育む学校教育を推進する。						地方債	0	
ソフト	方法	学校・地域・家庭が一体となり、子供を育てる連携体制の強化	一般財源	21,817								
その他			4,000									

0110030	教育支援センター運営事業	継続	対象	小・中学校の児童・生徒、保護者、教員	2017年度以前	期限なし	11,543	34,629	国・県支出金	0	学校教育課
			目的	教育相談にあたり、不登校児童・生徒の指導を行う					地方債	0	
ソフト	方法	教育相談員や適応指導員を配置	その他	0							
一般財源	34,629										
0110035	スクールバス運行事業	継続	対象	小・中学校の児童・生徒（主は小学校）	2017年度以前	期限なし	85,839	256,465	国・県支出金	0	学校教育課
			目的	児童・生徒が安全安心な通学ができる手段を確保する。					地方債	0	
ソフト	方法	片道4km以上になる遠距離通学児童・生徒の交通手段を確保するため、市所有のバスと民間業者のバスを併用してスクールバスを運行する。	その他	0							
一般財源	256,465										
0110035	学校行事バス運行事業	継続	対象	小・中学校の児童・生徒	2017年度以前	期限なし	10,836	34,607	国・県支出金	0	学校教育課
			目的	バス利用にかかわる費用を市が負担することで保護者負担の軽減を図る。					地方債	0	
ソフト	方法	校外活動などの学校行事の際、市が所有するバス又は民間の借り上げバスを使用して児童・生徒の送迎を行う。運転業務の委託料やバスの借り上げ料は市が負担する。1学年1行事。	その他	0							
一般財源	34,607										
0110045	学校給食費会計公会計化事業	新規	対象	市内小・中学校児童・生徒の保護者等	2020	2021	15,191	0	国・県支出金	0	学校教育課
			目的	学校給食費会計の私会計からの公会計化					地方債	0	
ソフト	方法	給食管理システムの導入による学校給食費の公会計化	その他	0							
一般財源	8,528										
0110067	掘金給食センター改修費	新規	対象	掘金小・中学校の児童・生徒	2021	期限なし	156,966	0	国・県支出金	0	学校教育課
			目的	安全安心でおいしい学校給食を安定的に提供し、学校給食を通じて食育及び地産地消の推進を図る。					地方債	0	
ハード	方法	施設内の機械設備及び厨房機器を計画的に更新	その他	0							
一般財源	27,764										
0110075	小学校情報教育推進事業	継続	対象	小学校の児童	2017年度以前	期限なし	107,688	198,625	国・県支出金	0	学校教育課
			目的	ICTを効果的に活用した解りやすい授業を実現し、子供達の生きる力を育む学校教育を推進する。					地方債	0	
ソフト	方法	校務用パソコン及び教育用パソコン等のICT機器の更新	その他	62,000							
一般財源	136,625										
0110185	小学校通級指導教室事業	継続	対象	通常学級に在籍する比較的軽度の障がいのある小学生	2017年度以前	期限なし	578	1,704	国・県支出金	0	学校教育課
			目的	比較的軽度の障がいがある児童に対し、個に応じた専門的な指導を行う					地方債	0	
ソフト	方法	市費で補助指導員を配置、教室の運営管理支援	その他	0							
一般財源	1,704										
0110195	豊科南小学校施設改修事業	継続	対象	豊科南小学校の児童等	2019	2023	1,585,492	25,080	国・県支出金	148,550	学校教育課
			目的	施設の長寿命化（R1～R5長寿命化改良工事）					地方債	364,850	
ハード	方法	施設の建設、改修工事の実施	その他	0							
一般財源	439,955										
0110195	豊科東小学校施設改修事業	継続	対象	豊科東小学校の児童等	2019	2021	4,588	424	国・県支出金	0	学校教育課
			目的	施設の整備（渡り廊下のコンクリートブロック改修により安全な学校施設を確保するため）					地方債	0	
ハード	方法	施設の建設、改修工事の実施	その他	0							
一般財源	3,724										
0110195	穂高南小学校施設改修事業	継続	対象	穂高南小学校の児童等	2020	2021	55,126	31,022	国・県支出金	0	学校教育課
			目的	施設の整備（令和2年度校舎屋根裏ハトフン除去、令和3年度昇降口雨水浸透柵他改修）					地方債	17,578	
ハード	方法	施設の建設、改修工事の実施	その他	0							
一般財源	37,548										

0110195	穂高西小学校施設改修事業	継続	対象	穂高西小学校の児童等	2019	2020	1,711	847	847	国・県支出金	0	学校教育課
			目的	施設の整備（渡り廊下のコンクリートブロック改修により安全な学校施設を確保するため）						地方債	0	
ハード	方法	施設の建設、改修工事の実施	一般財源	847								
0110195	三郷小学校施設改修事業	継続	対象	三郷小学校の児童等	2018	2026以降	1,950,693	0	16,427	国・県支出金	0	学校教育課
			目的	施設の整備（H30からR8長寿命化改良工事）						地方債	0	
ハード	方法	施設の建設、改修工事の実施	一般財源	16,427								
0110205	中学校情報教育推進事業	継続	対象	中学校の生徒	2017年度以前	期限なし		54,813	143,607	国・県支出金	0	学校教育課
			目的	ICTを効果的に活用した解りやすい授業を支援し、子供達の生きる力を育む学校教育を推進する。教員の業務の軽減を図る。						地方債	0	
ソフト	方法	校務用、教育用パソコンの更新や電子黒板等のICT機器の導入整備、ソフトウェアの導入	一般財源	143,607								
0110245	中学校外国語指導講師配置事業	継続	対象	中学校の生徒	2017年度以前	期限なし		35,556	106,668	国・県支出金	0	学校教育課
			目的	生徒の国際的視野の育成とコミュニケーション能力の素地を養う学校教育を推進する。						地方債	0	
ソフト	方法	英語科授業及び英語課外授業において、外国語指導講師（ALT）を配置	一般財源	93,668								
0110245	中学生海外ホームステイ交流派遣事業	継続	対象	市内在住で市内中学校に在学する中学2年生	2017年度以前	期限なし		8,735	26,205	国・県支出金	0	学校教育課
			目的	グローバル化する国際社会に対応できる人材を育成する。						地方債	0	
ソフト	方法	語学（英語）、異文化体験を通じ国際感覚を養うため、海外でのホームステイを実施	一般財源	16,905								
0110250	中学校通級指導教室事業	継続	対象	通常学級に在籍する比較的軽度な障がいのある生徒	2018	期限なし		69	229	国・県支出金	0	学校教育課
			目的	比較的軽度な障がいのある生徒に対して、個に応じた専門的な指導を行う						地方債	0	
ソフト	方法	教室の運営管理補助	一般財源	229								
0110290	豊科南中学校施設改修事業	継続	対象	豊科南中学校の生徒等	2019	2022	8,041	0	7,177	国・県支出金	0	学校教育課
			目的	施設の整備（渡り廊下のコンクリートブロック改修により安全な学校施設を確保するため）						地方債	0	
ハード	方法	施設の建設、改修工事の実施	一般財源	7,177								
0110290	豊科北中学校施設改修事業	継続	対象	豊科北中学校の生徒等	2019	2020	10,615	10,197	10,197	国・県支出金	2,777	学校教育課
			目的	施設の整備（体育館のガラス飛散防止対策工事）						地方債	5,400	
ハード	方法	施設の建設、改修工事の実施	一般財源	2,020								
0110290	穂高東中学校施設改修事業	継続	対象	穂高東中学校の生徒等	2019	2022	12,323	8,459	11,459	国・県支出金	0	学校教育課
			目的	施設の整備（雨漏り・外壁劣化改修工事、渡り廊下のコンクリートブロック改修）						地方債	0	
ハード	方法	施設の建設、改修工事の実施	一般財源	11,459								
0110290	堀金中学校施設改修事業	継続	対象	堀金中学校の生徒等	2020	2021	49,126	2,016	49,126	国・県支出金	0	学校教育課
			目的	施設の整備（R2～R3プール設備改修工事）						地方債	0	
ハード	方法	施設の建設、改修工事の実施	一般財源	49,126								

【青少年の健全育成】

第05章 学び合い人と文化を育むまち 第01節 子どもが健やかに育つまち

総括事業コード	事務事業名	新・継 ソフト・ハード	事業の概要		計画期間		総事業費 (ハード事業のみ)	2020年度 事業費 (千円)	3カ年(2020~2022年度)(千円)			担当課
					始期	終期			事業費	財源内訳		
										国・県支出金	地方債	
0102010	平和都市宣言事業	継続	対象	広島平和記念式典に派遣する市内中学校代表生徒、市民全体	2017年度以前	期限なし	3,358	7,954	国・県支出金	0	総務課	
		目的	若い世代に「平和」の大切さを考える機会を提供し、「平和」の精神を次世代へと繋ぐ。	地方債					0			
		ソフト	方法	中学生を広島平和記念式典に派遣、「戦没者追悼式並びに平和と人権のつどい」を開催する。つどいでは生徒から広島での体験発表等を行う。令和2年度は15周年を記念し長崎市長講演会と被爆クスノキ2世植樹式を行う。				その他	0			
								一般財源	7,954			
0103260	児童館運営事業(民間委託事業)	継続	対象	児童館・児童クラブを利用する児童及びその保護者	2017年度以前	期限なし	216,930	667,097	国・県支出金	95,218	生涯学習課	
		目的	子どもの心身ともに健全な育成を図るとともに、就労等により日中保護者が家庭にいない児童に安全安心な居場所を確保し、子育て支援を行う。	地方債					0			
		ソフト	方法	児童館・児童クラブにおいて、子どもに健全な遊び及び安心できる安全な居場所を提供するとともに、子育てに関する相談事業等を実施し、地域における子育て支援を行う。				その他	127,569			
								一般財源	444,310			
0103270	穂高北部児童館整備事業	継続	対象	就学前の親子、小学校から高校生までの児童・生徒	2018	2022	373,820	35,852	国・県支出金	51,152	生涯学習課	
		目的	子育て支援を充実させるとともに老朽化した穂高北部児童館施設の解消を図る。	地方債					301,200			
		ハード	方法	新たに用地を取得し、穂高北部児童館の建設を行う。				その他	0			
								一般財源	21,051			
0110370	青少年体験事業	継続	対象	児童	2017年度以前	期限なし		800	国・県支出金	0	生涯学習課	
		目的	人とかかわりながら体験を積み重ねることにより、自立心、主体性、協調性、責任感、創造力等の能力の育成。	地方債					0			
		ソフト	方法	各種講座等による体験活動の機会を提供する。				その他	0			
								一般財源	2,950			

【生涯学習の推進】

第05章 学び合い人と文化を育むまち 第02節 生涯を通じて学び合うまち

総括事業コード	事務事業名	新・継 ソフト・ハード	事業の概要		計画期間		総事業費 (ハード事業のみ)	2020年度 事業費 (千円)	3カ年(2020~2022年度)(千円)			担当課
					始期	終期			事業費	財源内訳		
										国・県支出金	地方債	
0110308	生涯学習講座実施事業	継続	対象	市民全体	2017年度以前	期限なし		1,935	国・県支出金	0	生涯学習課	
		目的	市民の学習意欲に応じ、「生涯を通じて学びあうまち」の実現	地方債					0			
		ソフト	方法	市民大学講座や安曇野アカデミーを始め、時代の潮流に即した生涯学習講座を開催する。				その他	0			
								一般財源	5,805			
0110308	社会教育団体支援事業	継続	対象	市内社会教育団体	2017年度以前	期限なし		1,365	国・県支出金	0	生涯学習課	
		目的	社会教育団体の育成と活動を支援する。	地方債					0			
		ソフト	方法	社会教育団体に補助金を交付する。				その他	0			
								一般財源	4,095			
0110380	中央公民館事業	継続	対象	市民全体	2017年度以前	期限なし		37,770	国・県支出金	0	生涯学習課	
		目的	市民の生活文化の振興と社会福祉の増進に寄与する。	地方債					0			
		ソフト	方法	「安曇野市公民館の理念」の下、地域住民の交流と学習の場として時代に即した公民館運営を行う。				その他	30,000			
								一般財源	114,336			

0110390	豊科公民館事業	継続	対象	豊科地域を主とする市民	2017年度 以前	期限なし	5,683	17,049	国・県支出金	0	生涯学習課
		目的	文化やスポーツ事業を通じて生きがいや健康増進及び様々な交流や連携の推進を図るため。	地方債					0	その他	
ソフト	方法	公民館事業の中で学びを通じて、学習意欲の向上とともに交流を促し、協働のまちづくりにも寄与するものとしていく。また体育・文化事業を進める上で参加者が主体的に運営に関わる仕組みを引続き推進する。	一般財源	16,869							
0110410	三郷公民館事業	継続	対象	市民全体	2017年度 以前	期限なし	5,514	16,542	国・県支出金	0	
目的	生涯学習を通じて、生活の励みや生きがいを創出し、健康増進と学習意欲の向上に寄与する。	地方債	0	その他					156		
ソフト	方法	地域公民館事業として、地域づくりにつながる各種講座やスポーツ大会を開催し、市民の交流の場の提供と、生涯学習活動の支援を行う。	一般財源	16,386							
0110420	堀金公民館事業	継続	対象	市民全体	2017年度 以前	期限なし	4,600	14,034	国・県支出金	0	堀金地域課
目的	生涯学習を通じて、生活の励みや生きがいを創出し、健康増進と学習意欲の向上に寄与する。	地方債	0	その他					51		
ソフト	方法	地域公民館事業として、地域づくりにつながる各種講座やスポーツ大会を開催し、市民の交流の場の提供と、生涯学習活動の支援を行う。	一般財源	13,983							
0110430	明科公民館事業	継続	対象	市民全体	2017年度 以前	期限なし	4,169	12,645	国・県支出金	0	
目的	生涯学習を通じて、生活の励みや生きがいを創出し、健康増進と学習意欲の向上に寄与する。	地方債	0	その他					120		
ソフト	方法	地域公民館事業として、地域づくりにつながる各種講座やスポーツ大会を開催し、市民の交流の場の提供と、生涯学習活動の支援を行う。	一般財源	12,525							
0110435	図書館資料収集事業	継続	対象	市民全体並びに本市への通勤通学者、松本広域連合関係市村、大町市、池田町及び松川村にお住まいの方	2017年度 以前	期限なし	27,891	83,673	国・県支出金	0	文化課
目的	充実した図書館サービスを実施する上で必要・充分な量の図書館資料等の整備	地方債	0	その他					0		
ソフト	方法	図書館基本計画に基づく計画的な資料収集と組織化を継続する。	一般財源	83,673							
0110435	図書館サービス事業	継続	対象	市民全体並びに本市への通勤通学者、松本広域連合関係市村、大町市、池田町及び松川村にお住まいの方	2017年度 以前	期限なし	4,451	13,293	国・県支出金	0	
目的	多様化する市民の「学び」に応える図書館「本と人、人と人の出会いの広場」になる図書館	地方債	0	その他					450		
ソフト	方法	貸出、情報提供等を基本とし、市民のニーズに合わせた学習支援、調査研究支援等を提供する。	一般財源	12,843							

【スポーツ活動の充実】

第05章 学び合い人と文化を育むまち 第02節 生涯を通じて学び合うまち

総括 事業 コード	事務 事業名	新・継 ソフト・ハード	事業の概要		計画期間		総事業費 (ハード事 業のみ)	2020年度 事業費 (千円)	3カ年(2020～2022年度)(千円)			担当課
					始期	終期			事業費	財源内訳		
0102275	新総合体育館建設 事業	継続	対象	市民全体	2018	2021	3,865,000	1,413,770	2,855,105	国・県支出金	1,419,000	総合体育館建設推進課
			目的	市民のスポーツ振興及び災害時の地域防災拠点としての機能向上を図る						地方債	1,355,400	
ハード	方法	豊科南部総合公園再整備及び新体育館施設整備	一般財源	50,705								

0102275	新総合体育館備品 調達事業	新規	対象	市民全体	2021	2021	0	150,000	国・県支出金	0	総合体育館建設推進課
		目的	市民がスポーツに親しみやすい環境を作る	地方債					0		
ソフト	方法	豊科南部総合公園 新総合体育館に備品を整備する	その他	150,000							
一般財源	0										
0110400	穂高公民館事業	継続	対象	市民全体	2017年度 以前	期限なし	4,440	13,320	国・県支出金	0	穂高地域課
		目的	生涯学習を通じて、生活の 励みや生きがいを創出し、 健康増進と学習意欲の向上 に寄与する。	地方債					0		
ソフト	方法	地域公民館事業として、地 域づくりにつながる各種講 座やスポーツ大会を開催し 、市民の交流の場の提供と 、生涯学習活動の支援を行 う。	その他	360							
一般財源	12,960										
0110440	体育団体等支援事 業	継続	対象	体育協会、スポーツ少年団 、全国大会等出場者	2017年度 以前	期限なし	11,210	33,630	国・県支出金	0	生涯学習課
		目的	市民を対象にスポーツ活動 の推進及びスポーツ経験者 が継続して活動できる体制 づくりを行いスポーツの活 性化及び定着を図る。また 、上位大会へ出場する選 手への支援を行う。	地方債					0		
ソフト	方法	全国大会等出場激励金、体 育協会、スポーツ少年団へ の補助	その他	0							
一般財源	33,630										
0110440	聖火リレー実施運 営事業費	新規	対象	市民、区、スポーツ等関係 団体	2020	2020	5,959	5,959	国・県支出金	0	生涯学習課
		目的	多くの市民が聖火リレーに 参加し、オリンピックに向 けた機運醸成及び安曇野市 の魅力発信、市民スポ ーツの振興に繋げる。	地方債					0		
ソフト	方法	実行委員会を実行決定機 関とし、庁内推進本部、若 手作業部会と組織的な連携 を図る。また、安曇野警察 署等連携し、安全性の高い 警備を実施する。	その他	0							
一般財源	5,959										
0110445	スポーツ教室等開 催事業	継続	対象	市民全体	2017年度 以前	期限なし	9,665	29,153	国・県支出金	115	生涯学習課
		目的	幼児期・児童期に対する運 動能力向上を図り、スポ ーツに関わりを持つ習慣を 身につけ、スポーツ実施率 の向上と定着を図る。また 、質の高い技術を習得し、 選手育成を担う。	地方債					0		
ソフト	方法	市民スポーツ祭、各種スポ ーツ教室の開催及び市町村 対抗駅伝大会の支援を行う 。また、2027長野国体向 けてトップリーの選手から 技術指導等を学ぶ機会やス ポーツ大使によるアスリ ートの体験授業の実施する。	その他	3,606							
一般財源	25,432										
0110450	三郷体育館耐震補 強工事	継続	対象	施設利用者	2017年度 以前	2023	220,696	0	国・県支出金	0	生涯学習課
		目的	三郷体育館の耐震補強工事 を行い、安全で安心して使 用出来る施設として整備す る。また、指定緊急避難場 所としての機能を強化する。	地方債					0		
ハード	方法	三郷体育館の耐震補強工事 を行う ○三郷体育館 昭和41年4月建設（平 成17年改修） 945㎡、鉄骨	その他	0							
一般財源	946										
0110450	堀金総合体育館大 規模改修工事	継続	対象	施設利用者	2018	2022	817,877	0	国・県支出金	66,666	生涯学習課
		目的	堀金総合体育館の老朽化に 伴う大規模改修と耐震化工 事及び非構造部材耐震化工 事を行い、安全で安心して 使用できる施設として整備 する。また指定避難所とし ての機能を強化する。	地方債					705,700		
ハード	方法	堀金総合体育館の老朽化に 伴う大規模改修と耐震化工 事及び非構造部材耐震化工 事を行う <施設の概要> H元年6月開館 メインアリーナ：1,325 ㎡、サブアリーナ：333㎡ 柔道場：225㎡、剣道場 ：340㎡	その他	0							
一般財源	37,411										

0110450	体育施設非構造部材耐震化工事	継続	対象	施設利用者	2022	2025	124,680	0	2,893	国・県支出金	0	生涯学習課
		目的	体育施設の耐震補強工事を行い、施設利用者が安全で安心して使用出来る施設として整備する。	地方債						0		
ハード	方法	社会体育施設の非構造部材耐震化の改修を行う	その他	0								
一般財源			2,893									
0110457	公式スポーツ施設整備基金積立金	継続	対象	市民全体	2017年度以前	期限なし		703	2,109	国・県支出金	0	生涯学習課
		目的	市民のスポーツ振興	地方債						0		
ソフト	方法	公式スポーツ施設整備計画に掲げた施設の整備のため、基金を積立てる	その他	2,106								
一般財源			3									

【芸術文化活動の推進】

第05章 学び合い人と文化を育むまち 第03節 文化を創り育むまち

総括事業コード	事務事業名	新・継続 ソフト・ハード	事業の概要		計画期間		総事業費 (ハード事業のみ)	2020年度 事業費 (千円)	3カ年(2020～2022年度)(千円)		担当課	
					始期	終期			事業費	財源内訳		
0110310	芸術教育普及事業	継続	対象	市民全体、市外の方	2017年度以前	期限なし		5,762	16,582	国・県支出金	0	文化課
		目的	文化事業等の実施により様々な人が、芸術鑑賞や実演指導を通し、芸術や文化に親しむ機会となる事業展開を行う。実演家との交流の機会を通し芸術文化活動の振興を図る。	地方債						0		
ソフト	方法	文化事業や活動への参加者の増加をめざす。東京藝術大学連携事業・音楽教室などの文化事業を実施する。各交流学習センターでの文化事業の実施や美術館等の収蔵資料の活用により文化施設の活性化を図る。	その他	640								
一般財源			15,942									
0110310	美術館・博物館連携事業	継続	対象	市民全体、市外の方	2017年度以前	期限なし		840	2,520	国・県支出金	0	文化課
		目的	市内の公立・私立を問わない施設等との協働により市民の文化活動の充実を図る。連携した文化事業の実施を通し、各施設の活性化を図る。	地方債						0		
ソフト	方法	市内の美術館・博物館の連携により、各施設の来場者の増加を図る。共通の年間スケジュール表の作成、公立美術館の学芸員の連携協力体制の確立、小中学校への出前展覧会等の事業の実施。	その他	1,632								
一般財源			888									
0110310	田淵行男記念館施設整備事業	新規	対象	市民、市外の方	2021	2021		40,725	0	国・県支出金	0	文化課
		目的	施設長寿命化に向け施設を計画的に整備し、効率的な施設運営を行う。	地方債						0		
ハード	方法	田淵行男記念館の屋根・外壁塗装工事及び橋改修工事の実施。	その他	0								
一般財源			40,725									
0110310	文化団体補助事業	継続	対象	市民全体、市外の方	2017年度以前	期限なし		27,218	63,612	国・県支出金	0	文化課
		目的	文化事業等の実施により様々な人が、鑑賞や運営への参加を通し、文化に親しむ機会を創出する。郷土の伝統・文化などを継承し芸術文化活動の振興を図る。	地方債						0		
ソフト	方法	文化事業への参加者の増加を図る。井口喜源治記念館・安曇野文化財団・安曇野文化刊行事業・信州安曇野音楽鑑賞会・早春賦音楽祭等の運営補助金事業	その他	8,500								
一般財源			55,112									
0110310	安曇野高橋節郎記念美術館施設整備事業	継続	対象	市民全体、市外の方	2021	2022		26,343	0	国・県支出金	0	文化課
		目的	施設を整備し効率的な施設運営を行う。	地方債						0		
ハード	方法	高橋節郎記念美術館展示室ほかエアコン改修及び館内照明LED化工事を実施。	その他	0								
一般財源			26,343									

0110320	豊科郷土博物館教育普及事業	継続	対象	市民全体・市外の方	2017年度以前	期限なし	3,698	11,094	国・県支出金	0	文化課
		目的	博物館法第3条に基づく博物館の事業を行うもの。安曇野市の郷土の自然、歴史、民俗及び文化に関する知識の向上と文化の発展を目的とする。	地方債					0		
ソフト	方法	穂高郷土資料館及び文化財資料センターや小中学校等の施設と連携し、市の学芸活動の拠点として事業を展開する。博物館構想に掲げた展示を博物館施設以外で行い、より多くの市民が文化に触れてもらう機会を増やす。	その他	1,035							
一般財源	10,059										
0110320	新市立博物館整備事業	継続	対象	市民全体・市外の方	2019	2026以降	221	200,927	国・県支出金	0	文化課
		目的	新規建設には多額の費用が必要となり、今後いっそう厳しさを増す財政状況を考える時、将来的な実現が困難となることも想定されるため	地方債					0		
ソフト	方法	平成28年度から実施してきたコンパクト展示や出前講座等を継続しつつ、合併特例債の活用できる平成37年度までの整備を目指し、新市立博物館構想の見直しについて検討する。	その他	0							
一般財源	200,927										
0110335	貞享義民記念館教育普及事業	継続	対象	市民全体・市外の方	2017年度以前	期限なし	412	1,255	国・県支出金	0	文化課
		目的	貞享義民記念館条例3条に基づく事業を行うもの。郷土の歴史や義民の顕彰、人権尊重の精神を広く啓発し、市民の学習会などの教育普及活動の拠点とする。	地方債					0		
ソフト	方法	企画展、講座、調査研究等を行う。	その他	1,005							
一般財源	250										
0110355	文化財保全事業	継続	対象	市民全体 文化財所有者	2017年度以前	期限なし	2,738	8,134	国・県支出金	0	文化課
		目的	安曇野市内にある文化財の保全を図る。	地方債					0		
ソフト	方法	文化財の指定(解除)に関する事務手続きを行う。また、指定文化財の保存管理のための方針・計画を定め、支援を行う。	その他	0							
一般財源	8,134										
0110355	地域史研究と文化財保存・活用	継続	対象	市民全体 文化財所有者	2017年度以前	期限なし	1,498	3,754	国・県支出金	0	文化課
		目的	地域史を解明する。また、文化財の記録保存を進め保存・活用を図るとともに教育普及に努める。	地方債					0		
ソフト	方法	地域史の解明と、文化財の保全を図るための調査を行う。また、指定文化財公開の為の周辺整備と市民へ向けた啓発活動を推進する。	その他	0							
一般財源	3,754										
0110356	市史編纂事業	新規	対象	市民、市外の方	2019	期限なし	968	2,968	国・県支出金	0	文化課
		目的	史資料の散逸を防ぎ、習俗や伝承、景観、地域の成り立ちを物語る文化的遺産等を後世に伝える取組みとして市史を刊行する。	地方債					0		
ソフト	方法	市内に専門者の多い『民俗編』のみを先行して取り組む。	その他	0							
一般財源	2,968										
0110356	文書館教育普及事業	継続	対象	市民全体、市外の方	2018	期限なし	3,855	11,565	国・県支出金	0	文化課
		目的	市にとって重要な歴史的もしくは文化的価値を有する公文書や古文書等を収集・保存して、広く利用していただくため。	地方債					0		
ソフト	方法	重要文書等の閲覧、複写、調査、研究。専門的な知識及び啓発。資料集等の編さん及び刊行他。	その他	120							
一般財源	11,445										

【交流活動の推進】

第05章 学び合い人と文化を育むまち 第03節 文化を創り育むまち

総括 事業 コード	事務 事業名	新・継 ソフト・ハード	事業の概要		計画期間		総事業費 (ハード事 業のみ)	2020年度 事業費 (千円)	3カ年(2020~2022年度)(千円)		担当課	
					始期	終期			事業費	財源内訳		
										国・県支出金		地方債
0102430	国内友好交流事業	継続	対象	市民全体	2017年度 以前	期限なし		7,231	22,899	国・県支出金	0	政策経営課
			目的	友好都市・友好交流都市との連携・交流を深め、市民や企業、地域などの主体による多様な交流を図り、文化交流と人材育成を推進するとともに、経済交流の拡大を図る。						地方債	0	
方法	友好都市・友好交流都市などが開催するイベントに積極的に係わる中で、住民同士の交流を進めていく。	その他	4,274									
一般財源	18,625											
0102440	国際友好交流事業	継続	対象	市民全体	2017年度 以前	期限なし		2,946	4,042	国・県支出金	0	政策経営課
			目的	国際化を担う人材の育成を図り、外国文化に通じた市民の育成を推進する。						地方債	0	
方法	国際姉妹都市であるクラムザッハとの交流を進める。クラムザッハ友好会の支援と、共同事業の推進。安曇野市日中友好協会へ補助金を交付。	その他	1,645									
一般財源	2,397											
0102442	ホストタウン推進事業	継続	対象	市民全体	2018	2020		7,695	7,695	国・県支出金	0	政策経営課
			目的	人的・文化的・経済的交流の推進を図り、多文化共生社会への理解を深めていく。						地方債	0	
方法	2020東京オリンピック・パラリンピックへ向けて、オーストリアカヌーチームのホストタウンとして事業の推進を図る。	その他	5,000									
一般財源	2,695											

【方針1 協働によるまちづくりの推進】

第06章 計画の実現に向けて 第01節 基本計画推進に当たっての経営方針

総括 事業 コード	事務 事業名	新・継 ソフト・ハード	事業の概要		計画期間		総事業費 (ハード事 業のみ)	2020年度 事業費 (千円)	3カ年(2020~2022年度)(千円)		担当課	
					始期	終期			事業費	財源内訳		
										国・県支出金		地方債
0102060	市制施行15周年記念式典実施事業	新規	対象	市民全体	2020	2020		1,727	1,727	国・県支出金	0	秘書広報課
			目的	市制施行15周年を市民と祝い、市の一体感の醸成をさらに進める。						地方債	0	
方法	安曇野市制施行15周年記念式典の開催	その他	1,500									
一般財源	227											
0102095	豊科地域づくり事業	継続	対象	豊科地域の市民	2017年度 以前	期限なし		4,055	11,873	国・県支出金	0	地域づくり課
			目的	地域の活性化と、地域課題を地域自らが解決できる仕組みの構築を図る。						地方債	0	
方法	地域課題の共有と解決に向けた取り組み、団体への補助金交付など。	その他	0									
一般財源	11,873											
0102110	穂高地域づくり事業	継続	対象	穂高地域の市民	2017年度 以前	期限なし		1,329	3,987	国・県支出金	0	穂高地域課
			目的	地域の活性化と、地域課題を地域自らが解決できる仕組みの構築を図る。						地方債	0	
方法	共通する課題や目標に対して、地域住民自らが解決する仕組みづくりと地域の特性を生かしたコミュニティー活動の推進を図る。	その他	0									
一般財源	3,987											
0102130	三郷地域づくり事業	継続	対象	三郷地域の市民	2017年度 以前	期限なし		1,806	5,418	国・県支出金	0	三郷地域課
			目的	地域の活性化と、地域課題を地域自らが解決できる仕組みの構築を図る。						地方債	0	
方法	共通する課題や目標に対して、地域住民自らが解決する仕組みづくりと、地域の特性を生かしたコミュニティー活動の推進を図る。	その他	0									
一般財源	5,418											

0102150	堀金地域づくり事業	継続	対象	堀金地域の市民	2017年度 以前	期限なし	933	2,799	国・県支出金	0	堀金地域課
		目的	地域の活性化と、地域課題を地域自らが解決できる仕組みの構築を図る。	地方債					0		
ソフト	方法	共通する課題や目標に対して、地域住民自らが解決する仕組みづくりと地域の特性を生かしたコミュニティ活動の推進を図る。	その他	0							
一般財源	2,799										
0102170	明科地域づくり事業	継続	対象	明科地域の市民	2017年度 以前	期限なし	1,564	4,692	国・県支出金	0	明科地域課
		目的	地域の活性化と、地域課題を地域自らが解決できる仕組みづくりの構築を図る。	地方債					0		
ソフト	方法	共通する課題や目標に対して、地域住民自らが解決する仕組みづくりと地域の特性を生かしたコミュニティ活動の推進を図る。	その他	0							
一般財源	4,692										
0102350	協働のまちづくり推進事業	継続	対象	あらゆる主体（市民、自治会、団体等）	2017年度 以前	期限なし	6,930	21,954	国・県支出金	0	地域づくり課
		目的	「みんなが主役ではじまる協働のまちづくり」を推進し、市民一人ひとりが、いきいきと心豊かに暮らすことができる地域社会の実現を図る。	地方債					0		
ソフト	方法	「第2次安曇野市協働のまちづくり推進基本方針及び協働のまちづくり推進行動計画」に基づき、協働の意識づくりと主体的な市民活動の促進、情報の共有と発信、人財の発掘・養成などを行う。	その他	3,065							
一般財源	18,889										
0102355	区等地域力向上事業	継続	対象	区など自治会	2017年度 以前	期限なし	120,526	359,698	国・県支出金	0	地域づくり課
		目的	各区等の地域力向上の支援をし、地域課題を地域自らが解決できる仕組みの構築を図る。	地方債					0		
ソフト	方法	地域課題の共有と解決に向けた取り組み、補助金及び交付金による財政支援など。	その他	145,003							
一般財源	214,695										

【方針2 広報・広聴の充実】

第06章 計画の実現に向けて 第01節 基本計画推進に当たっての経営方針

総括事業コード	事務事業名	新・継続 ソフト・ハード	事業の概要		計画期間		総事業費 (ハード事業のみ)	2020年度 事業費 (千円)	3カ年(2020～2022年度)(千円)		担当課
					始期	終期			事業費	財源内訳	
0102210	広報発行事業	継続	対象	市民全体	2017年度 以前	期限なし	38,658	104,986	国・県支出金	0	秘書広報課
		目的	広報活動を通じ、市民に市政情報を迅速かつ分かりやすく伝え、市民の市政参加を促す。	地方債					0		
ソフト	方法	市の主な広報手段である市広報紙「広報あつみの」を定期的に発行し、市内全世帯へ配布する。配布は新聞折り込み及びポスティング方式を併用して行う。	その他	3,854							
一般財源	101,132										
0102210	インターネット広報事業	継続	対象	市民・事業者・観光客など	2017年度 以前	期限なし	6,819	20,285	国・県支出金	0	秘書広報課
		目的	ICT（情報通信技術）の進展に対応し、複数の情報端末を活用したインターネット広報により、市民への市政情報、事業者向け情報、観光情報などを迅速かつ分かりやすく伝える。	地方債					0		
ソフト	方法	インターネット広報の中心となる市ホームページの円滑な運営及び掲載内容の充実を図る。全庁的な情報発信体制である広報委員会を中心に導入済のCMSや、Twitter、マチイロを活用し、各課から積極的な情報発信を行う。	その他	4,680							
一般財源	15,605										

0102210	広報ラジオ番組放送事業	継続	対象	市民全体	2017年度 以前	期限なし	7,920	23,760	国・県支出金	0	秘書広報課
			目的	インターネット環境がない人や高齢者などを中心に一人でも多くの市民に向けて、音声により市政情報や地域情報などを迅速かつ分かりやすく伝える。					地方債	0	
ソフト	方法	音声による市政情報の提供手段として、コミュニティFMを活用し、市広報ラジオ番組を放送する。		その他	0						
		一般財源	23,760								

【方針3 地域情報化の推進】

第06章 計画の実現に向けて 第01節 基本計画推進に当たっての経営方針

総括事業コード	事務事業名	新・継続 ソフト・ハード	事業の概要		計画期間		総事業費 (ハード事業のみ)	2020年度 事業費 (千円)	3カ年(2020~2022年度)(千円)		担当課
					始期	終期			事業費	財源内訳	
0102380	地域・行政情報化推進事業	継続	対象	市民及び職員	2017年度 以前	期限なし	6,501	20,334	国・県支出金	0	情報統計課
			目的	ICTを活用し、スピーディーで質の高い行政サービスの提供を実現する。					地方債	0	
ソフト	方法	マイナンバー制度の本稼働等に伴い、行政手続のオンライン化を進め、事務の効率化及び市民の利便性向上を図る。また、観光・防災・市民の利便性に寄与する公衆無線LANの利用推進を図る。		その他	0						
		一般財源	20,334								

【方針4 質の高い行政経営の推進】

第06章 計画の実現に向けて 第01節 基本計画推進に当たっての経営方針

総括事業コード	事務事業名	新・継続 ソフト・ハード	事業の概要		計画期間		総事業費 (ハード事業のみ)	2020年度 事業費 (千円)	3カ年(2020~2022年度)(千円)		担当課
					始期	終期			事業費	財源内訳	
0102320	総合計画等策定事業	新規	対象	市、市民その他関係する者	2021	2023	0	12,920	国・県支出金	0	政策経営課
			目的	総合的かつ計画的に市政を運営するため、第2次総合計画基本構想・後期基本計画(R5)の策定する。					地方債	0	
ソフト	方法	市の現状及び課題を把握するための基礎調査を業務委託により実施した上で、全ての部局が主体となり施策及び事業の検討を進める。		その他	0						
		一般財源	12,920								
0110450	豊科南社会体育館解体工事	継続	対象	施設利用者	2021	2022	84,186	0	国・県支出金	0	生涯学習課
		ハード	方法	目的					豊科南社会体育館廃止	地方債	
豊科南社会体育館の解体	その他			0							
一般財源	4,386										
0110450	豊科武道館剣道場解体工事	継続	対象	施設利用者	2021	2022	48,584	0	国・県支出金	0	生涯学習課
		ハード	方法	目的					豊科武道館剣道場廃止	地方債	
豊科武道館剣道場の解体	その他			0							
一般財源	2,584										
0110455	穂高ブルー解体工事	新規	対象	施設利用者	2020	2022	231,536	9,954	国・県支出金	0	生涯学習課
		ハード	方法	目的					穂高ブルー廃止	地方債	
穂高ブルーの施設解体	その他			0							
一般財源	97,836										

【方針5 健全財政の堅持】

第06章 計画の実現に向けて 第01節 基本計画推進に当たっての経営方針

総括 事業 コード	事務 事業名	新・継		事業の概要	計画期間		総事業費 (ハード事 業のみ)	2020年度 事業費 (千円)	3カ年(2020～2022年度)(千円)			担当課
		ソフト・ハード			始期	終期			事業費	財源内訳		
		ソフト	ハード							国・県支出金	地方債	
0102015	寄附採納事務	継続	対象	市を応援して下さる方(寄附募集対象)、市民(利益対象)	2017年度 以前	期限なし		436,115	1,308,345	国・県支出金	0	総務課
			目的	魅力あるお礼の品を揃えることで、地場産業活性化及び雇用促進に貢献する。また、市の自主財源の確保を図る。						地方債	0	
		ソフト	方法	市の特産品(農産物や工業製品)をお礼の品として「安曇野ふるさと寄附」を全国に募る。						その他	913,257	
一般財源	395,088											
0102270	押野集会施設解体事業	新規	対象		2020	2020	24,222	26,645	26,645	国・県支出金	0	財産管理課
			目的	公共施設再配置計画に基づき、老朽化した押野集会施設を解体する。						地方債	25,300	
		ハード	方法	押野集会施設の解体						その他	0	
一般財源	1,345											

Ⅲ 事業計画（企業会計）

1 施策別総括表（企業会計）

（単位：千円）

施策別	年度	事業費	財 源 内 訳				
			国庫支出金	県支出金	企業債	その他	料金・使用料
安定した水道・下水道事業の運営	2020	1,176,945	22,200	0	157,800	835,403	161,542
	2021	1,192,900	79,017	0	119,273	865,600	129,010
	2022	1,258,864	105,292	0	22,800	1,000,262	130,510
	2020～ 2022	3,628,709	206,509	0	299,873	2,701,265	421,062
合 計	2020	1,176,945	22,200	0	157,800	835,403	161,542
	2021	1,192,900	79,017	0	119,273	865,600	129,010
	2022	1,258,864	105,292	0	22,800	1,000,262	130,510
	2020～ 2022	3,628,709	206,509	0	299,873	2,701,265	421,062

2 個別事業計画書

【安定した水道・下水道事業の運営】

第04章 安全・安心で快適なまち 第03節 住みやすさを感じるまち

事務事業名	新・継 ソフト・ハード	事業の概要		計画期間		総事業費 (ハード事業 のみ) (千円)	2020年度 事業費 (千円)	3カ年(2020～2022年度)(千円)		担当課	
				始期	終期			事業費	財源内訳		
上下水道料金徴収業務委託	継続	対象	上下水道料金徴収業務	2017年度以前	期限なし		87,560	262,680	国・県支出金	0	経営管理課
		方法	窓口業務・検針業務から料金等収納業務まで一括した業務委託をする。27年度プロポーザルで業者選定し、28年4月から第2期の業務委託を開始。						企業債	0	
	ソフト	目的	徴収業務委託により、水道利用者に対する利便性の向上を図る。土曜日、延長窓口、閉開栓。電話受付と閉開栓手数料の廃止。収納率の向上。経費削減。						その他	0	
									料金・使用料	262,680	
カメラ調査・洗管業務	新規	対象	上水道施設	2020年度	2022年度		14,400	43,200	国・県支出金	0	上水道課
		方法	管路のカメラ調査及び洗管業務						企業債	0	
	ソフト	目的	配水管内の急激な水圧変化により濁りが発生するおそれがあるため、排泥管を設置しカメラ点検、管内洗浄を実施する。						その他	0	
									料金・使用料	43,200	
濁度計設置工事	継続	対象	上水道施設	2017年度	期限なし	225,000	71,700	145,100	国・県支出金	0	上水道課
		方法	各地域の拠点配水池に接続している水源に濁度計を設置する。						企業債	0	
	ハード	目的	拠点配水池に接続している水源に濁度計を設置することにより、地震等による取水の濁度上昇を感知し瞬時に取水を停止することができ、配水池タンク内に濁った水の流入を防止することができる。						その他	145,100	
									料金・使用料	0	
主要管路布設替工事	継続	対象	上水道施設	2018年度	期限なし	4,108,965	150,634	993,469	国・県支出金	114,809	上水道課
		方法	重要給水施設への基幹管路を耐震管に布設替						企業債	143,773	
	ハード	目的	災害時の避難所や病院、市役所等の重要給水施設を結ぶ水道管を主要管路と位置づけ、災害に強い管路を構築するため導・送配水管の耐震化を図る。						その他	734,887	
									料金・使用料	0	
緊急遮断弁設置工事	継続	対象	上水道施設	2019年度	2021年度	81,000	53,700	79,700	国・県支出金	0	上水道課
		方法	拠点配水池の上長尾配水池、岩原低区配水池に地震感知で作動するように緊急遮断弁を改造する。						企業債	0	
	ハード	目的	拠点配水池に地震感知の緊急遮断弁を設置することにより、地震発生時に配水を制限することができ、配水池タンク内に水を確保することができる。						その他	79,700	
									料金・使用料	0	

事務事業名	新・継 ソフト・ハード	事業の概要		計画期間		総事業費 (ハード事業 のみ) (千円)	2020年度 事業費 (千円)	3カ年(2020~2022年度)(千円)		担当課
				始期	終期			事業費	財源内訳	
防災倉庫建設 工事	新規	対象	市民	2021年 度	2022年 度	52,665	0	国・県支出金	0	上水道課
		方法	防災倉庫の建設					企業債	0	
	ハード	目的	大規模地震等の不測の事態に備えるため、防災倉庫を建設し、堀金岩原をはじめ各地域に分散されている「給水車」「給水タンク」「飲料水」「機材・器具等」の給水物品を1箇所に集約を図るとともに、緊急・応急(給水)対応の迅速化を図る。					その他	52,665	
								料金・使用料	0	
豊科・明科 地域整備事 業	継続	対象	上水道施設	2017年 度	2020年 度	1,733,327	280,799	国・県支出金	0	上水道課
		方法	①豊科光配水池の増設 ②明科第2水源池から豊科光配水池への送水管布設及び、明科宮中・光地区への配水管布設					企業債	74,800	
	ハード	目的	災害時において豊科犀川右岸地域の水量確保のためのバックアップシステムを構築し、土砂災害特別警戒区域にある川東配水池・光配水池・田沢配水池を廃止し、豊科光配水池増設により既存水道施設のダウンサイジングを行い施設の統廃合を図る。					その他	205,999	
								料金・使用料	0	
穂高豊里整 備事業	新規	対象	上水道施設	2020年 度	2022年 度	219,582	1,000	国・県支出金	0	上水道課
		方法	送水ポンプ場築造工事 送水管布設工事 電気計装設備工事 非常用電源設備設置工事					企業債	0	
	ハード	目的	豊里地区の水量確保のため、上原系浄水の豊里への送水事業。					その他	219,582	
								料金・使用料	0	
既存管路更 新事業	継続	対象	上水道施設	2017年 度以前	期限な し	2,624,000	319,456	国・県支出金	0	上水道課
		方法	①老朽管(塩化ビニール管等)の更新工事					企業債	0	
	ハード	目的	安定した水道の供給を行うため、老朽化した配水管等を計画的に他の管種に更新工事を行い、漏水の減少及び耐震化を図る。					その他	948,368	
								料金・使用料	0	
国道19号歩 道整備関連 事業	継続	対象	上水道施設	2019年 度	期限な し	100,000	3,300	国・県支出金	0	上水道課
		方法	明科駅前歩道整備・都市再生整備事業に併せた上水道整備工事					企業債	0	
	ハード	目的	駅前周辺の民地内に埋設されていた管を歩道に布設替えし、老朽管解消及び耐震化を図る。					その他	88,500	
								料金・使用料	0	
漏水調査業 務	継続	対象	上水道施設	2017年 度以前	期限な し		6,000	国・県支出金	0	上水道課
		方法	漏水調査の実施 ①堀金地区の配水本管、配水支管、枝管の全てのVP管等の漏水調査 ②豊科地区の配水本管、配水支管、枝管の全てのVP管等の漏水調査 ③全域で調査箇所を絞って戸別音聴等の漏水調査					企業債	0	
	ソフト	目的	配水本管、水道支管、枝管から、各家庭の水道メーター止水までの漏水調査を実施し、早期発見修理により水道の漏水を防ぎ、有収率の向上を図る。					その他	0	
								料金・使用料	16,000	

事務事業名	新・継 ソフト・ハード	事業の概要		計画期間		総事業費 (ハード事業 のみ) (千円)	2020年度 事業費 (千円)	3カ年(2020～2022年度)(千円)		担当課	
				始期	終期			事業費	財源内訳		
水源等施設 老朽化診断 業務	新規	対象	上水道施設	2017年 度以前	期限な し		27,273	39,273	国・県支出金	0	上水道課
		方法	耐用年数の過ぎている取水施設等の老朽化診断の実施 設置及び改修から40年以上経過した井戸のカメラ調査						企業債	0	
	ソフト	目的	施設の診断を行い、耐用年数の更新基準ではなく施設の健全度に見合った更新を検討する。						その他	0	
								料金・使用料	39,273		
既存施設更 新事業	継続	対象	上水道施設	2017年 度以前	期限な し	952,000	128,114	222,114	国・県支出金	0	上水道課
		方法	施設更新事業 ①施設の点検・メンテナンスを定期的に実施する。 ②更新基準を基本にポンプ・電気計装設備等で不具合を生じ修繕が不可能な施設から更新する。 ③省エネ機器の選定を検討する。						企業債	0	
	ハード	目的	上水道施設の正常な運転を維持するため、点検結果や更新基準を元に施設の更新をおこない常に安定した施設の状態を確保する。						その他	222,114	
								料金・使用料	0		
水洗化率向 上対策	継続	対象	市民(受益者)	2017年 度以前	期限な し		4,803	9,203	国・県支出金	0	下水道課
		方法	広報紙やホームページ、安曇野FM等により未接続者へ啓発の充実 未接続者へのダイレクトメール発送、戸別訪問による普及促進。 低所得者を対象とした下水道への接続工事に対し補助制度などを行い接続促進を図る。						企業債	0	
	ソフト	目的	公共用水域の水質保全と快適な生活環境を確保する。						その他	0	
								料金・使用料	9,203		
ストックマ ネジメント 計画	継続	対象	下水道施設(管路)	2019年 度	2020年 度		13,400	13,400	国・県支出金	66,700	下水道課
		方法	今後老朽化が進む下水道施設について、その状況を客観的に把握、調査し、長期的な施設の状況を予測しながら、下水道施設を計画的かつ効率的に管理する計画を定める。						企業債	0	
	ソフト	目的	持続可能な下水道事業の実現を目的とし、ストックマネジメント計画を策定する。						その他	0	
								料金・使用料	6,700		
明科浄化セ ンターの耐 震診断	新規	対象	明科浄化センター	2021年 度	2022年 度		0	30,700	国・県支出金	15,350	下水道課
		方法	現在の耐震基準を満たしていない可能性がある管理棟と1系水処理棟について、耐震診断を行う。						企業債	0	
	ソフト	目的	上記施設の耐震性能が確保されているかを確認する。						その他	0	
								料金・使用料	15,350		

事務事業名	新・継 ソフト・ハード	事業の概要	計画期間		総事業費 (ハード事業 のみ) (千円)	2020年度 事業費 (千円)	3カ年(2020~2022年度)(千円)		担当課	
			始期	終期			事業費	財源内訳		
緊急通報装置の更新	新規	対象	2020年度	2021年度	91,300	0	91,300	国・県支出金	45,650	下水道課
		方法						処理場及びマンホールポンプの運転並びに異常を把握するための下水道広域監視システム(緊急通報装置)の更新を進める。(目標耐用年数10年) 緊急通報装置の更新 166箇所 ・処理場(公共1、農集4) ・MP(公共154、農集7)	企業債	
	ソフト	目的	現在使用されている通信の規格3Gを使用してマンホールポンプ場及び処理場の監視を行っているが、この通信規格が2022年3月31日をもって廃止されるため、4G以上対応の監視機器に更新する必要がある。	その他		料金・使用料	2,350			
マンホールポンプ場改築	新規	対象	2021年度	期限なし	216,000	0	64,000	国・県支出金	24,000	下水道課
		方法						ストックマネジメント計画(平成31年度策定予定)に基づいて、施設の長寿命化対策を進める。 マンホールポンプ場 機械・電気設備の更新 54基場 緊急通報装置の更新 165箇所	企業債	
	ハード	目的	マンホールポンプ場の機械電気設備について、目標耐用年数(標準耐用年数×1.25)を迎え計画的に改築する必要がある。	その他	2,000	料金・使用料	0			
処理場の統廃合計画の具体化	継続	対象	2017年度以前	2022年度		14,806	28,656	国・県支出金	0	下水道課
		方法						農業集落排水事業4処理場及び単独公共下水道事業の明科処理区を流域下水道に統合する方針が固まったことにより、統廃合に係る接続基本設計と県や地元との調整・協議を進める。	企業債	
	ソフト	目的	汚水処理施設の集約化による汚水処理及び事業経営の効率化を図る。	その他	0	料金・使用料	28,656			

IV 重点化施策・重点事業

実施計画（2020～2022）では、第2次総合計画前期基本計画における基本施策の中から2020年度集中的に取り組むべき「重点化施策」として「積極的に強化すべき12施策」及び「最適化に向け見直すべき3施策」を選定し、重点化施策の推進に資する事業を「重点事業」として設定しました。

※2020年度実施することとした重点事業は次のとおりとなります。

※総合計画の体系上、重点化施策に位置付けていない事業でも、重点化施策の推進に効果が見込める事業については、重点事業として選定しています。

※重点事業は、行政評価や社会状況を踏まえ、2020年度に強化又は見直しを積極的に進める事業が対象です。このため、各部署における主要事業であって例年と同一手法による事業は対象外としました。

(1) 1-1-1 健康づくりの推進

重点事業	課・係等	事業概要	2020年度新たな取組・改善事項	期待される成果・効果	実施スケジュール	協働・連携・調整事項	事業費
自転車活用推進事業	政策経営課企画担当	<p>・実験参加者は活動量計をつけ、4月から10月までの間、積極的に日常生活で自転車を活用します。</p> <p>・4月から10月の毎月一度、教室を開催し効果的な運動方法、栄養、自転車の乗り方等を学びます。</p> <p>・教室の様子は、広報で紹介します。また、10月以降に実験結果について報告会を開催します。（日時は未定）</p>	<p>○自転車による健康づくりの実証実験（3か年計画の2年目） 実験参加者の増（定員の50名まで）を図ります。</p> <p>○サイクリングコースの設 定 コースのお披露目に向け関係各所との調整を図りま す。</p>	<p>○自転車による健康づくりの実証実験（3か年計画の2年目） 実験の1年目との比較も加え、実証実験の様子を広報紙などで紹介し、自転車が楽しいまちづくりに向けた機運を醸成します。</p> <p>○サイクリングコースの設 定 サイクリングコースの完 成を目指します。</p>	<p>○自転車による健康づくりの実証実験（3か年計画の2年目） ・4月 業務委託契約、追加募集 ・5月～10月 実証実験、実施状況の広報 ・11月～ 結果分析</p> <p>○サイクリングコースの設 定 ・4月～ サイクリングコース整備のための連絡調整 ・完成時期が確認でき次第、お披露目のイベントを計画</p>	<p>○自転車による健康づくりの実証実験（3か年計画の2年目） 体力測定など専門的知識を要する業務は、松本大学と連携し実施します。</p> <p>○サイクリングコースの設 定 コース整備は、市内在住の専門家協力のもと、国、県、警察、都市建設部等と連携を図ります。</p>	2,391千円

重点事業	課・係等	事業概要	2020年度新たな取組・改善事項	期待される成果・効果	実施スケジュール	協働・連携・調整事項	事業費
健康づくり事業	健康推進課 健康支援担当	○ 若い世代への健康づくりの啓発 ・妊産届出時に健康づくりに関する情報を提供しています。 ・母子保健事業の中で個別に健康づくりに関する相談支援を行っています。 ・がん検診において必要な年代に受診勧奨を行うとともに、肺がんCT検診では休日検診を実施しています。	○ 若い世代への健康づくりの啓発 ・妊婦や乳幼児の保護者に健康づくりや健康診断に関する新たな情報提供を行います。 ・啓発方法は乳幼児健診や相談場を活用するとともに、認定こども園の保護者に対して行います。 ・がん検診の分析から、必要な年齢層への受診勧奨を行います。	○ 若い世代への健康づくりの啓発 ・乳幼児の保護者が健康づくりに向けた意識を高めることができ、健康づくりに必要な自身の健康づくりにつなげるだけでなく、乳幼児からの生活習慣の確立にもつながります。	○ 若い世代への健康づくりの啓発 ・妊産届出時及び新生児訪問時に「妊産高血圧及び妊産糖病」のチラシを配布し、保健指導を行います。健康診時において「検診等の受診勧奨」チラシを配布し説明を行います。 ・検診等実施前に、必要な年齢層に対して、はがきによる個別受診勧奨を行うとともに、認定こども園保護者に対してチラシを配布し啓発を行います。	○ 若い世代への健康づくりの啓発 ・子ども支援課との連携により、認定こども園保護者へ検診等受診の啓発を行います。	2,596千円
健康増進事業	健康推進課 健康支援担当	○ 健康づくり推進員地区活動の実施 ・健康づくり推進員に対し、市の健康課題を理解し健康づくりの意識が高まるよう活動支援をしています。 ・各地区で学習会等の地区活動が実施できるよう地区担当者が支援をしています。 ・運動講座ではあづみの健康体操も普及しています。	○ 健康づくり推進員地区活動の実施 ・任期2年目となる健康づくり推進員が、1年目に学んだ知識を生かし、市の健康課題に基づいた健康づくり学習会や体操教室などの地区活動を、各地区で実施できますよう、新たな支援を行います。	○ 健康づくり推進員地区活動の実施 ・健康づくり推進員自らができることは、地域ぐるみで健康づくりにつなげることで実践になります。	○ 健康づくり推進員地区活動の実施 ・年間を通じて、地区活動の計画から実施までの支援を推進します。 ・学習会メニューを加えた『活動マニュアル』を作成し活用できるようにします。	○ 健康づくり推進員地区活動の実施 ・食生活改善推進員と連携し、地区活動の充実を図ります。	12,755千円
健康増進事業	健康推進課 健康支援担当	○ 保健指導実施のための各種計画（第2期ターゲットヘルス計画、医療費適正化へのプロセス計画、糖尿病性腎症重症化予防プログラム）に基づき、対象者の進捗管理台帳を作成し、効果的かつ効率的な保健指導を実施しています。 ・事業対象者を明確にするとともに、評価指標に基づき進捗管理を行っています。	○ 生活習慣病重症化予防の推進 ・令和2年度はターゲットヘルス計画の中間評価の年度のため、指標に基づく評価を行います。 ・課題となる対象疾患、対象者を明確化し、保健指導を継続します。	○ 生活習慣病重症化予防の推進 ・若い年代から健診、保健指導を受けられることが習慣となり、自分の体に関心を持ち生活習慣の改善ができるようになります。 ・糖尿病性腎症等による新規人工透析への移行をさらに防止することで、医療費の削減につながります。	○ 生活習慣病重症化予防の推進 ・明確化された対象者への保健指導を充実します。 ・ターゲットヘルス計画中間評価は3月までに実施します。 ・ターゲットヘルス計画中間評価後、医療費適正化へのプロセス計画の見直しを実施します。	○ 生活習慣病重症化予防の推進 ・国保年金課、市医師会等と連携し、事業評価を実施します。	12,755千円

(2) 1-2-1 高齢者福祉の充実

重点事業	課・係等	事業概要	2020年度新たな取組・改善事項	期待される成果・効果	実施スケジュール	協働・連携・調整事項	事業費
特定健康診査等事業費	国保年金課国保年金担当	・35歳以上の国保及び後期高齢者医療加入者に対し第3期安曇野市特定健康診査等実施計画に基づき、特定健康診査・またた健康診査を実施し、またた健康診査等の受診費用を助成してまいります。	○フレイル予防対象者の把握 ・生活習慣病の重症化によるフレイル状態の予防のため、特定健康診査・後期高齢者健康診査において新たに血圧測定・検査を実施し、新たに後期高齢者の人間ドック検査結果の提出を義務付けます。	○フレイル予防対象者の把握 ・検査を実施することで、保健指導が必要な対象者を把握でき、その方の状況に応じた支援ができません。検査結果を分析することにより、市のフレイル状態の実態を明らかにでき、今後の対策につなげることができま	○フレイル予防対象者の把握 ・5月から翌年2月まで、特定健康診査・後期高齢者健康診査を実施し、検査結果を登録し、年間を通じて、後期高齢者、人間ドックシステムに登録し、健康管理システムに健康結果を登録し、健康結果を把握します。	○フレイル予防のための3課連携による高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施 ・保健医療部3課でプロジェクチームをつくり、高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施に向け、3課の連携を図るとともに、課題分析、企画、調整を行い令和3年度向けに、効果的な事業実施のため、効果的な事業実施のた	215,532千円
健康増進事業	健康推進課健康支援担当	・フレイル予防の事業実施のため、令和3年度保健共済部内3課で情報共有のを行い、令和3年度本格的な実施のため、分析資料の作成を準備してまいります。 ・市民に対するフレイルの啓発は、広報あづみの活用してまいります。	○フレイルの予防のための保健指導 ・対象者(主に74歳以下の住民)に対し、検査結果を踏まえた生活習慣病重症化予防の保健指導を実施します。 ・市民に対するフレイルについて啓発は健康づくり推進員会地区活動等で行います。	○フレイル予防のための保健指導 ・保健指導により生活習慣病の重症化予防ができフレイル状態の予防につながるようになります。 ・市民がフレイルへの理解を深めることができ、予防のための実践につながります。	○フレイル予防のための保健指導 ・年間を通じて、検査結果から把握された対象者への保健指導を行います。	○フレイル予防のための3課連携による高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施 ・保健医療部3課でプロジェクチームをつくり、高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施に向け、3課の連携を図るとともに、課題分析、企画、調整を行い令和3年度向けに、効果的な事業実施のため、効果的な事業実施のた	12,755千円
一般介護予防事業	介護保険課介護担当	・口腔機能維持向上、認知症予防等各種介護予防を推進してまいります。 ・70歳、73歳、78歳の方を対象に高齢者歯科健康診査を実施してまいります。 ・高齢者の集いの場の施設整備に要する費用を助成してまいります。	○フレイル予防のための介護予防事業 ・自主活動グループを拡大すること、フレイル予防の実践者を増やすことができ、市民がフレイルへの理解を深めることができ、予防のための実践につながります。	○フレイル予防のための介護予防事業 ・年間を通じて、新たなグループの自主化に向けた支援を行います。 ・年間を通じてフレイルについての啓発を行います。	○フレイル予防のための3課連携による高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施 ・保健医療部3課でプロジェクチームをつくり、高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施に向け、3課の連携を図るとともに、課題分析、企画、調整を行い令和3年度向けに、効果的な事業実施のため、効果的な事業実施のた	○フレイル予防のための3課連携による高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施 ・保健医療部3課でプロジェクチームをつくり、高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施に向け、3課の連携を図るとともに、課題分析、企画、調整を行い令和3年度向けに、効果的な事業実施のため、効果的な事業実施のた	18,310千円

(3) 1-3-2 出産・子育て支援の充実

重点事業	課・係等	事業概要	2020年度新たな取組・改善事項	期待される成果・効果	実施スケジュール	協働・連携・調整事項	事業費
子ども学習支援事業	福祉課生活支援担当	<p>生活保護を含む生活困窮者世帯等の子どもに対して学習支援、居場所の提供を行います。</p>	<p>2020年度新たな取組・改善事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貧困の連鎖とならないよう、ひとり親世帯や生活困窮家庭の子どもに学習の支援を行います。 ・R30年度に穂高地域で実施し、R元年度は豊科地域でも実施しています。R2年度は明科地域において本格実施します。また、三郷地域・堀金地域についても、訪問による学習支援について検討します。 	<p>親が貧困状態にある子どもの学力低下が、将来その子どもの貧困に繋がらないよう、学習の支援を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公民館等で安心して学習できる場を提供します。 ・3会場で月1回以上の実施をします。 ・明科地域では、不登校やひきこもり者に対応するための、訪問しての学習支援を行います。 	<p>実施スケジュール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・明科地域での学習支援はR元年11月より仮に実施し、4月より本格実施とします。 	<p>協働・連携・調整事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育委員会と連携します。 ・委託事業により実施します。 ・委託先は地域の障がい者や貧困者の支援を行っている事業所です。 	3,344千円
児童発達支援事業	福祉課障がい福祉担当も発達支援相談室	<p>18歳迄の発達に心配のある子ども及びその保護者に対して、早期発見と早期支援、成長に合わせた適切な支援を行ういます（電話、来庁、訪問相談、支援会議等）。</p> <p>○遊びの教室 発達に心配のある未就園児に対して小集団の療育を行うこととします。</p> <p>○はいはいのつち 2歳頃迄の運動発達の遅れのある子どもに対し継続した相談や療育支援をすることとします。</p> <p>○子育てサポートプログラム 18歳迄の子どもを持つ保護者、関係者を対象に講座や講演会、ベアレントトレーニング等を開催し、多角的視野からの支援プログラムを推進します。</p>	<p>2020年度新たな取組・改善事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・希望者の増加により、遊びの教室の回数を10回(20教室)増やします。 	<p>回数を増やすことにより、4～5人の小集団の遊び(療育)ができ、発達が促され、特性や発達の遅れの軽減が見込まれます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門スタッフからアドバイスを受け時間を充実します。 	<p>実施スケジュール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在堀金2歳児教室、穂高3歳児教室、穂高1歳児教室計3か所において各40回の遊びの教室を開催しているのに加え、令和2年10月以降穂高1歳児教室を10回(20教室)増やします。 	<p>協働・連携・調整事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康推進課・子ども支援課と連携します。 	15,425千円

重点事業	課・係等	事業概要	2020年度新たな取組・改善事項	期待される成果・効果	実施スケジュール	協働・連携・調整事項	事業費
安曇野市里山再生計画推進	耕地林務課 林務担当	平成27年に策定された里山再生計画（ささぶろ。）により、里山の魅力を見出す具体的な取組である5つのプロジェクトを展開し、多くの市民に里山の大切さや良さを伝え、里山への関心を植付け、ことにより、現在の里山が抱える課題解消へとつなげます。	○積木の配布・積木キヤラバン ・第1次安曇野市里山再生計画では、様々なプロジェクトを実践してきたが、それらの取組が市民に広まらね、将来にわたる状況が長期的に、山再生活動を続けていくため、新たな取組を計画し、形としていくと見えて、その一つとして積木キヤラバンの実施により、子ども世代へ世襲してまいります。	木の肌触りや温もりを、子どもから感じられる魅力ある保育環境を創ることで、将来にわたる里山への関心につなげます。 また、安曇野市内の里山の木を使う機会が増えることで、森林整備の促進による健全な里山の再生にもつながります。	・1月～3月 子ども園の選定（5園） ・5月～ 積木の製作（50箱10,000個） ・8月～ 子ども園への積木キヤラバンを開始（積木配布・ワークセッション）1園10箱（2,000個）を予定	積木を配布する子ども園の選定のため、子ども支援課と調整します。 また、ワークセッションは、子ども園の選定と調整し、子ども園の選定（5園）と調整します。 また、ワークセッションは、子ども園の選定と調整し、子ども園の選定（5園）と調整します。 また、ワークセッションは、子ども園の選定と調整し、子ども園の選定（5園）と調整します。	6,745千円

(4) 2-1-1 農業の振興

重点事業	課・係等	事業概要	2020年度新たな取組・改善事項	期待される成果・効果	実施スケジュール	協働・連携・調整事項	事業費
担い手・集落支援事業	農政課 集落支援担当	人と農地の課題を解決するための「人・農地プラン」を市内在住の14地区に分けて作成し、1回見直しを行い、旧町村単位の5地区ごと、地域の中心を営体や課題について話し合	○人・農地プランの実質化 ・国の「人・農地プラン」を、実質細分化したものとすとの話合いの結果を14プランに反映する必要がある。調査の結果を反映した地図を活用し、集落の現状を把握して、話し合ひながら、よ、農政課及び農業委員が話し合いの推進を図ります。	地域で農地をどう活用し、どうしようの明確化と、地域内での情報共有により課題解決に向けて関係者が同じくクトルを進みます。 ・定年層農業者など、地域の担い手の掘り起こし。 ・担い手農家が耕作している分散した農地の交換により集約集積が進みます。拡大意図を農家へ貸し付け、農地を荒廃化を防止でき、地域一体での有害鳥獣対策が進みます。	令和元年度に実質化に向けたスケジュールを作成し、農業者意向調査結果を、地図に反映し、令和2年度には、本格的に集落での話合いを進めます。 ・4月～令和3年2月 集落での話合い ・令和3年3月 「人・農地プラン」検討会の開催	「人・農地プラン」の実質化は、地域・集落（市民）が主体となり進める必要があり、土地改良の方針によれば、耕地林務課や土地改良区、農業技術、生産分野であれば、農協、集落営農組織設立などでは、関係機関と連携し、必要に応じて連携を図ります。	23,890千円

重点事業	課・係等	事業概要	2020年度新たな取組・改善事項	期待される成果・効果	実施スケジュール	協働・連携・調整事項	事業費
農業生産振興事業(市再生協事業)	農政課生産振興担当	市内の農業・農村の活性化を図るため、農業技術の向上、農産物の販路拡大などの各種事業に取り組んでいます。	○再生協事業・米穀類生産振興事業(スマート農業の検証) 農業経営にICT(トヨタ式カイゼン手法)を導入し、経営の効率化について検証します。	生産管理や作業現場でのムダを改善しながら、収穫量の向上や経営者及び従業員など、経営改善の意識の醸成を図ります。検査結果を、再生協の事業実績報告会などで周知し、経営改善に意欲的な生産者に向けた情報提供が始められます。 今後、再生協が実証(生産者)をしていく事業の方向性(生産者が求める検証事業の掘り起こし)についであります。	・4月 現状の作業内容の見え方(年間計画の作成)を実施。 ・5～12月 スマホ等に作業計画を登録し、作業内容や収穫物の情報などを入力。情報の共有化を進めながら改善に向けたデータを蓄積。ICTの活用と改善策の定着、さらなる効率化に向けた現地指導。(ICT事業)によるサポート年5回) ・3月 年間作業データの「整理・整頓」を行い、次年度の改善策を検討。	・市内農業生産法人	13,410千円
・ファインビュー空山改修事業(運営事業) ・ほりでーゆ改修事業(運営事業)	農業政策係	施設の維持管理及び施設譲渡に向けた基礎資料の収集、検討を行います。	○宿泊施設の譲渡等検討 2施設の譲渡基本方針を定め、譲渡に向けた準備に入ります。	譲渡等の検討を進め、施設管理ができれば、市民サービスの向上に繋がる。譲渡方法を決定することにより市民の負担軽減を図る。より効果的な農業振興策を講じます。	株価算定業務委託(決算後) ・7月頃 業務委託 ・9月頃 結果分析	・第三セクター、地権者との調整	159,502千円
農地保全活動交付金(多面的機能支払)	耕地林務課 耕地担当	農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るための地域の共同活動の適切な支援を行い、地域資源の保全管理を推進します。	○多面的機能活動組織の広域化 農業・農村は、国土保全・水源涵養・景観形成等多面的機能を有しているが、近年、集落組織の高齢化や事務の担い手不足から、多面的機能の維持が困難な状況に陥っています。これら課題を解消するため、市として組織の広域化を推進します。	広域化の推進の具体的な取組として、令和元年度に広域化されたことにより、地域活動を総括的に担っていき、農村の多面的機能を維持することにより、市民の負担軽減を図る。より効果的な農業振興策を講じます。	・4月 事務局長の就任 ・5月 広域組織運営委員会総会 ・6月 広域組織申請認可、事務軽減の調整(ソフト共有等) ・9月 長寿命化工事発注・管理	広域化を推進し、事務の効率化を図るため、安曇野市農業再生協議会に事務局を設置し、広域組織と連携し、事業を進めます。	267,390千円

(5) 2-2-4 観光の振興

重点事業	課・係等	事業概要	2020年度新たな取組・改善事項	期待される成果・効果	実施スケジュール	協働・連携・調整事項	事業費
来訪者受入環境整備事業	観光交流促進課観光交流担当	<p>○「観光振興ビジョン」の施策の進捗確認と沿った点検を実施し、観光振興策としての体制の充実、来訪者に対するサービス向上を図ります。また、観光振興策として、観光客の受入体制の整備を図ります。</p> <p>○山岳観光など訴求力ある地域資源の受け入れ体制整備については、実行委員会組織によるクラウドファンディング導入や、ふるさと納税などによる財源確保について検討します。</p>	<p>○変化の速い観光需要に対応するため、PDCAサイクルによる観光振興ビジョンの有識者会議による継続的な観光施策の評価検証や、地域おこし協力隊員の活用により、観光需要に即した受け入れ体制の充実を図ります。</p> <p>○山岳観光など訴求力ある地域資源の受け入れ体制整備については、実行委員会組織によるクラウドファンディング導入や、ふるさと納税などによる財源確保について検討します。</p>	<p>○人口減少・少子高齢化が進むなか、観光事業者、その他の事業者の連携による観光振興策の推進を図ります。</p> <p>○観光需要を喚起するため、観光客の受け入れ体制の充実を図ります。</p> <p>○観光需要を喚起するため、観光客の受け入れ体制の充実を図ります。</p>	<p>○観光振興ビジョンの定期的な進捗評価、検証(年3回程度開催)</p> <p>○地域おこし協力隊員による観光推進組織などと連携した、体験プログラム開発、受け入れ体制の充実(通年)</p> <p>○クラウドファンディングやふるさと納税などによる財源確保について検討</p>	<p>○総務課、財政課</p> <p>○安曇野市観光協会、安曇野市商工会、安曇野市観光推進実行委員会、安曇野市海外プロモーション協議会</p>	12,201千円
観光推進組織支援等事業	観光交流促進課観光交流担当	<p>○観光推進組織に対して、観光振興ビジョンの進捗確認と沿った点検を実施し、観光振興策としての体制の充実、来訪者に対するサービス向上を図ります。また、観光振興策として、観光客の受入体制の整備を図ります。</p> <p>○山岳観光など訴求力ある地域資源の受け入れ体制整備については、実行委員会組織によるクラウドファンディング導入や、ふるさと納税などによる財源確保について検討します。</p>	<p>○観光推進組織である安曇野市観光協会に対し、専門人材による観光事業者への経営戦略の視点に立って、自主的な経営戦略の策定に向けた取り組みの支援を行います。</p> <p>○安曇野市観光振興ビジョンの見直し及び地域おこし協力隊員の活用、PDCAサイクルによる継続的な検証により、観光需要に即した受け入れ体制の充実と推進組織の運営支援を行います。</p>	<p>○人口減少・少子高齢化が進むなか、観光事業者、その他の事業者の連携による観光振興策の推進を図ります。</p> <p>○観光需要を喚起するため、観光客の受け入れ体制の充実を図ります。</p> <p>○観光需要を喚起するため、観光客の受け入れ体制の充実を図ります。</p>	<p>○推進組織としてDMO化も含めた中長期的な振興に向けた戦略の策定支援(4月～9月：協会のヒアリング・分析調査)</p> <p>○推進組織としてDMO化も含めた中長期的な振興に向けた戦略の策定支援(4月～9月：協会のヒアリング・分析調査)</p> <p>○観光推進組織と連携した、体験プログラム開発、受け入れ体制の充実(通年)</p>	<p>○安曇野市観光協会</p>	56,644千円

重点事業	課・係等	事業概要	2020年度新たな取組・改善事項	期待される成果・効果	実施スケジュール	協働・連携・調整事項	事業費
燕岳子ノト場トイシ整備事業	観光交流促進課 観光維持係	○環境省補助事業、自然環境整備事業を活用し、登山道や道標、トイレなど山岳観光における来訪者受け入れ体制充実に必要な整備を行います。	○表銀座、北アルプスパノラマ銀座の玄関口として、登山初心者を中心に人気の高い燕岳に設置されている公衆トイレを改築し、環境対策型処理方式（固液分離方式）の導入と便器の洋式化を行い、自然資源の保全と施設の快適化を図ります。	○3,000m級の山々が連なる北アルプスは、他の地域にない魅力あふれる観光資源であり、邦人はもとより、近年は外国人の登山客も増えていきます。その中でも来訪者の多い燕岳の公衆トイレを整備することで、効率的に来訪者の満足度を向上させ、リピーター登山者や新規来訪者の増加による地域経済の発展につなげます。	○設計業務委託 6月～10月 ○関係省庁許可申請 11月 ○特別地域内工作物新築許可申請（環境省） ○国有林野賃付申請（農水省）	○環境課、財産管理課 ○環境省、農林水産省	1,840千円

(6) 2-3-2 安曇野ブランド発信の強化

重点事業	課・係等	事業概要	2020年度新たな取組・改善事項	期待される成果・効果	実施スケジュール	協働・連携・調整事項	事業費
インターネット広報事業	秘書広報担当	ICT (情報通信技術) の進展に対応し、複数の情報端末を活用したインターネット広報により、市民への広報、事業者向け情報、観光情報などを迅速に、分かりやすくお伝えします。	安曇野市ホームページの更新 ホームページを見やすく、利用しやすい構造にリニューアルします。 ○シティープロモーション (安曇野ブランド発信) ページの開設 庁内部署が連携し、安曇野の魅力を広く発信するサイトを開設します。	安曇野市ホームページの更新 トップページのデザインが変わり、閲覧者が検索しやすくなります。 また、スマートフォンでも閲覧しやすくなるよう改善を図ります。	安曇野市ホームページの更新 ・7月 業務委託 ・7～2月 設計および環境構築 ・R3年3月1日 保守契約、HP公開 ○シティープロモーション (安曇野ブランド発信) ページの開設 ・7月 広報委員会会による調整 ・8～1月 取材および作成 ・R3年3月1日 公開	○ホームページ更新・シティープロモーションページ開設のいずれの業務も、広報委員会を活用し、各課等の要望調査や調整を行います。 ○シティープロモーションページ開設は、専門業者 (広告代理店等) も交えた制作を検討します。	6,819千円
地域・行政情報推進事業	情報統計課 情報政策係	○公衆無線LAN用機器、及び、回線の維持・管理 ○利用者への接続支援、利用状況確認	○公衆無線LANの利用促進を継続しながら、利用状況と関連付けて設置施設の見直しも視野に入れ、利用者ファーストの運用を行います。	○接続者に対して、市ホームページへの誘導を行うことにより積極的に市政情報提供が出来ます。 ○接続者 (施設利用者) の増加が市のイメージアップにつながります。	○来訪者への接続支援 ・通年 ○利用状況の把握 ・通年	○観光案内、施設案内等のリーフレットなどに掲載を促し、利用促進に努めます。 ○新たな施設 (南部総合体育館) への設置について担当部局と調整します。	6,501千円
企業サポート事業 (食品流通系)	商工労政課 商工課	○産業支援コーナーの製造及び小売りが事業者等を訪問し経営課題解決に向けたコーピングを行っています。	○地域素材として発信力ある商品群を磨き上げ、ブランド商品として認知されるよう、伴走型のコーピングを行い事業性を高めます。 ○その手段として、現在のコーナーネイネ業務を専門家に業務委託し行います。 (新規事業)	○安曇野ブランドとして発信できる商家を育成し販路の拡大を図っていくことで、経営基盤を強化。 ○販路拡大先で安曇野ブランドを周知すること、来訪者の拡大に繋がります。	○事業の業務委託 ・10月 業務委託 ・事業開始後～12月 事業とのタイアップ ・1月～2月 検証 発信 年1回	○農政課 特徴ある農産物の需要・供給相互の情報共有 ○観光交流促進課 安曇野ブランドの発信とともに、インバウンド客獲得に向けた連携	4,767千円

重点事業	課・係等	事業概要	2020年度新たな取組・改善事項	期待される成果・効果	実施スケジュール	協働・連携・調整事項	事業費
天蚕振興事業 (戦略的な安曇野ブランドの創出)	観光交流促進課 観光交流促進担当	<p>○全国的にも稀な天蚕の生産を確立させるため、安曇野市天蚕振興会・組織・商品・事業の支援を行い、安曇野のブランド化を図ります。</p>	<p>○前年度整備した小型機械等も活用を図るため、生産拡大等に興味がある事業者(1期2年制5名育成)に取り組み、20年間で50人の育成を目指します。</p> <p>○天蚕振興会と連携し、中長期的な天蚕振興に向けた戦略を策定し、産業者・天蚕繭・製品増産体制の確立を図ります。</p> <p>○拠点である天蚕センターの施設の在り方について検討します。</p> <p>○天蚕センター保管の天蚕資料の効果的な活用、情報発信、市民・来訪者に訴求力のある展示資料・体験プログラム等があることを目指します。</p>	<p>○全国に誇る「天蚕の里安曇野」として、認知度を高めることにより、安曇野市のブランド方向向上を図ります。</p> <p>○市民意識調査で安曇野市を多く紹介したことから、地域資源である天蚕への市民の理解、関心を高めることにより、天蚕を地域ブランドとして確立し、飼育や機械などの後継者育成につなげることで、産業者の振興を図ります。</p> <p>○安曇野ならではの地域資源として、交流人口、観光客の拡大につなげ、観光事業者などとの連携、地域活性化を図ります。</p>	<p>○中長期的な天蚕振興に向けた戦略の検討 4～9月：振興会ヒアリング・分析調査 10～3月：戦略素案の策定</p> <p>○天蚕繭・製品増産体制の確立 3～7月 飼育及び集繭 9～11月 繰糸・機械、新商品開発 12月 検証及び今後の対策、検証</p> <p>○後継者育成講座等の開催(通年)</p> <p>○天蚕センターHP、メディアによる情報発信・展示資料・体験等の充実(随時)</p>	<p>○農政課、商工労働課、文化課 ○安曇野市天蚕振興会 ○絹産業に関連する市町村等</p>	1,523千円

重点事業	課・係等	事業概要	2020年度新たな取組・改善事項	期待される成果・効果	実施スケジュール	協働・連携・調整事項	事業費
<p>・安曇野プロジェクト創出事業（戦略的な安曇野プロジェクトの創出）</p> <p>・観光プロジェクト事業</p>	<p>観光交流促進課観光交流担当</p>	<p>○地域資源を活かした安曇野の魅力を向上させるため、安曇野プロジェクトの創出を推進する。また、安曇野の魅力を向上させるため、安曇野プロジェクトの創出を推進する。また、安曇野の魅力を向上させるため、安曇野プロジェクトの創出を推進する。</p> <p>○人口減少・少子高齢化が進む中、観光需要を喚起する。また、安曇野の魅力を向上させるため、安曇野プロジェクトの創出を推進する。</p>	<p>○安曇野プロジェクトの創出を推進するため、安曇野プロジェクトの創出を推進する。また、安曇野の魅力を向上させるため、安曇野プロジェクトの創出を推進する。</p> <p>○地域資源を活かした安曇野の魅力を向上させるため、安曇野プロジェクトの創出を推進する。また、安曇野の魅力を向上させるため、安曇野プロジェクトの創出を推進する。</p>	<p>○安曇野の魅力を向上させるため、安曇野プロジェクトの創出を推進する。また、安曇野の魅力を向上させるため、安曇野プロジェクトの創出を推進する。</p> <p>○地域資源を活かした安曇野の魅力を向上させるため、安曇野プロジェクトの創出を推進する。また、安曇野の魅力を向上させるため、安曇野プロジェクトの創出を推進する。</p>	<p>○地域おこし協力隊員やインフラ整備プロジェクトの創出を推進する。また、安曇野の魅力を向上させるため、安曇野プロジェクトの創出を推進する。</p> <p>○人口減少・少子高齢化が進む中、観光需要を喚起する。また、安曇野の魅力を向上させるため、安曇野プロジェクトの創出を推進する。</p>	<p>○環境課、農政課、商工労働課、文化課</p> <p>○信州ワイルムコム参加市町村</p> <p>○安曇野市観光協会、安曇野市商工会、安曇野調理師会、山岳観光推進実行委員会、海外プロモーション協議会</p>	<p>31,146千円</p>
<p>地域史研究と文化財保存活用</p>	<p>文化課文化財保護係</p>	<p>○「お船祭り」当日の案内ほか</p>	<p>「安曇野のお船祭り」調査成果を活用した事業展開と、情報発信。</p>	<p>調査成果を、各地区で開催しているお船祭りの保存継承に役立てます。また、観光面での活用を図ります。</p>	<p>○～8月 「安曇野のお船祭り」調査報告書の増刷と頒布</p> <p>○8～10月 お船祭りへの誘客に向けた協力</p>	<p>○商工観光部 観光協会等</p>	<p>1,498千円</p>

(7) 3-2-1 水環境の保全・強化・活用

重点事業	課・係等	事業概要	2020年度新たな取組・改善事項	期待される成果・効果	実施スケジュール	協働・連携・調整事項	事業費
水資源対策事業	環境課環境保全担当	<p>○水資源対策に係る次の事業を実施します。</p> <p>①水利権に頼らない新たな地下水涵養施策の検討・展開</p> <p>②地下水利用者に対する資金負担ルールの具体案の検討</p> <p>③地下水位、湧水状況のモニタリング</p> <p>④水は市民すべての資源であることとの意識の高揚と節水の推進（市民向け啓発）</p> <p>○上記事業を推進するため次の会議を開催します。</p> <p>①市水資源対策協議会 3回開催</p> <p>②資金調達専門部会 3回開催</p>	<p>○地下水賦存量の安定的な確保のための、人為的涵養施策の継続及び新構施策の検討、並びに節水施策を展開します。</p> <p>○地下水揚水及び利用者の利用等に対する費用負担ルールを確立します。</p> <p>○地下水保全に対する市民の意識の高揚のための施策を展開します。</p>	<p>○使った分の地下水は地下に戻すことを目的とした涵養施策により、安定した地下水賦存量と水位が確保できます。</p> <p>○費用負担ルールの確立により、涵養施策及び節水等施策に係る経費に対する財源確保と利用者意識の高揚に寄与します。</p> <p>○市民意識が高まることにより、効率的な地下水利用及び節水につながります。</p>	<p>○涵養施策（具体的な施策検討は令和元年度）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6月～9月 水田機能維持・地力増進推進事業（継続） ・5月～10月 新規需要米等転作推進事業（継続） ・通年 非灌漑期雨水水田田んぼダム事業（新規） ・通年 令和4年度実施（新規） ・通年 再涵養施策（新規） <p>○節水施策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通年 住宅用雨水貯留施設補助金制度（継続） ・通年 その他節水施策検討 ・令和2年度検討、令和3年度実施 <p>○費用負担ルール確立</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通年 令和元年度検討による費用負担ルールの方向性を基本とした、具体的なルール（素案）の検討～令和2年度ルール（案）作成、市民説明会を経て確立、令和3年度関係事業者等予算化等準備、令和4年度～資金調達開始 <p>○市民意識の高揚施策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通年 広報等による啓発及び環境フェアなどによる啓発（継続） ・通年 小中学校及び企業等への地下水に関する出前授業・出前講座の実施（継続） 	<p>○主体は安曇野市水資源対策協議会です。</p> <p>○農林部、都市建設部、商工観光部及び上下水道部との連携により、市全体の課題として地下水の収支バランスのあり方を研究します。</p> <p>○涵養施策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水利権に関わる涵養施策事業については、国（農林水産省、国土交通省）、県、土地改良区などとの調整します。 ・再涵養施策は、事業者等と調整を行います。 ・節水施策は民間企業（節水関係提案）などと連携をするとともに、有識者による研究を行います。 <p>○費用負担ルールの確立</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地下水揚水業者（民間及び市）、利用者及び有識者等による研究を行います。 <p>○市民意識の高揚</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民間企業との協働による啓発用チラシの作成配布及び出前授業・出前講座を開催します。 	13,050千円

(8) 4-1-1 防災体制の充実

重点事業	課・係等	事業概要	2020年度新たな取組改善事項	期待される成果・効果	実施スケジュール	協働・連携・調整事項	事業費
防災啓発事業	危機管理課 危機管理担当	○平成28年2月に発行した防災マップは、家庭や地域の防災対策に活用されています。	○国、県が管理する河川が氾濫した場合の浸水区域と深さを示した浸水想定区域図に、最大想定規模の浸水想定区域図を加えます。 ○ユニバーサルデザインに配慮した冊子に改訂します。	○洪水時の災害対応に活用することができず。 ○ユニバーサルデザインに配慮することで、多くの方が活用できる冊子となります。	○R2. 4月仕様書確定 ○R2. 6月契約締結 ○R3. 2月発行 ○R3. 3月全戸配布	○千曲川河川事務所 ○大町ダム管理所 ○安曇野建設事務所、大町建設事務所 ○安曇野市都市建設部監理課	11,030千円
防災組織支援事業	危機管理課 危機管理担当	○自主防災組織への財政支援として防災活動支援補助金(防災資機材、防災訓練等物品購入補助金)を交付しています。 ○地域自主防災会議を年3回開催し、地域単位の防災力強化を推進しています。	○補助限度額の等の改正 現要綱では、①防災資機材整備事業と②防災訓練、防災資機材維持管理事業の2事業に分かれており、①は5年間で50万円が限度、②は年度において3万円が限度となっております。 異なる限度額を統一し、5年間で65万円(50万円+10万円×5年)を限度額とし、対象経費、補助率を規定します。 ○交付申請書の変更 限度額の統一に伴い、申請様式を変更します。 ○補助申請期限の改正 現要綱では、交付申請期限を11月末日と定めておりますが、この申請期限を年度内に改正します。	○限度額の統一、対象経費の見直し、申請様式を変更すること、申請手続きを容易にします。 ○交付申請期限を延長すること、余裕を持って事業を計画し、実施することが可能となります。	○自主防災組織防災活動支援補助金交付要綱の改正 ・R2 3月 要綱改正 ・R2 4月 運用開始	○土砂災害警戒避難体制づくりとして各地区と長野県犀川砂防事務所、安曇野市都市建設部監理課で実施している、地域の自主避難計画の作成会議に参加し、事業内容の周知に努めます。	5,747千円
内水対策事業	監理課 国 事業推進担当	○全体計画 ・ハード対策 排水路 L=822.9m (W=2.0m、H=1.5m) ・ソフト対策 周辺地域での自主避難計画の策定 ○R2事業内容 ・排水路詳細設計 ・用地測量	○災害に強いまちの形成(治水) ○水防災意識社会の構築(減災のための目標を共有し、ハード対策・ソフト対策を一体的、計画的に推進する)	○排水路詳細設計を実施し、排水路構造等を決定します。	○排水路詳細設計、用地測量 ・5月 業務委託 ・10月 関係者現地立会	○農林部耕地林務課と連携し、気象情報等の予察により改良区取水停止等の連絡体制の構築(万水川の内水対策) ○総務部危機管理課と連携し、自主避難計画の策定及び、自主避難時の周辺住民への周知 ○長野県の黒沢川河川整備計画(黒沢調節池整備、あづみ野排水路接続)との調整	23,089千円

(9) 4-3-2 景観の保全と育成の推進

重点事業	課・係等	事業概要	2020年度新たな取組・改善事項	期待される成果・効果	実施スケジュール	協働・連携・調整事項	事業費
<p>花のあるまちづくり推進事業</p>	<p>都市計画課 公園緑地係</p>	<p>○花とみどりのシンポジウムの開催（自治総合センター10割助成事業） ○市内で緑化活動を実施している団体への、花苗、プランター等の支給 ○ハンギングバスケットなどの講座を開催 ○市民協働事業提案制度により提案された緑化推進に寄与する活動を、参加団体と協働により実施</p>	<p>○第36回全国都市緑化信州フェア開催を契機に、花や緑のある潤いのまちづくりをさらに進めます。</p>	<p>○単に花や緑を増やすだけでなく、市民の花緑に対するスキルの向上、より多彩な活動と花緑が楽しめるまちづくりの推進が期待されます。 ○都市の景観向上と市民の交流 ○北アルプスの麓に広がる田園風景に、より多くの花緑が加わる事で安曇野の景観のグレードアップが図られます。 ○活動に市民がかかわることと、緑とふれあいが、市民同士のコミュニティが生まれ、「緑の基本計画」に掲げた、2つの基本目標「緑を活かす」、「緑とふれあう」の達成に寄与できま</p> <p>○花とみどりのシンポジウムの開催により、緑化意識と機運向上が図られます。 ○信州花フェスタ2019の遺産を守る来場者を迎えた三郷文化公園の「メリー・ゴードン・ガーデン」を、整備当初から関わっていただいた市民ボランティアの皆さんと引き続き管理していきます。 ○新たなボランティアの確保により、市内外の関係団体との情報交換が図られ、より質の高い環境整備が期待できます。</p> <p>○児童と地域住民の協働による記念花壇を維持し、地域の景観向上とまちづくりへの参加機運を高めます。</p>	<p>○花とみどりのシンポジウムの開催 ・6月 シンポジウム ○緑化団体への花苗支給 ・通年 ○栽培講習会等の開催 ・6月 花壇づくり講座 ・7月 栽培講習会 ・11月 ハンギングバスケットづくり講座 ○緑化推進に寄与する活動を参加団体との協働により実施 ・通年</p>	<p>○シンポジウムについては、（一財）自治総合センターから内定の通知あり。（令和元年11月19日） ○緑化フェアに関わっていただいた団体等との調整、花苗、プランター等の支給。 ○市民協働事業提案制度により提案された緑化推進に寄与する活動に参加する団体と調整</p>	<p>4,218千円</p>

(10) 4-3-3 良質な住環境の整備

重点事業	課・係等	事業概要	2020年度新たな取組・改善事項	期待される成果・効果	実施スケジュール	協働・連携・調整事項	事業費
空家対策等事業	環境課環境保全担当	<p>○年数回の空家等対策協議会を開催し、随時特定空家の認定等協議を進め、認定空家の特定等空家への適正管理の指導を行います。</p> <p>○空家バンク等との連携により、空家の利活用の推進を図ります。</p> <p>○空家等の利活用の促進のため、所有者から「個人情報提供」に同意を得た空家情報を空家バンクに提供します。</p> <p>○空家対策に関する啓発パンフレットを作成します。(ゼロ予算)</p> <p>○空家対策補助金制度を創設し、空家の解消の支援並びに有効利活用の推進を図ります。</p>	<p>○空家等の適正管理の促進のため、予防啓発講演会の開催及び相談会の拡充を図ります。</p> <p>○周辺環境に影響を及ぼす、あるいは危険な空家等について、空家等対策協議会での意見を参考に、特定空家の認定、所有者への勧告・命令指導等を行います。</p> <p>○空家等の利活用の促進のため、所有者から「個人情報提供」に同意を得た空家情報を空家バンクに提供します。</p> <p>○空家バンクでは空家の3分の2の所有者が現在あるいはいずれ利活用を希望していることから、利活用の仕組みの中で多くの利活用が図られます。</p> <p>○啓発パンフレットを活用することで詳細な説明ができ、空家所有者へ関係団体の紹介ができる。</p> <p>○補助金制度の創設により、空家の解消や利活用の推進が図られます。</p>	<p>○空家等の予防対策のポイントは、生前における相続等手続きが重要なことから、そのための周知や対策のため相談の実施により、円滑な相続等が推進できます。</p> <p>○安曇野市空家等対策計画に掲げる空家対策法に基づき行政処分等を実施することにより、所有者への改善意識を高めるとともに、できる限り早急な対応ができません。</p> <p>○アンケートでは空家の3分の2の所有者が現在あるいはいずれ利活用を希望していることから、利活用の仕組みの中で多くの利活用が図られます。</p> <p>○啓発パンフレットを活用することで詳細な説明ができ、空家所有者へ関係団体の紹介ができる。</p> <p>○補助金制度の創設により、空家の解消や利活用の推進が図られます。</p>	<p>○講演会、相談会 ・年2～3回、空家の予防啓発講演会の開催 ・随時 空家等相談会 ・講演会と合わせ実施 法書士による相談会 ○空家等対策協議会 随時開催 ○個人情報外部提供 同意を随時得る中で、同意者の空家情報を空家バンク、農政課へ提供していきます。</p> <p>○啓発パンフレット 市広報などで周知・配布をしていきます。</p> <p>○利活用の推進 通年 空家バンクとの連携による空家利活用の推進を図る。</p>	<p>協働・連携・調整事項</p> <p>○講演会、相談会 建築士、司法書士へ依頼します。</p> <p>○空家等対策協議会 市長が会長を務め、その他市区長会、弁護士、建築士、司法書士、安曇野警察署(生活安全課)、長野県職員が委員として構成されています。</p> <p>○空家バンク 農地付き空家に関しては農林部と連携します。</p>	11,861千円
花のあるまちづくり推進事業	都市計画課公園係	※76ページに記載しています。					

重点事業	課・係等	事業概要	2020年度新たな取組・改善事項	期待される成果・効果	実施スケジュール	協働・連携・調整事項	事業費
住宅・建築物耐震改修促進事業	建築住宅課係	昭和56年5月31日以前に建設された安曇野市内の戸建住宅所有者を対象として ○木造在来工法の住宅に対する補助事業 ○耐震診断希望者に對し市耐震診断士を派遣し、その結果に基づき耐震改修工事を実施する者に對して補助金を交付します。 ○木造在来工法以外の住宅に對する補助事業 ○耐震診断、耐震設計、耐震改修工事を実施する者に對し補助金を交付します。 ※耐震改修工事の補助上限額は、令和元年度と同額の100万円	○ダイレクトメールの送付（3か年計画の1年目）以前（昭和56年5月）以前耐震基準（昭和56年5月以前耐震基準）の住宅所有者に對して、耐震診断の実施に對して促進します。 ○安曇野市耐震改修促進計画の見直し（昭和56年から5年を経過するため、国、県の見直しに合わせ実施します。	○ダイレクトメールの送付（3か年計画の1年目）地震による建物倒壊の危険性を改めて認識してもらい、耐震診断から耐震改修の補助事業について情報を提供します。 ○安曇野市耐震改修促進計画の見直し ○耐震化率の把握 ○耐震化率の促進に向け、耐震化率の取組みの内容を、具体的に検討します。	○ダイレクトメールの送付（3か年計画の1年目） ・5月 ダイレクトメールの送付 ・6月～耐震診断の申込 ・7月～耐震診断の実施 ○安曇野市耐震改修促進計画の見直し ・4月～耐震化率の実態調査 ・10月～長野県計画に基づく見直しの実施	○県と連携した出前講座「わが家の耐震対策」を共同で開催します。また、国・県で開催される、耐震改修事業者向け講習会を市内業者へ周知し参加を促進します。 ○市内の住宅耐震化率の把握のため、建物の建築年度等を調査します。	28,507千円
公営住宅整備事業	建築住宅課係	○入居の募集、入居決定、入退去の立会いを行います。 ○入居者が快適に生活できるように、建物、遊具、敷地内全般の維持管理・修繕を実施します。 ○県営住宅アルプス団地協働運営事業の5号棟へ、市営住宅アルプス団地から入居者の移転を行います。 ○居住水準を満たさない住宅の計画的な改善及び効率的な維持管理をするため、「安曇野市公営住宅等長寿命化計画」に基づき事業を実施します。	○募集停止している団地の市内に点在する公営住宅を集中的に点検することにより、効率的な管理体制を確立する。また、老朽化した居住水準を満たさない住宅を、計画的に解消することなどが期待されます。	○募集停止している団地の再編 ・5月～入居者説明 ・6月 補助金概算要望 ・11月 補助金本要望 ・12月～入居者一時移転	○募集停止している団地の再編 県営アルプス団地については、建設後25年経過で市に管理移管するという協定を県と締結し、協働運営事業を実施してまいります。	5,660千円	

(11) 4-3-5 移住・定住の促進

重点事業	課・係等	事業概要	2020年度新たな取組・改善事項	期待される成果・効果	実施スケジュール	協働・連携・調整事項	事業費
移住定住促進事業	政策経営課企画担当	<ul style="list-style-type: none"> ○東京などの都市圏における移住セミナーの開催 ○移住希望者向けの現地体験会の開催 ○おためし住宅の貸付及び管理 ○移住相談対応 	<ul style="list-style-type: none"> ○東京に加え、大阪や名古屋でも移住セミナーを行います。 ○当事業の民間移住に向けた、各団体と検討を進めます。 	<ul style="list-style-type: none"> ○本市への移住を検討している関西や中京方面の移住希望者の取り込みが期待されます。 ○民間活力の導入により、効果的かつ効率的な事業実施が見込めます。 	<ul style="list-style-type: none"> ○移住セミナーの実施 <ul style="list-style-type: none"> ・6月 名古屋 ・7月 東京 ・11月 大阪 ・R3年2月 東京 ○民間移住に向けた取組 <ul style="list-style-type: none"> ・6月～R3年3月 	<ul style="list-style-type: none"> ○庁内各課 商工労政課、子ども支援課、地域づくり課、農政課等と調整を図り、連携を進めます。 ○各種団体 当事業に関わる各種団体と民間移住に向け、交渉を行っていきます。 	5,134千円
空家対策等事業	環境課環境保全担当	※77ページに記載しています。					

(12) 5-1-1 学校教育の充実

重点事業	課・係等	事業概要	2020年度新たな取組・改善事項	期待される成果・効果	実施スケジュール	協働・連携・調整事項	事業費
コミュニケーション事業	学校教育課 学校係	<p>○学校・地域・家庭が一体となり、子どもを育てる連携体制の強化を図り、児童生徒の育成環境の充実を図る。開かれた学校の「生きた力」を育む学校教育を推進します。</p>	<p>○学校応援隊（地域のボランティアの方々に「生きた力」な一層充実感をもつて継続的かつ主体的に学校に関わる組織の在り方を見直し、</p> <p>○各学校の取組について、積極的に情報発信を行い、活動内容の周知と地域へのフィードバックを図ります。</p> <p>○子どもたちの安全を確保するため、地域における見守りの担い手を募り、協力・連携の体制の構築に向けて取組みます。</p> <p>○令和元年度に学校応援隊の登録名簿を精査しました。また、強められるよう「拠点校」制度を設け、学校からも積極的に学校応援隊にアプローチできるようにしました。今後、学校内の応援隊の交流の機会を設けていく等、応援隊組織の強化を図ってまいります。</p>	<p>○学校と地域の連携をさらに強化して、学校に対する多様な形態での支援を行うことにも、郷土を誇り高く思っ心豊かな人材の育成をすすめていきます。</p> <p>○地域の人材の活用した組織体制の構築により、特色ある活動を展開することができ、子どもたちの要望に応じていくことができま</p> <p>○「安全の見守り」体制を整備することで、学校と地域が一体となっており、子どもたちの安全の確保をすることができま</p> <p>○学校の教育方針や運営について、地域と情報共有ができるだけでなく、その中に地域の願いや想いが反映され、「地域とともにある学校」の実現に向けた取り組みに繋げることができま</p>	<p>○年間のコミュニケーションの移行を視野に情報収集と検討を行い、積極的に学校・地域へ周知をしていきます。また先進地域などから講師を招き、学校やコーディネーター、学校応援隊を対象とした研修会を開催します。</p> <p>○学校応援隊の方々に対して、「拠点校」である学校から各行事への案内をお送りして、交流の機会を増やします。</p> <p>○学校応援隊の参加募集（活動する人材の確保・増員）及び学校応援隊と学校の活動内容についての情報発信（広報誌や地域ごとの掲示板を活用する等）を図ります。</p> <p>○4月～9月 体制・組織の問題点の洗い出し</p> <p>○学校と協力して、見守りに協力していただく地域の担い手を広く募る中で組織化を図り、構築やルールづくりを行います。</p>	<p>○生涯学習課 放課後子ども教室等類似事業における効果的な運営方法を検討します。</p> <p>○地域づくり課 区や地域団体を通じて学校応援隊の多様な人材発掘を行います。</p>	8,105千円

重点事業	課・係等	事業概要	2020年度新たな取組・改善事項	期待される成果・効果	実施スケジュール	協働・連携・調整事項	事業費
小学校情報教育推進事業	学校教育課 学校教育係	<p>○パソコンやソフトウェアの更新・時代に適した機器の導入を行い、ICT機器を活用した分かりやすい授業の推進と教職員の業務に依る負担軽減を図り、子どもたちが社会に高度情報化の進んだ環境を整備できます。</p>	<p>○電子黒板の導入 学習指導要領の改訂が行われ、令和2年度からは新しい教科書に沿った学習指導要領があります。小学校の全ての普通教室と一部の特別教室に電子黒板を設置して、より効果的・効率的な授業を情報機器の分野から支えます。</p> <p>平成21年度のスクールディバイス政策において導入した大型モニターが10年を経過する中で修繕できないうちで故障が目立つようになり、これを機会に、これからの更新に合わせて電子黒板に置き換えます。</p>	<p>○情報機器を活用して「楽しい授業」「分かりやすい授業」を行うことで、児童が興味・関心を持つようになり、また、言葉・文字による説明だけでは理解が難しい児童にとつて授業内容を理解しやすくなることや期待されたい授業を早く示すことができます。</p> <p>○大型モニターから電子黒板に置き換えることで、授業の導入時（前回の学習の復習）や終盤（今回の学習のまとめ）で活用される機会の増加が期待できます。</p>	<p>○5月 仕様決定 ○6月 業者選定・入札 ○7～8月 導入設置作業（夏季休業中を予定） ○9月 操作研修</p>	<p>○県教育委員会事務局ほか機器選定において仕様を参考にします。</p>	107,688千円

重点事業	課・係等	事業概要	2020年度新たな取組・改善事項	期待される成果・効果	実施スケジュール	協働・連携・調整事項	事業費
<p>小学校通級指導教室事業</p>	<p>学校教育課 教育指導室</p>	<p>○通級による指導は平成5年に制度化され、18年改正学校教育法施行規則が改正され、対象の障がいも広がり、対した。その受容に在り、市でも小学校の通級指導室が、学習障がい等の障がいをもつ児童のうち、比較的軽度の障がいがある児童に對して、通級による指導し指導を行います。</p>	<p>※県による教室設置／運営は市町村、今後10年をかけて通級指導教室担当教員を基に確定数化、通級指導教室が多くなり、特別支援学級が少ない。県と連携しながら、児童の状況に合わせて柔軟な指導と対応を進めたい。通級指導教室を増やしたい。思いがけず、本市も更に推進します。</p> <p>○市域南部・中部へのサテライト教室設置「通級指導教室サテライト教室」が定められ、1人1校までサテライト教室運営のため、これを可能としました。これを(穂高北小学校)に開設させ、担当教諭1人を兼務とし、R2年4月1日から市域南部の三郷小学校にLD(Learning Disabilities/学習障がい)等通級指導教室のサテライト教室開設(兼務発令)に向け申請を行います。さらに、R3年4月1日から市域中部教室の開設を目指します。</p>	<p>○市域南部・中部にLD等通級指導教室のサテライト教室を開設することにより、これまで保護者の都合がつかず通級指導を受けることができなかった子ども達も、指導を受け、個々の障がいによる学びにくさを解消する。通級指導を受け、保護者の送迎負担を軽減することが可能です。</p> <p>○市域南部・中部の学校における児童支援の充実、軽度の障がいをもつ児童や、学習基盤の底上げ、補充する。ここにより、インクルーシブ教育の推進と学級の安定を図ります。</p> <p>○通級指導教室担当教員の環境調整等、障がいのない児童にとっても分かりやすく、学びやすい状況を作りだすことと、授業内容の理解に繋げることができま</p>	<p>○R1年10月末まで 県に申請 12月～1月 申請許諾の可否 連絡(1～3月 許諾の場合、教室準備)</p> <p>○R2年4月1日～ 南部 サテライト教室開設、運営開始</p> <p>○～10月末 サテライト教室運営の課題洗い出し、翌年度計画案検討</p> <p>○R3年4月1日～ 中部 サテライト教室開設、運営開始を旨指します。</p>	<p>協働・連携・調整事項</p> <p>○県 特別支援教育課 設置や運営における諸要望検討 担当教諭への助言指導</p> <p>○市福祉課 子どもの発達支援相談室 通級児童判定の協力、心理面など専門的見地の助言を要する際の相談体制</p>	<p>578千円</p>

(13) 5-2-1 生涯学習の推進

重点事業	課・係等	事業概要	2020年度新たな取組・改善事項	期待される成果・効果	実施スケジュール	協働・連携・調整事項	事業費
豊科公民館事業	生涯学習課 社会教育担当	<p>○豊科公民館ホールの利用平成30年度まで、通常の団体等への貸館のみであったが、令和元年度にホールをお試し体験を実施しました。</p> <p>○ホールお話し体験の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年2回計画 ・1回目（7月31日～8月6日） ・14団体の申込があり、バンド演奏や合唱、ピアノ演奏、文化琴等の団体が参加 ・市内91名、市外23名、総勢114名が体験 ・2回目（2月実施予定） 	<p>○豊科公民館ピアノリレーマラソン</p> <p>ピアノ愛好家の皆さんを対象に募集をかけ、独奏はもの合奏、ピアノ伴奏による合唱などピアノを使用したものであれば、どのような形態でもよく、リレー形式で演奏を繋いでいくイベントを行います。</p> <p>参加費は無料で、大勢の観客の皆さんにもお越しいただけるようPRをしていきます。</p>	<p>○ホールお話し体験</p> <p>ホールを体験することにより、その魅力にふれてもらうことで、ホールの今後の新たな利用を新規開拓すると伴に、公民館の利用者数を増やします。</p> <p>○ピアノリレーマラソン</p> <p>お話し体験に参加された皆さんの感想を参考に、さらにホールの魅力に触れてもらええるイベントを計画します。</p> <p>今回の企画はその第1弾目となります。</p> <p>○音響効果のあるホールの活用</p> <p>豊科公民館ホールは反射板が設置されており、音響効果が良いので多くの皆さんに体験していただきたい。</p>	<p>○広報・ホームページ・チラシ等により利用者を募る他、高校、大学等へチラシを持っていき利用を呼びかけます。</p>	<p>○市内4高校、信州大学、松本大学等へ事業の趣旨を説明します。</p>	5,683千円
穂高公民館事業 三郷公民館事業 堀金公民館事業 明科公民館事業	種高地域課 三郷地域課 堀金地域課 明科地域課	<p>○講座</p> <p>市民の学びの場の提供及び実践に向けた知識の習得のため、さらには世代間交流や文化伝承などを目的とした講座を開催します。</p> <p>○スポーツ振興</p> <p>市民のスポーツ振興や健康増進、また交流・親睦の開催、運動会、球技大会等を開催します。</p> <p>○文化祭</p> <p>地域の文化の伝承や振興を目的として文化祭を開催します。</p>	<p>○社会教育法、公民館の設置及び運営に関する基準（文部科学省告示）並びに安曇野市生涯学習事業推進計画に基づき、公民館事業を展開します。</p> <p>・地域資源を活用した地域課題に対する学びの充実と協働のまちづくりによる実践</p> <p>・地域文化の伝承</p> <p>・地域の交流、親睦</p> <p>・スポーツの振興</p> <p>○上記事業を実施するたため、教育部との連携により、安曇野市の公民館（分館）及び地区公民館のあり方の研究とともに、その望ましい組織体制について検討します。</p>	<p>○地域課題解決やまちづくりの実践において、多くの市民が学び、実践することから一人ひとりが主体的な関わりを持ち、市民相互の課題の共有と協働による解決実践が行われます。</p> <p>○各種事業の展開により、市民相互の交流や親睦を通じてコミュニケーションの再構築に繋がります。</p> <p>○本来公民館が持つ機能の充実が図られ、市民の学習の場の提供と課題解決への参加が図れます。</p>	<p>○各地域の公民館の事業計画に基づき、随時公民館事業を実施します。</p> <p>○公民館のあり方研究及び組織体制の検討を令和2年10月までに先行し、令和3年度から新たな体制とします。</p>	<p>○地域資源である人（市民）をはじめとし、市民活動団体、芸術文化協会、体育協会などと連携・協働します。</p> <p>○教育部と市民生活部との連携により、公民館のあり方及び組織体制の検討を行うとともに、地域課題解決のため学びばかりから実践に向けたまちづくりを展開します。</p>	18,723千円

重点事業	課・係等	事業概要	2020年度新たな取組・改善事項	期待される成果・効果	実施スケジュール	協働・連携・調整事項	事業費
芸術教育普及事業	文化課 文化振興担当	<p>・東京藝術大学連携事業 東京藝術大学の中学生等に よる安曇野市の中学校吹奏 楽部への演奏指導。 ・藝大生と中学生による合 同コンサートなど。</p> <p>・能楽教室 能楽師 青木道喜氏と指導 を受ける立命館大学能楽部 の皆さんによる市内小中学 校への能楽の出前公演。</p> <p>・新進音楽家演奏会 中信地区で活動する若手 音楽家による演奏会。 0歳からのミニコンサート (若手音楽家による家族向 けの演奏会)。</p>	<p>①アーティスト・イン・レ ジデンス アーティスト・イン・レ ジデンス事業の試行 長野県と東京藝術大学の連 携協定に基づき、安曇野市 内の文化施設等を活用し、 東京藝術大学の学生等が滞 在制作・市民との交流等を 行います。</p> <p>②長野県芸術監督団事業 ○長野県芸術監督団事業 シンポジウム4 オーガニックAir</p> <p>③アウトリーチフォーラム ○(一財)地域創造 アウ トリーチフォーラムの招致</p>	<p>①アーティスト・イン・レ ジデンス ○東京藝術大・県との連携事 業に参画し、これまで継続 してきた安曇野市と東京藝 術大学の連携を深めます。 市民が同時代の芸術に親し む機会とし、文化振興の機 会となること、新たなこ 観光資源へと発展させるこ とができまします。令和2年 は取り組みの初年度であ り、事業を見極めながら、 施設の改修内容や会場の見 直しを図ってまいります。</p> <p>②長野県芸術監督団事業 ○長野県文化振興事業団に よる長野県芸術監督団事 業による長野県芸術監督 団によるシンポジウム4は、 科近代美術館を会場とし て開催。長野県の現代美 術の顕彰と市民の鑑賞の 機会とします。また、オ ーガニックAirを招致し、 市民が芸術家とその作品 や制作の現場に触れる機 会を設けます。同時にア ーティストインレジデ ンスの実施に向けた研 究の機会とします。</p> <p>③アウトリーチフォーラム ○(一財)地域創造が開 催する令和2年度の開催 地が長野県であり、この 事業の招致により、小学 生及び市民が芸術家と交 流し、音楽に親しむ機 会とします。</p>	<p>①アーティスト・イン・レ ジデンス ○6～7月 滞在作家の選 定 ○8～10月 滞在試行 ○11月 市民向け・児童生 徒向けワークショップ ②長野県芸術監督団事業 ○シンポジウム4 ・8月 豊科近代美術館展 示 ○オーガニックAir ・5～10月 作家の滞在制 作 ・8・9・10月 市民向け ワークショップ ③アウトリーチフォーラム 4月 受入小学校の選定 10月 小学校へのアウト リーチコンサート</p>	<p>①アーティスト・イン・レ ジデンス ○長野県 ○東京藝術大学 ②長野県芸術監督団事業 ○(一財)長野県文化振興 事業団 ○(公財)安曇野文化財団 ③アウトリーチフォーラム ○(一財)地域創造 ○キッセイ文化ホール ○市内小学校</p>	5,762千円

重点事業	課・係等	事業概要	2020年度新たな取組・改善事項	期待される成果・効果	実施スケジュール	協働・連携・調整事項	事業費
市史編纂事業	文化課 博物館係	<p>○文書館による重要文書等の収集</p> <p>○非現用の公文書及び地域資料(古文書等)のうち地域史の歴史の顕彰に重要と思われれるものを収集・公開しています。</p> <p><関連事業></p> <p>○冊子『明科の宝』の編纂(安曇野市の歴史文化遺産の再発見事業)</p> <p>○安曇野市の歴史文化遺産再発見事業実行委員会を組織して、5年間で市内5地域史の歴史文化遺産を扱った冊子を編纂し、市民に配布します。</p> <p>・初年度の令和元年度は『明科の宝』と題した冊子を刊行します。</p> <p>・予算は文化庁の文化芸術振興費補助金を交付されています。</p>	<p>2020年度新たな取組・改善事項</p> <p>○厳しい財政事情を考慮し、財政負担とコスト削減を念頭に事業化を図る。具体的には、市内に専門者を多くして取り組むことと、経費を抑えた取り組みとします。</p>	<p>○史資料の散逸を防止、自然や習俗、伝承、景観、地域の成り立ちを後世に伝え、さまざまな生涯学習への活用が期待できます。</p>	<p>○どのような市史を作るか検討するため、先進地視察などを行う、編集(準備)委員会を設置します。また、民俗編の一部の調査の開始します。</p>	<p>協働・連携・調整事項</p> <p>○県、近隣市町村、大学、市内の郷土史研究団体等</p>	968千円

(14) 5-2-2 スポーツ活動の充実

重点事業	課・係等	事業概要	2020年度新たな取組・改善事項	期待される成果・効果	実施スケジュール	協働・連携・調整事項	事業費
新総合体育館建設事業	総合体育館建設推進課 総合体育館建設推進係	<p>○ 新総合体育館の建設 ・用地取得(H30) A=28,137.04㎡ ・実施設計(H30～R1) 基本設計を基に施工者提案を取り入れて作成 ・建設工事(R1～R3) 建築面積：約5,680㎡ 延べ面積：約7,278㎡ (屋内) 建物高さ：約18.2m 構造種別：鉄骨造2階建て</p> <p>主要諸室：メインアリーナ、サブアリーナ、トレーニング室兼会議室、柔剣道場、会議室 外構施設：駐車場、広場</p>	<p>○ 新総合体育館の建設（事業期間4か年の3年目） 体育館建設工事が本格着工となります。</p>	<p>○ 新総合体育館の建設（事業期間4か年の3年目） 体育館本体の基礎工事、鉄骨工事が完了する予定のため、体育館の全容が市民の目に触れることとなり、スポーツ活動の機運の盛り上がりが見込まれます。</p>	<p>○ 新総合体育館の建設（事業期間4か年の3年目） ・3月 工事着工 ・4月～9月 造成・掘削工事 ・9月～11月 基礎・床工事 ・12月～3月 鉄骨工事 ・2月～6月 屋根・外壁工事</p>	<p>協働・連携・調整事項</p> <p>○ 部局間連携 ・都市計画公園（都市計画課） ・周辺道路整備調整（建設課） ・防災機能調整（危機管理課） ・備品調達及び管理体制検討（生涯学習課）</p>	1,413,770千円
スポーツ教室等開催事業	生涯学習課 スポーツ推進担当	<p>○ 通常のスポーツ教室 ・わんぱくGYM教室 ・親子ウキウキ体操教室 ・インターンバル速歩講座 ・ココデイネーションキッズ教室 ・ボテイシーエアーアップ教室 ・松本山雅ボールゲーム教室 ・骨盤引締めスリムアップ教室 ・体力測定 等</p>	<p>○ 国体に向けての機運の醸成 ・2027長野国体に向けて、バレーボールトップリーダーの受け、競技力の向上を図ります。</p> <p>○ スポーツ大使事業 ・有森裕子スポーツ大使によるアスリートの体験授業を実施します。</p>	<p>○ 2027長野国体のバレーボール開催地として、バレーボール選手の育成強化とバレーボールの認知度を高めることで、スポーツ振興と国体への関心を高めます。</p> <p>○ 子どもたちがトップアスリートとふれあひ、学び、心身ともに成長を図ります。競技力アップを図ります。</p> <p>○ 部活動が制限される中、レベルアップを目指す選手が自由に教室に参加し、技術指導を受けられることにより、競技力を向上させ、部活動で活かしていただきます。</p>	<p>○ バレーボールの「活性化・育成」のために立ち上げた、国内トッププレイヤーが所属する「VRAVO N plus（ブレイブ エヌプラス）」による中学生を対象としたバレーボール（選手育成）教室の開催及び保護者、スポーツ実習者による催しを行います。 ・5月中旬（教室初回） 体力測定・各専門識者による講演会・講習会（体幹機能、食事サポート） ・5月～9月（全8回） トッププレイヤーによる中学生バレーボール教室</p> <p>○ 5月13日（水） 有森裕子スポーツ大使による中学生の体験授業を実施します。 ・希望する中学校（1校）の授業及び部活指導も検討します。</p>	<p>○ 安曇野市体育協会及び安曇野市バレーボール協会等と協力体制をとります。</p> <p>○ 学校教育課を通じて、中学校と部活動との調整及び参加呼びかけを実施します。</p>	9,665千円

重点事業	課・係等	事業概要	2020年度新たな取組・改善事項	期待される成果・効果	実施スケジュール	協働・連携・調整事項	事業費
聖火リレー実施運営事業費	生涯学習課 スポーツ推進担当	新規	<p>○東京2020オリピック聖火リレーの実施 イベント企画内容 ①スタートエリア…聖火リレーへの構運を高める ・ミニセレブレーションの実施 ・サポーターランナーの実施（豊科近代美術館から入口通路まで） ・パブリックビューイングの実施 ・オーストリア（ホストタウン）の紹介…カヌー疑似体験 ②フラッグエリア…沿道応援 ・手作り手旗や横断幕でランナーを応援する ③ランタンエリア・フィニッシュエリア…沿道応援、光の演出 ・ゴール地点におけるスカイランタンの設置 ・トマトコンテナを使ったコンテナアート</p>	<p>○多くの市民が聖火リレーに参加することにより、オリピックに向けた機運醸成と市民スポーツの振興を図ります。 また、「安曇野らしさ」を活かし、市民協働による演出で、聖火リレーを市民が一丸となって盛り上げます。</p>	<p>○安曇野市における聖火リレーの実施概要 2020(令和2年)年4月3日(金) 長野県2日目、7区間中6区間目 豊科近代美術館広場から県道安曇野インター堀金線上交差点(中堀交差点から東に約250m先、約2.4km) 聖火ランナーは10数人、約180mずつ走行 ○事前準備 ・広報あつみ 聖火リレー特集・連載 認定こども園・小・中・学校等へ応援手旗及びび応援幕の作成 ・交通規制範囲・交通規制時間の確定 ・地域住民・事業所へ交通規制のお知らせ ・ボランティア・警備員への説明会開催 ○当日のスケジュール スタート前の演出、ウエルカムプログラム、セレモニー、トーチへの灯火、スタート、聖火リレー、フィニッシュ</p>	<p>協働・連携・調整事項 ○実行委員会を実行決定機関とし、庁内推進本部、若手職員、作業部会と組織的な連携を図ります。 ○安曇野警察署、安曇野建設事務所、都市建設部等と連携し、安全性の高い警備を実施します。</p>	5,959千円

(15) 5-3-2 交流活動の推進

重点事業	課・係等	事業概要	2020年度新たな取組・改善事項	期待される成果・効果	実施スケジュール	協働・連携・調整事項	事業費
ホストタウン事業	政策経営課 都市交流係	○東京2020オリンピック・パラリンピックに向け、オーストラリア共和国を相手国としたホストタウン事業の実施 ○明科・前川で長年に渡り取り組まれていたカヌー競技への理解促進、普及	○東京2020オリンピック・パラリンピックにおいて、オーストラリア選手が出場するカヌー選手を市民対象の観戦ツアーを実施します。 ○オーストラリアカヌーチームを安曇野へ招聘し、市民との交流事業を実施します。	○市民がオリンピックの感動を身近に経験する場を提供すること、特に若い世代にはスポーツで世界の舞台を目指すが期待できなくなることがあります。 ○オーストラリアの選手を市を挙げて応援することで、姉妹都市がある国への理解と愛着を深めることにつながります。 ○オーストラリアカヌー選手と交流することで、多様な文化、国や民族、障がい者などへの理解を深め、世界への視野を広げる機会となることなどが期待できます。	○観戦ツアーの実施 ・4月 ツアー参加者の募集 ・7月26日・29日 東京オリンピックカヌー選手らと競技予選の観戦ツアー ・9月3日 東京パラリンピックカヌー予選の観戦ツアー ○オーストラリアカヌーチーム招聘 ・4～6月 日程調整 ・8月 選手招聘、市民との交流事業	○オーストラリアカヌー選手との交流にあたっては、今後の交流継続も視野に入れ、市内の小中学校と受入れや交流について連携して進めます。	7,695千円
国際友好交流事業	政策経営課 都市交流係	○姉妹都市であるオーストラリア共和国クラムザツハとの相互交流 ○地域で活動する国際交流団体の支援	○姉妹都市であるオーストラリア共和国クラムザツハの住民を安曇野に招いて交流事業を行います。	○令和2年度は、東京2020オリンピック・パラリンピックの時期に交流事業を実施し、クラムザツハの皆様にもらうことで、ホストタウン事業との相乗効果を目指します。	○クラムザツハ訪問団の受入れ ・4～5月 日程調整 ・7月 訪問団受け入れ	○訪問団来訪中の訪問先との受け入れ態勢の調整を行います。 ○想定としては、博物館施設や農業体験の受け入れ先等。	2,946千円



安曇野